

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ 設置者	ガッコウホジシ ヲスタカクエン 学校法人 安田学園							
フリガナ 大学の名称	ヤスダシヨシタウキ 安田女子大学 (Yasuda Women's University)							
大学本部の位置	広島県広島市安佐南区安東六丁目13番1号							
大学の目的	安田女子大学は、教育基本法及び学校教育法の精神に則り、女子に広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を養い、もって文化の向上に寄与する人格円満な女子を育成することを目的とする。							
新設学部等の目的	心理学部現代心理学科及び家政学部生活デザイン学科は、安定して高い志願者数及び高い実就職率を維持している。受験生や地域社会の要請に応え、より多くの質の高い専門的職業人を養成することで、地域社会に貢献する大学としての使命を果たすため、心理学部現代心理学科及び家政学部生活デザイン学科の入学定員を変更し収容定員を増加する。併せて入学定員・収容定員の適正な管理のため、家政学部造形デザイン学科の定員を減じ、大学全体の入学定員1,345人、収容定員5,622人に変更する。							
新設 学部 等の 概要	新設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又は 称号	開設時期及 び開設年次	所在地
	文学部 【Faculty of Letters】 日本文学科 【Department of Japanese Language and Literature】	4	90	3年次 1	362	学士（文学） 【Bachelor of Arts】	昭和41年4月 第1年次	広島県広島市安佐南区 安東六丁目13番1号
	書道学科 【Department of Calligraphy】	4	30	3年次 1	122	学士（文学） 【Bachelor of Arts】	平成23年4月 第1年次	同上
	英語英米文学科 【Department of English Language and Literature】	4	110	3年次 2	444	学士（文学） 【Bachelor of Arts】	昭和41年4月 第1年次	同上
	教育学部 【Faculty of Education】 児童教育学科 【Department of Primary Education】	4	150	3年次 10	620	学士 （教育学） 【Bachelor of Education】	平成24年4月 第1年次	同上
	心理学部 【Faculty of Psychology】 現代心理学科 【Department of Psychology】	4	90 (60)	3年次 1 (1)	362 (242)	学士 （心理学） 【Bachelor of Science in Psychology】	令和4年4月 第1年次 令和6年4月 第3年次	同上
	ビジネス心理学科 【Department of Social- Psychology】	4	60	3年次 1	242	学士 （心理学） 【Bachelor of Science in Psychology】	平成30年4月 第1年次	同上

新 設 学 部 等 の 概 要	現代ビジネス学部 【Faculty of Current Business】 現代ビジネス学科 【Department of Current Business】	4	90	3年次 1	362	学士（現代ビジネス学） 【Bachelor of Science in Current Business】	平成15年4月 第1年次	同上	
	国際観光ビジネス学科 【Department of International Tourism and Business】	4	90	3年次 1	362	学士（現代ビジネス学） 【Bachelor of Science in Current Business】	平成27年4月 第1年次	同上	
	公共経営学科 【Department of Public Management】	4	60	3年次 1	242	学士（現代ビジネス学） 【Bachelor of Science in Current Business】	令和2年4月 第1年次	同上	
	家政学部 【Faculty of Human Ecology】 生活デザイン学科 【Department of Lifestyle Design】	4	160 (130)	3年次 2 (2)	644 (524)	学士（家政学） 【Bachelor of Science in Human Ecology】	令和4年4月 第1年次 令和6年4月 第3年次	同上	
	管理栄養学科 【Department of Nutritional Sciences】	4	120	—	480	学士（家政学） 【Bachelor of Science in Human Ecology】	平成16年4月 第1年次	同上	
	造形デザイン学科 【Department of Aesthetic Design and Technology】	4	75 (80)	— (—)	300 (320)	学士（家政学） 【Bachelor of Science in Human Ecology】	令和4年4月 第1年次	同上	
	薬学部 【Faculty of Pharmacy】 薬学科 【Department of Pharmacy】	6	100	—	600	学士（薬学） 【Bachelor of Pharmacy】	平成19年4月 第1年次	同上	
	看護学部 【Faculty of Nursing】 看護学科 【Department of Nursing】	4	120	—	480	学士（看護学） 【Bachelor of Science in Nursing】	平成26年4月 第1年次	同上	
	計		1,345 (1,290)	3年次 21 (21)	5,622 (5,402)				
	同一設置者内における 変 更 状 況 （定員の移行，名称の 変 更 等 ）		該当なし						
教育 課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数					卒業要件単位数		— 単位
		講義	演習	実験・実習	計				
	—	— 科目	— 科目	— 科目	— 科目				

教 員 組 織 の 概 要	学 部 等 の 名 称		専任教員等					兼 任 教 員 等	
			教授	准教授	講師	助教	計		助手
新 設 分	新 設 分	文学部 日本文学科	9 (9)	0 (0)	1 (1)	2 (2)	12 (12)	0 (0)	168 (168)
		書道学科	4 (4)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	6 (6)	0 (0)	167 (167)
		英語英米文学科	4 (4)	7 (7)	1 (1)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	139 (139)
		教育学部 児童教育学科	8 (8)	7 (7)	1 (1)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	201 (201)
		心理学部 現代心理学科	8 (8)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	163 (163)
		ビジネス心理学科	3 (3)	1 (1)	5 (5)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	167 (167)
		現代ビジネス学部 現代ビジネス学科	5 (5)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	184 (184)
		国際観光ビジネス学科	6 (6)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	171 (171)
		公共経営学科	5 (5)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	177 (177)
		家政学部 生活デザイン学科	6 (6)	5 (5)	1 (1)	1 (1)	13 (13)	1 (1)	166 (166)
		管理栄養学科	5 (5)	6 (6)	3 (3)	0 (0)	14 (14)	7 (7)	174 (174)
		造形デザイン学科	4 (4)	5 (5)	1 (1)	2 (2)	12 (12)	0 (0)	170 (170)
		薬学部 薬学科	19 (19)	5 (5)	6 (6)	3 (3)	33 (33)	0 (0)	159 (159)
		看護学部 看護学科	10 (10)	5 (5)	9 (9)	7 (7)	31 (31)	4 (4)	176 (176)
		計	96 (96)	56 (56)	31 (31)	16 (16)	199 (199)	12 (12)	－ (－)
	既 設 分	該当なし	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
		計	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
		合 計	96 (96)	56 (56)	31 (31)	16 (16)	199 (199)	12 (12)	－ (－)

教員以外の 職員の概要	職 種		専 任		兼 任		計
	事 務 職 員		95 (95)		35 (35)		130 (130)
	技 術 職 員		0 (0)		0 (0)		0 (0)
	図 書 館 専 門 職 員		5 (5)		10 (10)		15 (15)
	そ の 他 の 職 員		1 (1)		23 (23)		24 (24)
	計		101 (101)		68 (68)		169 (169)

校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計
	校 舎 敷 地	0 m ²	62,201 m ²	0 m ²	62,201 m ²
	運 動 場 用 地	0 m ²	16,431 m ²	0 m ²	16,431 m ²
	小 計	0 m ²	78,632 m ²	0 m ²	78,632 m ²
	そ の 他	0 m ²	56,422 m ²	0 m ²	56,422 m ²
	合 計	0 m ²	135,054 m ²	0 m ²	135,054 m ²

校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計
		17,203 m ² (17,203 m ²)	59,380 m ² (59,380 m ²)	772 m ² (772 m ²)	77,355 m ² (77,355 m ²)

教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設
	59 室	25 室	136 室	18室 (補助職員 5人)	3 室 (補助職員 0人)

安田女子短期大学（必要面積3,000㎡）と共用（収容定員：300人）

安田女子短期大学（必要面積2,850㎡）と共用（収容定員：300人）

大学・短期大学全体

安田女子短期大学（必要面積3,000m²）と共用（収容定員：300人）

安田女子短期大学（必要面積2,850m²）と共用（収容定員：300人）

大学・短期大学全体

専任教員研究室			新設学部等の名称			室数				
			大学全体			223 室				
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学・短期大学 全体		
	大学全体	360,000 [61,000] (340,000 [58,000])	6,100 [2,900] (6,100 [2,900])	4,000 [2,600] (4,000 [2,600])	5,100 (4,800)	23,435 (23,435)	137 (137)			
	計	360,000 [61,000] (340,000 [58,000])	6,100 [2,900] (6,100 [2,900])	4,000 [2,600] (4,000 [2,600])	5,100 (4,800)	23,435 (23,435)	137 (137)			
	図書館		面積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数					
		4,218 m ²		460		410,000				
体育館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要							
		2,663 m ²		テニスコート 3面		弓道場				
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体 図書購入費には 電子ジャーナル、データベースの整備費（運用コストを含む）を含む。
		教員1人当り研究費等		562千円	562千円	562千円	562千円	－千円	－千円	
		共同研究費等		2,000千円	2,000千円	2,000千円	2,000千円	－千円	－千円	
		図書購入費	64,300千円	64,300千円	64,300千円	64,300千円	64,300千円	－千円	－千円	
		設備購入費	66,700千円	80,000千円	80,000千円	80,000千円	80,000千円	－千円	－千円	
	学生1人当り納付金			第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	文学部	日本文学科	1,100千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円	－千円	－千円		
		書道学科	1,100千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円	－千円	－千円		
		英語英米文学科	1,220千円	1,220千円	1,220千円	1,220千円	－千円	－千円		
	教育学部	児童教育学科	1,100千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円	－千円	－千円		
	心理学部	現代心理学科	1,100千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円	－千円	－千円		
		ビジネス心理学科	1,100千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円	－千円	－千円		
	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	1,100千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円	－千円	－千円		
		国際観光ビジネス学科	1,220千円	1,220千円	1,220千円	1,220千円	－千円	－千円		
		公共経営学科	1,100千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円	－千円	－千円		
	家政学部	生活デザイン学科	1,140千円	1,140千円	1,140千円	1,140千円	－千円	－千円		
		管理栄養学科	1,240千円	1,240千円	1,240千円	1,240千円	－千円	－千円		
		造形デザイン学科	1,240千円	1,240千円	1,240千円	1,240千円	－千円	－千円		
	薬学部	薬学科	1,840千円	1,840千円	1,840千円	1,840千円	1,840千円	1,840千円		
	看護学部	看護学科	1,590千円	1,590千円	1,590千円	1,590千円	－千円	－千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入 等						
既設大学の状況	大 学 の 名 称		安田女子大学							
	学 部 等 の 名 称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所 在 地
			年	人	年次人	人		倍		
	文学部				3年次			1.08		広島県広島市安佐南区 安東六丁目13番1号
	日本文学科		4	90	1	362	学士(文学)	1.16	昭和41年度	
	書道学科		4	30	1	122	学士(文学)	0.97	平成23年度	
	英語英米文学科		4	110	2	444	学士(文学)	1.05	昭和41年度	同上
	教育学部				3年次			0.92		同上
	児童教育学科		4	150	10	620	学士(教育学)	0.92	平成24年度	
	心理学部				3年次			1.09		同上
現代心理学科		4	60	1	242	学士(心理学)	1.22	平成24年度		
ビジネス心理学科		4	60	1	242	学士(心理学)	0.83	平成30年度	同上	

既	現代ビジネス学部 現代ビジネス学科	4	90	3年次 1	424	学士(現代ビ ジネス学)	0.94 0.94	平成15年度	同上	※令和2年度入 学定員減 (△30 人) ※平成31年度入 学定員増 (30 人)
	国際観光ビジネス学科	4	90	3年次 1	332	学士(現代ビ ジネス学)	1.00	平成27年度	同上	
	公共経営学科	4	60	3年次 1	120	学士(現代ビ ジネス学)	0.60	令和2年度	同上	
設	家政学部 生活デザイン学科	4	130	3年次 2	499	学士(家政学)	0.98 1.14	平成16年度	同上	※平成31年度入 学定員増 (25 人)
	管理栄養学科	4	120	—	480	学士(家政学)	0.92	平成16年度	同上	
	造形デザイン学科	4	80	—	320	学士(家政学)	0.83	平成28年度	同上	
大	薬学部 薬学科	6	100	—	680	学士(薬学)	0.79 0.79	平成19年度	同上	※令和2年度入 学定員減 (△20 人)
	看護学部 看護学科	4	120	—	480	学士(看護学)	0.99 0.99	平成26年度	同上	
	文学研究科 博士前期課程						0.30			
等	日本語学日本文学専攻	2	6	—	12	修士(文学)	0.16	平成6年度	広島県広島市安佐南区 安東六丁目13番1号	
	英語学英米文学専攻	2	6	—	12	修士(文学)	0.00	平成6年度	同上	
	教育学専攻	2	18	—	36	修士(文学)	0.44	平成6年度	同上	
の	博士後期課程						0.11			
	日本語学日本文学専攻	3	2	—	6	博士(文学)	0.16	平成8年度	同上	
	英語学英米文学専攻	3	2	—	6	博士(文学)	0.16	平成8年度	同上	
状	教育学専攻	3	5	—	15	博士(文学)	0.06	平成8年度	同上	
	家政学研究科 修士課程						0.33			
	健康生活学専攻	2	3	—	6	修士(家政学)	0.33	平成25年度	同上	
況	薬学研究科 博士課程						0.00			
	薬学専攻	4	2	—	8	博士(薬学)	0.00	平成25年度	同上	
	看護学研究科 博士前期課程						0.00			
	看護学専攻	2	10	—	20	修士(看護学)	0.00	平成30年度	同上	
	博士後期課程 看護学専攻	3	3	—	9	博士(看護学)	0.00	平成30年度	同上	

既設大学等の状況	大 学 の 名 称	安田女子短期大学								
	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又は 称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地	
	保育科	2 年	150 人	年次 人 一	300 人	短期大学士 (保育)	0.99 倍	昭和30年度	広島県広島市安佐南区 安東六丁目13番1号	
附属施設の概要		名 称：安田女子大学付属薬用植物園 目 的：創薬学の教育・研究 所 在 地：広島県広島市安佐南区安東六丁目13番1号 設置年月：平成22年8月 規 模 等：土地1,726.00㎡、建物（温室）109.64㎡								

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科又は高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「－」又は「該当なし」と記入すること。

学校法人安田学園 設置認可等に関わる組織の移行表

[令和3年度]

安田女子大学

学部	学科	入学 定員	編入学 定員	収容 定員
文学部	日本文学科	90	3年次 1	362
	書道学科	30	3年次 1	122
	英語英米文学科	110	3年次 2	444
教育学部	児童教育学科	150	3年次 10	620
心理学部	現代心理学科	60	3年次 1	242
	ビジネス心理学科	60	3年次 1	242
現代ビジネス 学部	現代ビジネス学科	90	3年次 1	362
	国際観光ビジネス学科	90	3年次 1	362
	公共経営学科	60	3年次 1	242
家政学部	生活デザイン学科	130	3年次 2	524
	管理栄養学科	120	—	480
	造形デザイン学科	80	—	320
薬学部	薬学科	100	—	600
看護学部	看護学科	120	—	480
計		1,290	3年次 21	5,402

[令和4年度]

安田女子大学

学部	学科	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
文学部	日本文学科	90	3年次 1	362	
	書道学科	30	3年次 1	122	
	英語英米文学科	110	3年次 2	444	
教育学部	児童教育学科	150	3年次 10	620	
心理学部	現代心理学科	<u>90</u>	3年次 1	<u>362</u>	定員変更 (30)
	ビジネス心理学科	60	3年次 1	242	
現代ビジネス 学部	現代ビジネス学科	90	3年次 1	362	
	国際観光ビジネス学科	90	3年次 1	362	
	公共経営学科	60	3年次 1	242	
家政学部	生活デザイン学科	<u>160</u>	3年次 2	<u>644</u>	定員変更 (30)
	管理栄養学科	120	—	480	
	造形デザイン学科	<u>75</u>	—	<u>300</u>	定員変更 (△5)
薬学部	薬学科	100	—	600	
看護学部	看護学科	120	—	480	
計		<u>1,345</u>	3年次 21	<u>5,622</u>	

安田女子大学大学院

研究科	専攻	入学 定員	編入学 定員	収容 定員
文学研究科	日本語学日本文学専攻 (M)	6	—	12
	英語学英米文学専攻 (M)	6	—	12
	教育学専攻 (M)	18	—	36
	日本語学日本文学専攻 (D)	2	—	6
	英語学英米文学専攻 (D)	2	—	6
	教育学専攻 (D)	5	—	15
家政学研究科	健康生活学専攻 (M)	3	—	6
薬学研究科	薬学専攻 (D)	2	—	8
看護学研究科	看護学専攻 (M)	10	—	20
	看護学専攻 (D)	3	—	9
計		57	—	130

安田女子大学大学院

研究科	専攻	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
文学研究科	日本語学日本文学専攻 (M)	6	—	12	
	英語学英米文学専攻 (M)	6	—	12	
	教育学専攻 (M)	18	—	36	
	日本語学日本文学専攻 (D)	2	—	6	
	英語学英米文学専攻 (D)	2	—	6	
	教育学専攻 (D)	5	—	15	
家政学研究科	健康生活学専攻 (M)	3	—	6	
薬学研究科	薬学専攻 (D)	2	—	8	
看護学研究科	看護学専攻 (M)	10	—	20	
	看護学専攻 (D)	3	—	9	
計		57	—	130	

安田女子短期大学

	学科	入学 定員	編入学 定員	収容 定員
短期大学	保育科	150	—	300
計		150	—	300

安田女子短期大学

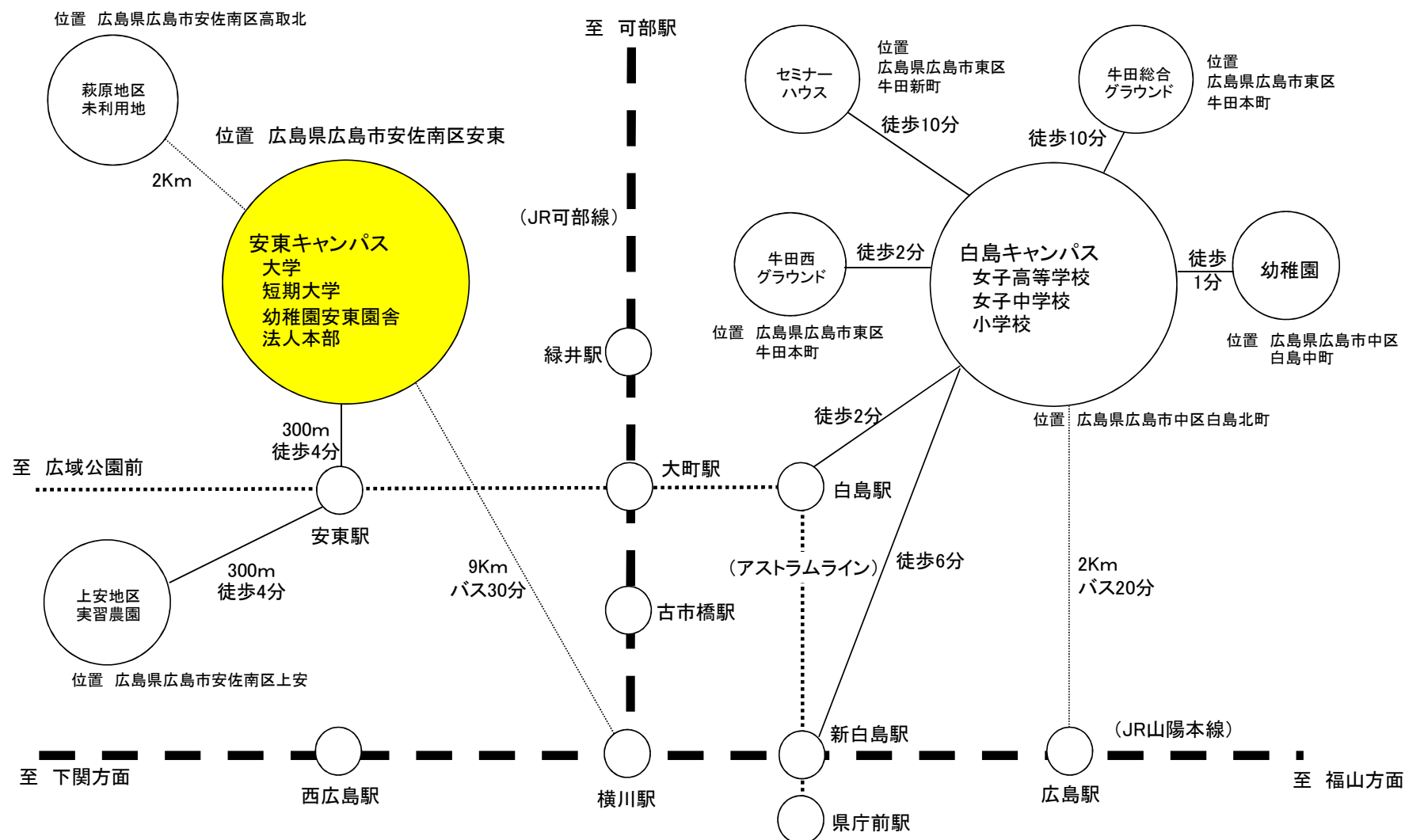
	学科	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
短期大学	保育科	150	—	300	
計		150	—	300	

都道府県内における位置関係の図面

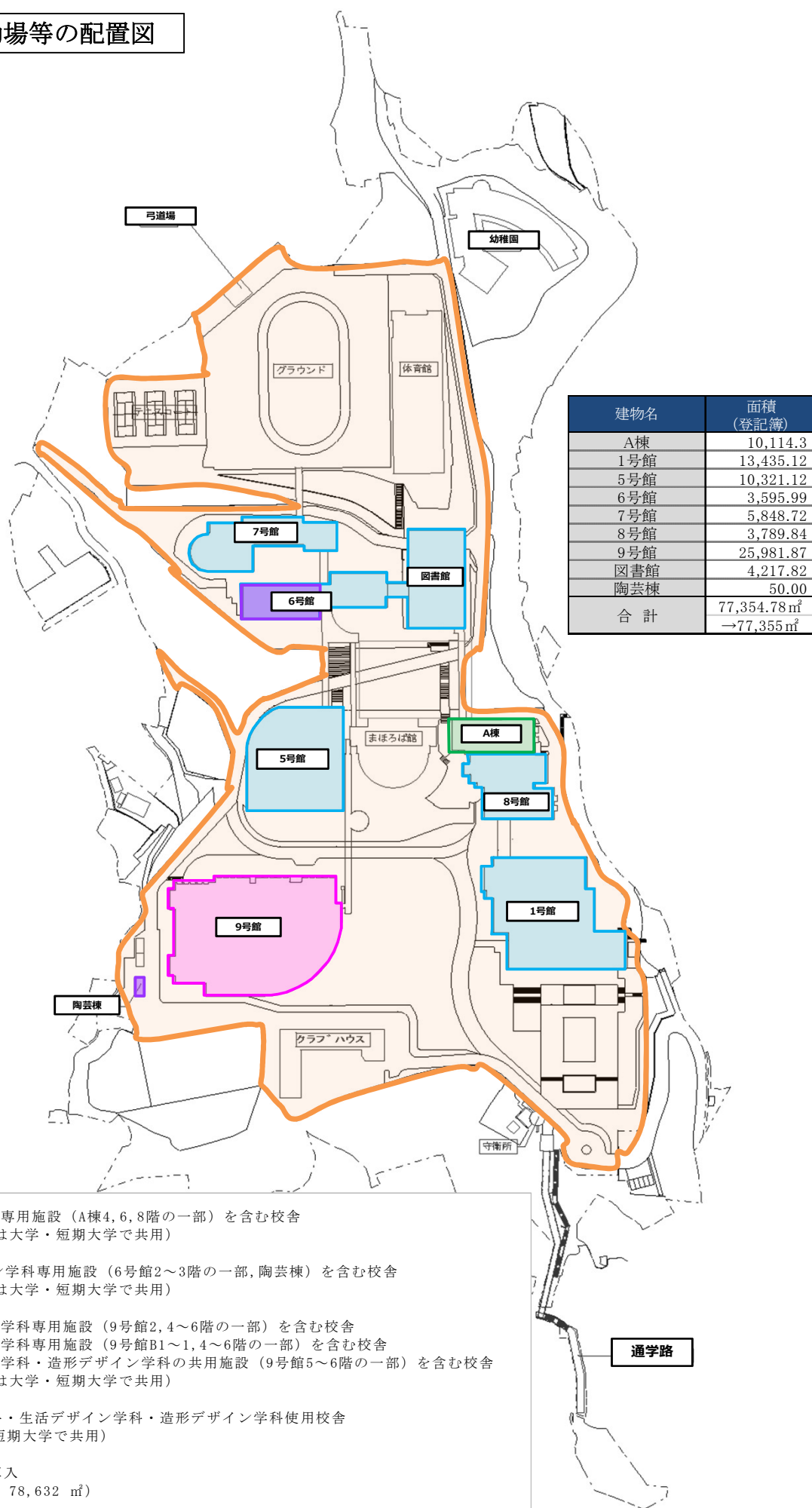


最寄り駅からの距離、交通機関及び所要時間がわかる図面

校地・校舎の概要について学校団地関係図



校舎、運動場等の配置図



安田女子大学学則（案）

第1章 目的

（目的）

第1条 安田女子大学（以下「本学」という。）は、教育基本法（平成18年法律第120号）及び学校教育法（昭和22年法律第26号）の精神に則り、女子に広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道德的及び応用的能力を養い、もって文化の向上に寄与する人格円満な女子を育成することを目的とする。

（自己評価及び教育内容等の改善のための組織等）

第1条の2 本学は、前条の目的を達成するため、大学における教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するとともに、教育の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

2 前項の点検及び評価並びに教育の内容及び方法の改善を図るために必要な事項は、別に定める。

（情報の積極的な公表）

第1条の3 本学は、教育研究活動等の状況について、刊行物への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって、積極的に情報を公表するものとする。

第2章 学部及び大学院組織

（学部・学科）

第2条 本学に、次の学部及び学科を置く。

文学部	日本文学科
	書道学科
	英語英米文学科
教育学部	児童教育学科
心理学部	現代心理学科
	ビジネス心理学科
現代ビジネス学部	現代ビジネス学科
	国際観光ビジネス学科
	公共経営学科
家政学部	生活デザイン学科
	管理栄養学科
	造形デザイン学科

薬学部 薬学科

看護学部 看護学科

2 学部及び学科ごとの目的に関し必要な事項は、別に定める。

（大学院）

第2条の2 本学に、大学院を置く。

2 大学院学則は、別に定める。

第3章 教育課程

（教育課程）

第3条 本学の教育課程は、別表第1のとおりとし、これを4年間に配当して教授する。ただし、薬学部にあつては、6年間に配当して教授する。

第4章 修業年限、学年、学期、授業期間及び休業日

（修業年限）

第4条 本学の修業年限は、4年とする。ただし、薬学部にあつては、6年とする。

2 在学期間は、6年を超えることができない。ただし、薬学部にあつては、9年を超えることができない。

(学年)

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第6条 学年を分けて次の2期とする。

前期 4月1日から9月19日まで

後期 9月20日から翌年3月31日まで

(1年間の授業期間)

第6条の2 1年間の授業を行う期間は、定期試験等を含め、35週にわたることを原則とする。

(休業日)

第7条 授業を行わない日（以下「休業日」という。）は、次の各号に掲げるとおりとする。ただし、学長が必要と認めたときは、休業日を臨時に変更し、又は臨時の休業日を定めることができる。

(1) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

(2) 日曜日

(3) 夏季休業 8月1日から9月19日まで

(4) 冬季休業 12月24日から翌年1月7日まで

(5) 学年末休業 2月1日から3月31日まで

第5章 履修方法、免許・資格、単位の基準及び単位認定

(履修方法)

第8条 学生（薬学部の学生を除く。）は、次の各号の規定に従い4年以上にわたって所定科目を履修し、卒業単位128単位以上を修得しなければならない。

(1) 特別科目 4単位

(2) 共通教育科目 32単位以上

(3) 専門教育科目 92単位以上

2 薬学部の学生は、次の各号の規定に従い6年以上にわたって所定科目を履修し、卒業単位197単位以上を修得しなければならない。

(1) 特別科目 4単位

(2) 共通教育科目 32単位以上

(3) 専門教育科目 161単位以上

(免許・資格)

第8条の2 教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）及び同法施行規則（昭和29年文部省令第26号）に定める所要の単位を修得しなければならない。

2 前項の規定に基づき本学で取得できる教員の免許状の種類は、次の表のとおりとする。

学 部	学 科	免許状の種類	免許教科
文学部	日本文学科	中学校教諭一種免許状	国 語
		高等学校教諭一種免許状	国 語
		高等学校教諭一種免許状	書 道
	書道学科	中学校教諭一種免許状	国 語
		高等学校教諭一種免許状	国 語
		高等学校教諭一種免許状	書 道
	英語英米文学科	中学校教諭一種免許状	英 語
		高等学校教諭一種免許状	英 語
教育学部	児童教育学科	小学校教諭一種免許状 幼稚園教諭一種免許状	
心理学部	現代心理学科	養護教諭一種免許状	

家政学部	生活デザイン学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	家 庭 家 庭
	管理栄養学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状 栄養教諭一種免許状	家 庭 家 庭

- 3 司書の資格を取得しようとする者は、図書館法（昭和25年法律第118号）及び同法施行規則（昭和25年文部省令第27号）に定める単位を修得しなければならない。
- 4 司書教諭の資格を取得しようとする者は、学校図書館法（昭和28年法律第185号）及び学校図書館司書教諭講習規程（昭和29年文部省令第21号）に定める単位を修得しなければならない。
- 5 学芸員の資格を取得しようとする者は、博物館法（昭和26年法律第285号）及び同法施行規則（昭和30年文部省令第24号）に定める単位を修得しなければならない。
- 6 保育士の資格を取得しようとする者は、児童福祉法施行令（昭和23年政令第74号）及び同法施行規則（昭和23年厚生省令第11号）に定める単位を修得しなければならない。
- 7 建築士の受験資格を取得しようとする者は、建築士法施行令（昭和25年政令第201号）及び同法施行規則（昭和25年建設省令第38号）に定める単位を修得しなければならない。
- 8 栄養士の資格を取得しようとする者は、栄養士法施行令（昭和28年政令第231号）及び同法施行規則（昭和23年厚生省令第2号）に定める単位を修得しなければならない。
- 9 管理栄養士の受験資格を取得しようとする者は、栄養士法施行令（昭和28年政令第231号）及び管理栄養士学校指定規則（昭和41年文部省・厚生省令第2号）に定める単位を修得しなければならない。
- 10 食品衛生管理者及び食品衛生監視員の任用資格を取得しようとする者は、食品衛生法（昭和22年法律第233号）及び同法施行規則（昭和23年厚生省令第23号）に基づく養成施設の指定基準に定める単位を修得しなければならない。
- 11 薬剤師の国家試験受験資格を取得しようとする者は、薬剤師法（昭和35年法律第146号）、同法施行令（昭和36年政令第13号）、同法施行規則（昭和36年厚生省令第5号）及び学校教育法（昭和22年法律第26号）における薬学の正規課程を修得しなければならない。
- 12 看護師の国家試験受験資格を取得しようとする者は、保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）、同法施行令（昭和28年政令第386号）及び同法施行規則（昭和25年厚生省令第37号）に定める科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。
- 13 保健師の国家試験受験資格を取得しようとする者は、保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）、同法施行令（昭和28年政令第386号）及び同法施行規則（昭和25年厚生省令第37号）に定める科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。
- 14 助産師の国家試験受験資格を取得しようとする者は、保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）、同法施行令（昭和28年政令第386号）及び同法施行規則（昭和25年厚生省令第37号）に定める科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。

（単位の基準）

第9条 第8条の単位の基準は、次のとおりとする。

- (1) 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 演習については、30時間の授業をもって1単位とする。ただし、別に定める授業科目については、15時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 実験、実習及び実技については、45時間をもって1単位とする。ただし、別に定める授業科目については、30時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち2以上の方法の併用により行う場合については、その組合せに応じ、前3号に規定する基準を考慮して学長が定める時間の授業をもって1単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

（1年次に入学した者の既修得単位等の認定）

第9条の2 本学が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について

修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本学における授業科目の履修により修得したとみなすことができる。

- 2 本学が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に短期大学又は高等専門学校の専攻科において行った学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。
- 3 前2項の規定により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、30単位を超えないものとする。
- 4 1年次に入学した者の既修得単位の認定に関し必要な事項は、別に定める。

（他の大学における授業科目の履修等）

第9条の3 本学は、教育上有益と認めるときは、学生が他の大学において履修した授業科目について修得した単位数を、30単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項の規定は、学生が外国の大学に留学する場合に準用する。
- 3 前2項に規定する授業科目の履修等に関し必要な事項は、別に定める。

（単位認定）

第10条 単位修得の認定は、試験、論文又は報告書その他の方法によって行い、一つの授業科目を履修した者に対しては、所定の単位を与える。

- 2 前項に関する細則は、別に定める。

（履修科目の登録の上限）

第10条の2 学生が各年次にわたって適切に授業科目を履修するため、卒業の要件として学生が修得すべき単位数について、学生が1年間又は1学期に履修科目として登録することができる単位数の上限を定めることができる。

- 2 所定の単位を優れた成績をもって修得した学生については、前項に定める上限を超えて履修科目の登録を認めることができる。

（学習評価）

第10条の3 学習評価は、秀、優、良、可及び不可の評価をもってし、可以上を合格とし、不可は不合格とする。

第6章 卒業及び学位

（卒業）

第11条 第4条第1項に定める修業年限以上在学し、所定の授業科目を履修してその単位を修得した者には、当該学部の教授会の意見を聴いて、学長が卒業を認定し、卒業証書・学位記を授与する。

（学位の授与）

第12条 本学を卒業した者には、学士の学位を授与する。

- 2 学士の学位の授与については、別に定める。

第7章 収容定員

（収容定員）

第13条 学生の収容定員は、次の表のとおりとする。

学 部	学科	入学定員	編入学定員 (第3年次)	収容定員
文学部	日本文学科	90名	1名	362名
	書道学科	30名	1名	122名
	英語英米文学科	110名	2名	444名
教育学部	児童教育学科	150名	10名	620名
心理学部	現代心理学科	90名	1名	362名
	ビジネス心理学科	60名	1名	242名
現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	90名	1名	362名
	国際観光ビジネス学科	90名	1名	362名
	公共経営学科	60名	1名	242名
家政学部	生活デザイン学科	160名	2名	644名
	管理栄養学科	120名	—	480名

	造形デザイン学科	<u>75名</u>	-	<u>300名</u>
薬学部	薬学科	100名	—	600名
看護学部	看護学科	120名	—	480名
計	—	<u>1,345名</u>	21名	<u>5,622名</u>

第8章 入学、休学、復学、退学、転学、転学部、転学科、再入学、編入学、留学及び除籍

(入学時期)

第14条 入学時期は、学年の始めとする。

(入学資格及び入学願)

第15条 本学に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する女子で、かつ、本学の入学者選抜試験に合格したものであるとする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）
 - (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- 2 前項第3号の入学資格に関し必要な事項は、別に定める。
- 3 本学に入学を志願する者は、所定の期日までに所定の手続をしなければならない。

(入学手続)

第16条 本学が行う入学者選抜試験に合格した者は、別に定めるところにより、入学の手続をしなければならない。

(入学許可)

第16条の2 入学手続を完了した者に対して、学長は入学を許可する。

- 2 入学を許可された者は、誓約書等所定の書類を提出しなければならない。

(休学)

第17条 学生は、疾病その他の理由により2ヶ月以上学習することができない場合は、事由を具して学長に願い出て、その許可を得て、当該学期又は学年の終りまで休学することができる。ただし、疾病の場合は、医師の診断書を添付しなければならない。

- 2 疾病その他の事由によって学習することが不適当と認められる場合は、学長は休学を命ずることがある。

第17条の2 休学期間は、通算して2年を超えることはできない。

- 2 休学期間は、在学期間に算入しない。

(復学)

第17条の3 学生は、休学期間満了の場合又は休学期間中であってもその事由が消滅した場合は、学長の許可を得て復学することができる。ただし、疾病による事由により休学した者が復学しようとする場合は、医師の診断書を添付しなければならない。

(転学部及び転学科)

第17条の3の2 学生が他の学部転学部又は同一学部の他の学科に転学科の志願をしようとするときは、事由を具して学長に願い出て、その許可を受けなければならない。

- 2 転学部及び転学科に関する規定は、別に定める。

(退学及び転学)

第17条の4 学生が退学又は他の大学に転学しようとするときは、その事由を具して学長に願い出て、その許可を受けなければならない。

(再入学)

第17条の5 前条の規定により本学を退学した者又は第17条の8第1項第2号若しくは第3号の規定により本学を除籍された者が、同一学科に再入学を願い出たときは、学長は入学を許可することがある。

- 2 再入学の手続等に関し必要な事項は、別に定める。

(編入学)

第17条の6 本学に編入学を希望する者があるときは、選考により第3年次（薬学部にあつては、第3年次又は第4年次）への編入学を許可することができる。

- 2 編入学に関する規定は、別に定める。

(留学)

第17条の7 外国の大学で学修することを志願する者は、学長の許可を得て留学することができる。

- 2 前項の許可を得て留学した期間は、第4条第1項に定める修業年限に含めることができる。
- 3 留学に関する規定は、別に定める。

(除籍)

第17条の8 学生が次の各号のいずれかに該当するときは、学長はこれを除籍することがある。

- (1) 第4条第2項に定める在学期間を経過しても、なお卒業の認定が得られない者
- (2) 第17条の2に定める休学期間を超えた者
- (3) 授業料その他諸納付金の納入を怠り、督促を受けてもなお納入しない者
- 2 前項第3号に規定する授業料等の未納者に係る除籍手続に関し必要な事項は、別に定める。

第9章 賞罰

(表彰)

第18条 学長は、必要と認めたときは、教授会の意見を聴いて学生を表彰する。

(懲戒)

第19条 学長は、学生が本学の学則その他の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為があったときは、教授会の意見を聴いてこれを懲戒する。

- 2 懲戒の種類は、訓告、停学及び退学とする。
- 3 前項に規定する退学は、次の各号のいずれかに該当する場合に行う。
 - (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
 - (2) 学力劣等で、成業の見込みがないと認められる者
 - (3) 正当の理由がなくて出席常でない者
 - (4) 学内の秩序を著しく乱した者
 - (5) 学生の本分に著しく反した者
- 4 前3項に規定する懲戒の処分の手続に関し必要な事項は、別に定める。

第19条の2 削除

第19条の3 削除

第10章 科目等履修生、委託生、研究生、外国人学生及び特別聴講学生

(科目等履修生、委託生、研究生及び外国人学生)

第20条 本学に科目等履修生、委託生、研究生及び外国人学生を入学させることがある。

- 2 前項に関する規定は、別にこれを定める。

第20条の2 第17条の8、第19条及び第19条の2の規定は、科目等履修生、委託生、研究生及び外国人学生に準用する。

- 2 削除

(特別聴講学生)

第20条の3 他の大学又は短期大学との協議に基づき、当該大学又は短期大学の学生に授業科目の履修を認めることができる。

- 2 前項の規定により、授業科目の履修を認められた学生は、特別聴講学生と称する。
- 3 特別聴講学生に関し必要な事項は、別に定める。

第11章 授業料等諸納付金

(授業料等諸納付金)

第21条 本学における入学検定料、入学料及び授業料並びに施設設備費の額は、別表第2に定めるとおりとし、それぞれ所定の期日までに納入しなければならない。

- 2 教育実習等に関する諸経費は、別に定めるところにより徴収する。
- 3 既に納めた納付金は、理由の如何にかかわらず、一切これを返還しない。
- 4 休学した者の授業料及び諸納付金は、免除する。ただし、別に定める在籍料を納入しなければならない。
- 5 退学を許可された者又は転学を許可された者は、その期の授業料及び諸納付金を納入しなければならない。

- 6 停学を命ぜられた者は、その期間中の授業料及び諸納付金を納入しなければならない。
- 7 薬学部薬学科の学生で、学力優秀なものに対して、授業料の全部又は一部を免除することができる。
(納付金の納付方法)

第22条 授業料等諸納付金の納入に関し必要な事項は、別に定める。

第12章 職員組織

(職員)

第23条 本学に、次の職員を置く。

学長、学部長、教授、准教授、講師、助教、助手、教務職員、事務職員、技術職員、その他の職員

- 2 本学に、必要に応じ、次の職員を置くことができる。

副学長、学長補佐

- 3 その他必要な事項は、別に定める。

(事務組織)

第24条 本学の事務組織については、別に定めるところによる。

第13章 教授会

(大学教授会)

第25条 本学に、大学教授会を置く。

- 2 大学教授会は、学長が次の各号に掲げる全学的な事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
 - (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了に関する基本的な事項
 - (2) 学位の授与に関する基本的な事項
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、大学教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
- 3 大学教授会は、前項に規定するもののほか、学長がつかさどる教育研究に関する全学的な事項について審議し、及び学長の求めに応じ、意見を述べることができる。
- 4 大学教授会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。
 - (1) 学長
 - (2) 本学の専任（特別専任を含む。）の教授
- 5 大学教授会には、学長が必要と認めたときは、准教授その他の職員を加えることができる。
- 6 大学教授会に関し必要な事項は、別に定める。

(学部教授会)

第25条の2 本学の各学部、に、学部教授会を置く。

- 2 学部教授会は、学長が次の各号に掲げる当該学部に関する事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
 - (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了に関する事項
 - (2) 学位の授与に関する事項
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、学部教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
- 3 学部教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び当該学部長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。
- 4 学部教授会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。
 - (1) 学部長
 - (2) 当該学部の専任（特別専任を含む。）の教授
- 5 学部教授会には、学部長が必要と認めたときは、准教授その他の職員を加えることができる。
- 6 学部教授会に関し必要な事項は、別に定める。

(代議員会等)

第26条 大学教授会は、その定めるところにより、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第143条に規定された代議員会等（審議機関）を置くことができる。

- 2 大学教授会は、その定めるところにより、代議員会等の議決をもって、大学教授会の議決とすることができる。

- 3 代議員会等に関し必要な事項は、別に定める。

第14章 公開講座

(公開講座)

第27条 本学において、公開講座を設けることがある。

- 2 前項の公開講座に関する規定は、別に定める。

第15章 附属施設

(附属図書館)

第28条 本学に、附属図書館を置く。

- 2 前項の附属図書館に関する規定は、別に定める。

(附属研究所)

第28条の2 本学に、次の附属研究所を置く。

実践教育研究所

発達・臨床心理研究所

- 2 前項の附属研究所に関する規定は、別に定める。

第28条の3 削除

(附属薬用植物園)

第28条の4 本学に、附属薬用植物園を置く。

- 2 前項の附属薬用植物園に関する規定は、別に定める。

(附属学習支援センター)

第28条の5 本学に、附属学習支援センターを置く。

- 2 前項の附属学習支援センターに関する規定は、別に定める。

(附属教職センター)

第28条の5の2 本学に、附属教職センターを置く。

- 2 前項の附属教職センターに関する規定は、別に定める。

(附属保健センター)

第28条の6 本学に、附属保健センターを置く。

- 2 前項の附属保健センターに関する規定は、別に定める。

(附属幼稚園)

第29条 本学に、附属幼稚園を置く。

- 2 前項の附属幼稚園に関する規定は、別に定める。

第16章 厚生施設

(厚生施設)

第30条 本学に厚生施設を設け、学生及び職員の厚生を図る。

- 2 前項の厚生施設に関する規定は、別に定める。

第17章 雑則

(委任)

第31条 この学則の施行に関して必要な事項は、学長が別に定める。

附 則

この学則は、昭和41年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、昭和42年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、昭和43年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、昭和50年4月1日から施行し、昭和50年度入学者から適用する。ただし、第13条の文学部児童教育学科という総定員数は昭和50年度を初年度とし、昭和53年度（完成時）における総定員数を示す。また、第21条第1項第4号の施設設備費については、昭和49年度以前の入学者についても適用する。

附 則

この改正学則は、昭和51年4月1日から施行し、第21条については昭和51年度入学者から適用する。ただし、第13条の文学部日本文学科及び英米文学科という総定員数は、昭和51年から入学定員増を行い、昭和54年度以後における総定員数を示す。

附 則

この改正学則は、昭和55年4月1日から施行し、第21条については昭和55年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、昭和56年4月1日から施行し、第21条については昭和56年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、昭和57年4月1日から施行し、第21条については昭和57年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、昭和58年4月1日から施行し、第21条については昭和58年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、昭和58年4月1日から施行し、第3条別表2、英米文学科の教育課程については昭和57年度入学者から適用する。

附 則

- 1 この改正学則は、昭和59年4月1日から施行し、第2条、第8条第2項、第13条及び第3条別表2については昭和57年度入学者から適用する。
- 2 この改正学則施行の際、現に在学する昭和56年度入学者については、なお従前の例による。

附 則

この改正学則は、昭和59年4月1日から施行し、第21条については昭和59年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、昭和60年4月1日から施行し、第3条別表1日本文学科の教育課程、同条別表2英語英米文学科の教育課程、同条別表3児童教育学科の教育課程及び第13条については、昭和60年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、昭和60年4月1日から施行し、第8条第5項及び第21条については、昭和60年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、昭和61年4月1日から施行し、昭和61年度入学者から適用する。ただし、第21条第1項第4号の施設設備費については、昭和60年度以前の入学者についても適用する。

附 則

この改正学則は、昭和62年4月1日から施行し、昭和62年度入学者から適用する。ただし、第21条第1項第4号の施設設備費については、昭和61年度以前の入学者についても適用する。

附 則

この改正学則は、昭和63年4月1日から施行し、第21条については、昭和63年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、昭和64年4月1日から施行し、昭和64年度入学者から適用する。ただし、第21条第1項第4号の施設設備費については、昭和63年度以前の入学者についても適用する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成元年4月1日から施行する。ただし、第21条第4項の規定は施行日前の休学者から適用する。
- 2 (別表2) 教育課程・英語英米文学科の表中、一般教育科目・外国語科目・保健体育科目・専門教育科目Ⅰ及び専門教育科目Ⅱに係る(別表2-2) 教育課程・英語英米文学科の表は、平成元年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、平成元年10月24日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成元年12月1日から施行し、平成2年度入学者から適用する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成2年4月1日から施行する。
- 2 (別表1-2)、(別表2-3)及び(別表3-2)の表は、平成2年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、平成2年12月1日から施行し、平成3年度入学者から適用する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成3年4月1日から施行する。
- 2 (別表2-4)及び(別表3-3)の表は平成3年度入学者から適用する。
- 3 第13条の規定にかかわらず平成3年度から平成11年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

区 分	入学定員
日本文学科	170名
英語英米文学科	170名
児童教育学科	90名
計	430名

附 則

- 1 この改正学則は、平成3年11月1日から施行する。
- 2 改正後の第21条第1項第3号については、平成4年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、平成4年2月6日から施行する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成4年4月1日から施行する。
- 2 (別表1-3)、(別表2-5)及び(別表3-4)の表は、平成3年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、平成4年10月26日から施行し、平成5年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成6年4月1日から施行し、平成6年度入学者から適用する。ただし、第21条第1項第4号の施設設備費については、平成5年度以前の入学者にも適用する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第21条第1項第1号及び第3号については、平成7年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、平成8年4月1日から施行し、平成8年度入学者から適用する。ただし、第21条第1項第4号の施設設備費については、平成7年度以前の入学者にも適用する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成9年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第21条第1項第3号については、平成9年度入学者から適用する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成10年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第21条第1項第3号については、平成10年度入学者から適用する。

附 則

この改正学則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 第13条の規定にかかわらず、平成12年度から平成16年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

区 分	入学定員
日本文学科	150名
英語英米文学科	135名
児童教育学科	90名
人間科学科	120名
計	495名

附 則

- 1 この改正学則は、平成13年4月1日から施行する。
- 2 第13条の規定にかかわらず、平成13年度から平成16年度までの間の英語英米文学科の入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入学定員
英語英米文学科	135名

附 則

- 1 この改正学則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 第13条の規定にかかわらず、日本文学科の編入学定員については、平成16年度編入学生から適用する。

附 則

この改正学則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この改正学則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 第13条の規定にかかわらず、平成16年度から平成18年度までの間の文学部人間科学科の収容定員は、次のとおりとする。

区 分	平成16年度		平成17年度		平成18年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
文学部 人間科学科	— 名	340名	— 名	220名	— 名	100名

- 3 文学部人間科学科は、第2条の規定にかかわらず、平成16年3月31日に当該学科に在学する者が在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則

この改正学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成19年4月1日から施行する。ただし、第8条第1項の規定は、各学部履修規程に定める年度の入学生から適用する。

附 則

この改正学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成22年10月1日から施行し、平成23年度に転学部等をする者から適用する。

附 則

- この改正学則は、平成23年4月1日から施行する。
- 第13条の規定にかかわらず、平成23年度から平成25年度までの間の文学部日本文学科書道文化専攻、文学部書道学科、文学部英語英米文学科及び家政学部生活デザイン学科の収容定員は、次のとおりとする。

区 分	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	入学 定員	編入学 定員	収容 定員
文学部 日本文学科 書道文化専攻	— 名	1名	92名	— 名	1名	62名	— 名	— 名	31名
文学部 書道学科	30名	— 名	30名	30名	— 名	60名	30名	1名	91名
文学部 英語英米文学科	110名	2名	474名	110名	2名	464名	110名	2名	454名
家政学部 生活デザイン学科	100名	2名	364名	100名	2名	384名	100名	2名	394名

附 則

この改正学則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この改正学則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

- この改正学則は、平成24年4月1日から施行する。
- 第13条の規定にかかわらず、平成24年度から平成26年度までの間の文学部の児童教育学科及び心理学科、教育学部児童教育学科、心理学部心理学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科及び家政学部生活デザイン学科の収容定員並びに平成24年度から平成28年度までの間の薬学部薬学科の収容定員は、次の表のとおりとする。

区 分	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	入学 定員	編入学 定員	収容 定員
文学部 児童教育学科	— 名	10名	350名	— 名	10名	240名	— 名	— 名	120名
文学部 心理学科	— 名	2名	274名	— 名	2名	184名	— 名	— 名	92名
教育学部 児童教育学科	110名	— 名	110名	110名	— 名	220名	110名	10名	340名
心理学部 心理学科	90名	— 名	90名	90名	— 名	180名	90名	2名	272名
現代ビジネス学部 現代ビジネス学科	120名	2名	454名	120名	2名	464名	120名	2名	474名
家政学部 生活デザイン学科	105名	2名	389名	105名	2名	404名	105名	2名	419名
薬学部 薬学科	120名	— 名	770名	120名	— 名	760名	120名	— 名	750名

区 分	平成27年度			平成28年度		
	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学 定員	編入学定 員	収容 定員
薬学部 薬学科	120名	— 名	740名	120名	— 名	730名

- 文学部の児童教育学科及び心理学科は、この規程による改正後の第2条の規定にかかわらず、平成24年3月31日に当該学科に在学する者が在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

附 則

この改正学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

- この改正学則は、平成25年4月1日から施行する。
- 第13条の規定にかかわらず、家政学部管理栄養学科の平成25年度から平成27年度までの間の収容定員は、次の表のとおりとする。

区 分	平成25年度			平成26年度			平成27年度		
	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学 定員	編入学 定員	収容 定員
家政学部 管理栄養学科	120名	—	360名	120名	—	400名	120名	—	440名

附 則

- この改正学則は、平成26年4月1日から施行する。
- この改正学則による改正後の安田女子大学学則（以下「新学則」という。）第13条の規定にかかわらず、看護学部看護学科及び全学部に係る平成26年度から平成28年度までの間の収容定員については、次の表のとおりとする。

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	収容定員	収容定員	収容定員
看護学部看護学科	120名	240名	360名
計	3,915名	4,080名	4,230名

- 新学則別表第1の規定は、平成26年度入学生から適用し、平成25年度以前の入学生については、各学部が定めるところによる。

附 則

- この改正学則は、平成27年4月1日から施行する。
- この改正学則による改正後の安田女子大学学則（以下「新学則」という。）第8条第2項及び第8条の2第2項の規定は、平成27年度入学生から適用し、平成26年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 現代ビジネス学部国際観光ビジネス学科及び全学部に係る平成27年度から平成29年度までの間の収容定員については、新学則第13条の規定にかかわらず、次の表のとおりとする。

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	収容定員	収容定員	収容定員
現代ビジネス学部国際観光ビジネス学科	60名	120名	181名
計	4,140名	4,350名	4,521名

- 新学則別表第1の規定は、平成27年度入学生から適用し、平成26年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

- この改正学則は、平成27年11月1日から施行する。
- この改正学則による改正後の安田女子大学学則の規定は、平成28年度編入学から適用する。

附 則

- この改正学則は、平成28年4月1日から施行する。
- この改正学則による改正後の安田女子大学学則（以下「新学則」という。）第8条の2第2項の規定は、平成28年度入学生から適用し、平成27年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 教育学部児童教育学科、家政学部造形デザイン学科及び全学部に係る平成28年度から平成30年度までの間の収容定員については、新学則第13条の規定にかかわらず、次の表のとおりとする。

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	収容定員	収容定員	収容定員
教育学部児童教育学科	500名	540名	580名
家政学部造形デザイン学科	80名	160名	240名
計	4,470名	4,761名	4,942名

- 4 新学則別表第1の規定は、平成28年度入学生から適用し、平成27年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

- この改正学則は、平成29年4月1日から施行する。
- この改正学則による改正後の安田女子大学学則（以下「新学則」という。）第8条第2項の規定は、平成27年度入学生から適用し、平成26年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 新学則別表第1の規定は、平成29年度入学生から適用し、平成28年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 現代ビジネス学部国際観光ビジネス学科の教育課程については、前項の規定にかかわらず、平成27年度入学生から適用する。
- 薬学部薬学科の教育課程については、第3項の規定にかかわらず、平成27年度入学生から適用し、平成26年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

- この改正学則は、平成30年4月1日から施行する。
- 心理学部心理学科は、この改正学則による改正後の安田女子大学学則（以下「新学則」という。）第2条第1項の規定にかかわらず、平成30年3月31日に当該学科に在学する者が在学なくなるまでの間、存続するものとする。この場合において、同学科に在学する学生に係る教育課程、履修方法その他修学に関する事項については、なお従前の例による。
- 平成30年度から同32年度までの間の心理学部の心理学科、現代心理学科及びビジネス心理学科に係る収容定員は、新学則第13条の規定にかかわらず、次の表のとおりとする。

区 分		平成30年度	平成31年度	平成32年度
		収容定員	収容定員	収容定員
心理学部	心理学科	274名	184名	92名
	現代心理学科	60名	120名	181名
	ビジネス心理学科	60名	120名	181名
合 計		4,972名	5,122名	5,152名

- 新学則第21条及び別表第2の規定中「施設設備費」に係る部分については、平成30年度入学生から適用し、平成29年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 新学則別表第1の規定は、平成30年度入学生から適用し、平成29年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

- この改正学則は、平成31年4月1日から施行する。
- この改正学則による改正後の安田女子大学学則別表第1の規定は、平成31年度入学生から適用し、平成30年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

- この学則は、2019年4月1日から施行する。
- この学則による改正後の安田女子大学学則（以下「新学則」という。）第13条の規定にかかわらず、2019年度から2021年度までの間の現代ビジネス学部国際観光ビジネス学科、家政学部生活デザイン学科に係る収容定員については、次の表のとおりとする。

区 分		2019年度	2020年度	2021年度
		収容定員	収容定員	収容定員
現代ビジネス学部	国際観光ビジネス学科	272名	302名	332名
家政学部	生活デザイン学科	449名	474名	499名
計		5,177名	5,262名	5,347名

- 新学則別表第1の規定は、2019年度入学生から適用し、平成30年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

- この学則は、2020年4月1日から施行する。
- この学則による改正後の安田女子大学学則（以下「新学則」という。）第8条の2第2項の規定は、2020年度入学生から適用し、2019年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 新学則第13条の規定にかかわらず、2020年度から2022年度までの間の現代ビジネス学部現代ビジネス学科及び、公

共経営学科並びに2020年度から2024年度までの間の薬学部薬学科に係る収容定員については、次の表のとおりとする。

区 分		2020年度	2021年度	2022年度
		収容定員	収容定員	収容定員
現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	454名	424名	393名
	公共経営学科	60名	120名	181名
薬学部	薬学科	700名	680名	660名
計		5,272名	5,367名	5,432名

区 分		2023年度	2024年度
		収容定員	収容定員
薬学部	薬学科	640名	620名
計		5,442名	5,422名

- 4 新学則別表第1の規定は、2020年度入学生から適用し、2019年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

- この学則は、2021年4月1日から施行する。
- この学則による改正後の安田女子大学学則（以下「新学則」という。）第8条第2項の規定は、2021年度入学生から適用し、2020年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 新学則別表第1の規定は、2021年度入学生から適用し、2020年度以前の入学生については、なお従前の例による。

附 則

- この学則は、2022年4月1日から施行する。
- この学則による改正後の安田女子大学学則（以下「新学則」という。）第13条の規定にかかわらず、2022年度から2024年度までの間の心理学部現代心理学科、家政学部生活デザイン学科及び家政学部造形デザイン学科に係る収容定員については、次の表のとおりとする。

区 分		2022年度	2023年度	2024年度
		収容定員	収容定員	収容定員
心理学部	現代心理学科	272名	302名	332名
家政学部	生活デザイン学科	554名	584名	614名
	造形デザイン学科	315名	310名	305名
計		5,487名	5,552名	5,587名

- 3 新学則別表第1の規定は、2022年度入学生から適用し、2021年度以前の入学生については、なお従前の例による。

別表第1(第3条関係)

教育課程

1 特別科目

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
特 別 科 目	まほろば教養ゼミⅠ	1	1	
	まほろば教養ゼミⅡ	1	1	
	まほろば教養ゼミⅢ	1	1	
	まほろば教養ゼミⅣ	1	1	

2 共通教育科目

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
キャリア 科 目	キャリアデザインⅠ	2		2
	キャリアデザインⅡ	2		2
ボランティア活動	ボランティア活動	2		2
	インターンシップ	2		2
職と食－パティシエ実習－	職と食－パティシエ実習－	1		1
人間論	人間論A	2		2
	人間論B	2		2
こころの科学	こころの科学A	2		2
	こころの科学B	2		2
からだの科学	からだの科学A	2		2
	からだの科学B	2		2
からだの科学C	からだの科学C	2		2
	人間形成の科学A	2		2
人間形成の科学B	人間形成の科学B	2		2
	ことばの世界A	2		2
ことばの世界B	ことばの世界B	2		2
	日本の文学A	2		2
日本の文学B	日本の文学B	2		2
	世界の文学A	2		2
世界の文学B	世界の文学B	2		2
	芸術A	2		2
芸術B	芸術B	2		2
現代社会と人間	現代社会と人間A	2		2
	現代社会と人間B	2		2
21世紀の社会と法A(日本国憲法)	21世紀の社会と法A(日本国憲法)	2		2
	21世紀の社会と法B	2		2
21世紀の経済A	21世紀の経済A	2		2
	21世紀の経済B	2		2
現代のビジネスA	現代のビジネスA	2		2
	現代のビジネスB	2		2
現代社会と政治A	現代社会と政治A	2		2
	現代社会と政治B	2		2
異文化理解A	異文化理解A	2		2
	異文化理解B	2		2
日本の歴史と文化A	日本の歴史と文化A	2		2
	日本の歴史と文化B	2		2
世界の歴史と文化A	世界の歴史と文化A	2		2
	世界の歴史と文化B	2		2
国際協力A	国際協力A	2		2
	国際協力B	2		2
数学の世界	数学の世界	2		2
	自然科学の世界A	2		2
自然科学の世界B	自然科学の世界B	2		2
	自然科学の世界C	2		2
生命の科学A	生命の科学A	2		2
	生命の科学B	2		2
生命の科学C	生命の科学C	2		2

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
教 養 科 目	科学 技 術 理 解	環境の科学A	2		2
		環境の科学B	2		2
		生活の科学A	2		2
		生活の科学B	2		2
		情報の科学	2		2
基 <					

注) 情報処理科目の履修については、「情報処理基礎Ⅰ」、「情報処理基礎Ⅱ」、「情報処理基礎Ⅲ」、「情報処理基礎Ⅳ」、「情報処理演習A」、「情報処理演習B」、「情報処理演習C」、「情報処理演習D」のいずれかより4単位以上を履修すること。

注) 外国語6単位の履修については、「英語リーディングⅠ・Ⅱ」、「英語ライティングⅠ・Ⅱ」、「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」のいずれかより6単位以上を履修すること。

3 専門教育科目
文学部 日本文学科

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
基 本 科 目 ・ 卒 業 研 究		日本語学概説Ⅰ	2	2	
		日本語学概説Ⅱ	2	2	
		日本文学概論Ⅰ	2	2	
		日本文化論Ⅰ	2	2	
		中国文学概論Ⅰ	2	2	
		日本文化文学基礎演習Ⅰ	1	1	
		日本文化文学基礎演習Ⅱ	1	1	
		硬筆書写	2	2	
	日 本 文 語 学	日本語文章表現演習	1	1	
		日本文学史Ⅰ	2	2	
		日本文学演習Ⅰ	1	1	
		日本文学演習Ⅱ	1	1	
	文 化	日本文化史Ⅰ	2	2	
		日本文化演習Ⅰ	1	1	
		日本文化演習Ⅱ	1	1	
	文 中 学 国	中国文学演習Ⅰ	1	1	
		中国文学演習Ⅱ	1	1	
	卒 業 研 究	卒業研究Ⅰ	1	1	
		卒業研究Ⅱ	1	1	
		卒業研究Ⅲ	1	1	
		卒業研究Ⅳ	1	1	
		卒業論文	2	2	
領 域 科 目	日 本 語 学	日本語音声学	2		2
		日本語学講読Ⅰ	2		2
		日本語学講読Ⅱ	2		2
		日本語文法論	2		2
		日本語史	2		2
		日本語口頭表現演習	1		1
		日本文学概論Ⅱ	2		2
		日本文学史Ⅱ	2		2
		日本文学読解研究Ⅰ	1		1
		日本文学読解研究Ⅱ	1		1
		日本文学講義Ⅰ	2		2
		日本文学講義Ⅱ	2		2
	日 本 文 化	日本文化論Ⅱ	2		2
		日本文化史Ⅱ	2		2
		古文書学Ⅰ	2		2
		古文書学Ⅱ	2		2
		日本語と文化	2		2
		日本語と放送文化	2		2
		日本語と映像文化	2		2
		日本文化と出版	2		2
	中 国 文 学	中国文学概論Ⅱ	2		2
		中国文学講読Ⅰ	2		2
		中国文学講読Ⅱ	2		2
	書 道	書道概論	2		2
		書道史Ⅰ	2		2
		書道史Ⅱ	2		2
		楷書Ⅰ	2		2
		行・草書Ⅰ	2		2
		仮名Ⅰ	2		2

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
領 域 科 目	書 道	漢字仮名交じりの書Ⅰ	2		2
		書写	2		2
		書論	2		2
		鑑賞	2		2
	領 域 関 連	文学理論Ⅰ	2		2
		文学理論Ⅱ	2		2
		言語学概論Ⅰ	2		2
		言語学概論Ⅱ	2		2
		文芸創作論	2		2
		現代小説論	2		2
		中国文化論Ⅰ	2		2
		中国文化論Ⅱ	2		2
		日本文化文学実地研究Ⅰ	2		2
		日本文化文学実地研究Ⅱ	2		2

文学部 書道学科

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
基 本 科 目 ・ 卒 業 研 究	書 学 基 礎	基礎ゼミ	1	1	
		書道概論	2	2	
		書道史Ⅰ	2	2	
		書道史Ⅱ	2	2	
	表	硬筆書写	2	2	
		楷書Ⅰ	2	2	
		楷書Ⅱ	2	2	
		行・草書Ⅰ	2	2	
	現	行・草書Ⅱ	2	2	
		仮名Ⅰ	2	2	
		仮名Ⅱ	2	2	
		篆・隸書Ⅰ	2	2	
	基 礎	漢字仮名交じりの書	2	2	
		書道特殊実習Ⅰ	1	1	
		書道特殊実習Ⅱ	1	1	
		書道特殊実習Ⅲ	1	1	
		書道特殊実習Ⅳ	1	1	
	卒 業 研 究	卒業研究Ⅰ	1	1	
		卒業研究Ⅱ	1	1	
		卒業論文	2	2	
展 開 科 目	書 学 領 域	古文書学Ⅰ	2		2
		古筆と墨跡	2		2
		書と現代社会	2		2
		書論	2		2
		石碑と法帖	2		2
		鑑賞	2		2
		執筆理論	2		2
		表具と修復	1		1
	表	書道と芸術	2		2
		書道実地研究	1		1
		色彩学	2		2
		絵画・デッサン	1		1
		行・草書Ⅲ	2		2
		篆・隸書Ⅱ	2		2
		篆刻・刻字	2		2
	現 領 域	古典研究	2		2
		創作研究	2		2
		カリグラフィックプレゼンテーション	2		2
		書写	2		2
		水墨画	2		2
		作品研究Ⅰ	2		2
		作品研究Ⅱ	2		2
		書道特殊実習Ⅴ	1		1
		書道特殊実習Ⅵ	1		1

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
関 連 科 目	日本語学概説Ⅰ	2		2
	日本語学概説Ⅱ	2		2
	日本語音声学	2		2
	日本語文章表現演習	1		1
	日本語口頭表現演習	1		1
	日本語学講読Ⅰ	2		2
	日本語学講読Ⅱ	2		2
	日本語史	2		2
	日本文学概論Ⅰ	2		2
	日本文学概論Ⅱ	2		2
	日本文学史Ⅰ	2		2
	日本文学演習Ⅰ	1		1
	日本文学演習Ⅱ	1		1
	中国文学概論Ⅰ	2		2
	中国文学概論Ⅱ	2		2
	中国文学演習Ⅰ	1		1
	中国文学演習Ⅱ	1		1
	中国文学講読Ⅰ	2		2
	中国文学講読Ⅱ	2		2
	日本文化論Ⅰ	2		2
	日本文化論Ⅱ	2		2
	日本文化史Ⅰ	2		2
	日本文化史Ⅱ	2		2
	中国文化論Ⅰ	2		2
	中国文化論Ⅱ	2		2
	ビジネス概論	2		2
	ビジネス実務演習	1		1

文学部 英語英米文学科

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
基 本 科 目	基礎演習	1	1	
	リーディング・スキルズⅠ	1	1	
	リーディング・スキルズⅡ	1	1	
	実用英文法Ⅰ	2	2	
	実用英文法Ⅱ	2	2	
	英語発音演習Ⅰ	1	1	
	英語発音演習Ⅱ	1	1	
	イングリッシュ・コミュニケーションⅠ	1	1	
	イングリッシュ・コミュニケーションⅡ	1	1	
	ライティング・スキルズⅠ	1	1	
	ライティング・スキルズⅡ	1	1	
	アメリカの社会と文化	2	2	
	イングリッシュ・コミュニケーションⅢ	1	1	
	アドバンスト・コミュニケーションⅠ	2	2	
	アドバンスト・コミュニケーションⅡ	2	2	
	米文学史	2	2	
	英語学概論Ⅰ	2	2	
	英語学概論Ⅱ	2	2	
	英文学史	2	2	
	卒業研究Ⅰ	1	1	
卒 業 研 究	卒業研究Ⅱ	1	1	
	卒業研究Ⅲ	1	1	
	卒業論文	2	2	
領 域 科 目	英 語 基 礎	実用英語Ⅰ	2	2
		実用英語Ⅱ	2	2
		コミュニケーション学入門	2	2
		リスニング・スキルズ	1	1
	技 能	エッセイ・ライティング	2	2
		インテンシブ・リーディング	1	1
		実用英語Ⅲ	2	2
		英語とキャリア	2	2
	応 用 技 能	上級実用英語Ⅰ	2	2
		上級実用英語Ⅱ	2	2
		上級実用英語Ⅲ	2	2
		上級実用英語Ⅳ	2	2
	英 語 応 用 技 能	時事英語	2	2
		翻訳ワークショップⅠ	2	2
		翻訳ワークショップⅡ	2	2
		通訳ワークショップⅠ	2	2
		通訳ワークショップⅡ	2	2
		通訳翻訳概論	2	2
		通訳実習指導	1	1
		通訳実習	1	1
		英語とグローバル・ツーリズム	2	2

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
領 域 科 目	英 語 学	実用英文法Ⅲ	2	2
		言語学概論Ⅰ	2	2
		言語学概論Ⅱ	2	2
		シナリオ英語Ⅰ	2	2
	言 語 学	シナリオ英語Ⅱ	2	2
		英語学文献講読	2	2
		英語史	2	2
		英語教育ワークショップ	2	2
	英 米 文 学	社会言語学	2	2
		心理言語学	2	2
		英米演劇ワークショップ	2	2
		英語文学入門	2	2
	異 文 化 理 解	英米児童文学講読	2	2
		英米小説講読Ⅰ	2	2
		英米小説講読Ⅱ	2	2
		英米詩講読	2	2
		異文化理解	2	2
		異文化コミュニケーションⅠ	2	2
		異文化コミュニケーションⅡ	2	2
		アジアの社会と文化	2	2
		イギリスの社会と文化	2	2
		英語と社会	2	2
		日英米文学比較論	2	2

教育学部 児童教育学科

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
基本 科目 ・ 卒業 研究	教育学・保育学	教職論	2	2	
		教育原論Ⅰ	2	2	
		教育制度論	2	2	
		幼児教育学	2	2	
	心理学	発達心理学Ⅰ	2	2	
		教育心理学	2	2	
	特別研究	特別研究Ⅰ	1	1	
		特別研究Ⅱ	1	1	
		特別研究Ⅲ	1	1	
		卒業論文	2	2	
領域	教育学	教育原論Ⅱ	2		2
		教育史	2		2
		教育課程論	2	2	
		道徳教育論	2		2
		生徒指導・進路指導論	2		2
		特別活動論及び総合的な学習の時間の指導法	2		2
		教育方法論	2	2	
		特別支援教育論	1	1	
	心理学	発達心理学Ⅱ	2		2
		教育心理学演習	1		1
		教育相談の理論と方法	2	2	
	教 育 学	初等国語Ⅰ	2	2	
		初等国語Ⅱ	2		2
		基礎書道	1		1
		初等社会Ⅰ	2		2
		初等社会Ⅱ	2		2
		初等数学Ⅰ	2	2	
		初等数学Ⅱ	2		2
		初等理科Ⅰ	2		2
		初等理科Ⅱ	2		2
		ピアノ演奏法Ⅰ	1		1
	科	ピアノ演奏法Ⅱ	1		1
		生活環境論	2	2	
		音楽Ⅰ	1	1	
		音楽Ⅱ	1		1
	教	図画工作Ⅰ	1	1	
		図画工作Ⅱ	1		1
		初等家政Ⅰ	1		1
		初等家政Ⅱ	1		1
	育	初等体育Ⅰ	1	1	
		初等体育Ⅱ	1		1
		初等英語Ⅰ	2		2
		初等英語Ⅱ	2		2
		野外活動演習	2		2
		国語科教育法	2		2
		国語科教育法演習	1		1
		社会科教育法	2		2
		社会科教育法演習	1		1
		算数科教育法	2		2
	学	算数科教育法演習	1		1
		理科教育法Ⅰ	2		2
		理科教育法Ⅱ	2		2
		理科教育法演習	1		1
		生活科教育法	2		2

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
領域	教科教育	音楽科教育法	2		2
		音楽科教育法演習	1		1
		図画工作科教育法	2		2
		図画工作科教育法演習	1		1
		家庭科教育法	2		2
		家庭科教育法演習	1		1
		体育科教育法	2		2
		体育科教育法演習	1		1
		英語科教育法	2		2
		英語科教育法演習	1		1
	幼児教育	保育者論	2		2
		幼児教育課程論	2		2
		子ども家庭福祉論	2		2
		社会福祉学	2		2
		幼児理解の理論と方法	1		1
		子育て支援	1		1
		社会的養護Ⅰ	2		2
		子どもの保健	2		2
		子どもの健康と安全	1		1
		子どもの食と栄養Ⅰ	1		1
	保育学	子どもの食と栄養Ⅱ	1		1
		子ども家庭支援論	2		2
		保育内容総論Ⅰ	2		2
		保育内容総論Ⅱ	1		1
		保育内容 健康Ⅰ	1		1
		保育内容 健康Ⅱ	1		1
		保育内容 人間関係Ⅰ	1		1
		保育内容 人間関係Ⅱ	1		1
		保育内容 環境Ⅰ	1		1
		保育内容 環境Ⅱ	1		1
	保育学	保育内容 言葉Ⅰ	1		1
		保育内容 言葉Ⅱ	1		1
		保育内容 表現Ⅰ	1		1
		保育内容 表現Ⅱ	1		1
		乳児保育Ⅰ	2		2
		乳児保育Ⅱ	1		1
		障害児保育	2		2
		社会的養護Ⅱ	1		1
	教育実習	教職キャリアデザイン	1		1
		保育・教職実践演習（幼・小）	2		2
		教育実習Ⅰ	2		2
		教育実習Ⅱ	2		2
		教育実習Ⅲ	2		2
		保育実習Ⅰ	4		4
		保育実習Ⅱ	2		2
		保育実習Ⅲ	2		2
		介護体験指導	1		1
		保育実習指導Ⅰ	2		2
関連科目	保育実習	保育実習指導Ⅱ	1		1
		保育実習指導Ⅲ	1		1
		教育実習指導	1		1
		学校等支援活動	1		1
関連科目		海外教育語学研修事前演習	1		1
		海外教育語学研修	2		2

心理学部 現代心理学科

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
基 本 科 目 ・ 卒 業 研 究		心理学概論Ⅰ	2	2	
		心理学概論Ⅱ	2	2	
		心理学研究法	2	2	
		心理学基礎演習Ⅰ（心理学実験）	2	2	
		心理学基礎演習Ⅱ	2	2	
		心理学基礎演習Ⅲ	2	2	
		発達心理学Ⅰ	2	2	
		教育・学校心理学	2	2	
		社会心理学	2	2	
		健康科学	2	2	
		人間学	2	2	
		臨床心理学概論Ⅰ	2	2	
		心理学課題演習Ⅰ	2	2	
		心理学課題演習Ⅱ	2	2	
		心理学統計法Ⅰ	2	2	
		卒業研究Ⅰ	1	1	
		卒業研究Ⅱ	1	1	
		卒業研究Ⅲ	1	1	
		卒業研究Ⅳ	1	1	
		卒業論文	2	2	
展 開 科 目	展 開 科 目	乳幼児・児童心理学	2		2
		青年・成人心理学	2		2
		高齢者心理学	2		2
		発達障害の理解と支援	2		2
		学習・言語心理学	2		2
		知覚・認知心理学Ⅰ	2		2
		知覚・認知心理学Ⅱ	2		2
		教育相談の理論と方法（中・高）	2		2
		司法・犯罪心理学	2		2
		発達臨床演習	2		2
		社会・集団・家族心理学	2		2
		対人関係論	2		2
	展 開 科 目	対人関係演習	2		2
		産業・組織心理学	2		2
		行動経済学	2		2
		消費行動の心理学	2		2
		コミュニケーション心理学	2		2
		環境心理学	2		2
		色彩・デザインの心理	2		2
		文化心理学	2		2
		調査概論	2		2
		心理学統計法Ⅱ	2		2
		解剖学・生理学	2		2
		人体の構造と機能及び疾病	2		2
	展 開 科 目	子どもの保健	2		2
		神経・生理心理学	2		2
		健康・医療心理学	2		2
		精神疾患とその治療	2		2
		ストレスマネジメント演習	2		2
		精神保健	2		2
		福祉心理学	2		2
		倫理学	2		2

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
展 開 科 目	展 開 科 目	公認心理師の職責	2		2
		臨床心理学概論Ⅱ	2		2
		パーソナリティ心理学	2		2
		感情・人格心理学	2		2
		心理学的支援法	2		2
		心理療法	2		2
		認知行動療法論	2		2
		心理的アセスメント	2		2
		家族心理学	2		2
		障害者・障害児心理学	2		2
		心理演習	2		2
		心理実習	2		2
		関係行政論	2		2
	展 開 科 目	衛生学	2		2
		公衆衛生学	2		2
		養護概説	2		2
		養護実践論	2		2
		学校保健	2		2
		健康相談活動の理論と方法	2		2
		栄養学・食品学	2		2
		微生物学	1		1
		免疫学	2		2
		基礎看護学概論	2		2
		学校応急処置	2		2
		看護救急処置	2		2
	展 開 科 目	学校応急処置演習	1		1
		看護学臨床実習指導	1		1
		看護学臨床実習	2		2

心理学部 ビジネス心理学科

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
学 科 基 礎	ビジネス心理学総論	2	2	
	心理学概論Ⅰ	2	2	
	心理学概論Ⅱ	2	2	
	社会学概論Ⅰ	2	2	
	社会学概論Ⅱ	2	2	
	経済学	2	2	
心 理 学 基 礎	発達心理学Ⅰ	2	2	
	認知心理学Ⅰ	2	2	
	社会心理学Ⅰ	2	2	
	人間学Ⅰ	2	2	
	臨床心理学Ⅰ	2	2	
	経済心理学	2		2
	進化心理学	2		2
	人間行動学	2		2
心 理 学 応 用	心理学演習	2	2	
	心理調査法	2	2	
	発達心理学Ⅱ	2		2
	認知心理学Ⅱ	2		2
	社会心理学Ⅱ	2	2	
	ゲーム理論	2		2
	学習心理学	2		2
	臨床心理学Ⅱ	2		2
	臨床心理学演習	2		2
	生理心理学	2		2
	感情心理学	2		2
	健康心理学	2		2
	家族心理学	2		2
	人間学Ⅱ	2		2
	カウンセリング心理学	2		2
	パーソナリティ心理学	2		2
	社会心理学演習Ⅰ	2		2
	社会心理学演習Ⅱ	2		2
	コミュニケーション心理学	2		2
	心理と統計Ⅰ	2		2
	心理と統計Ⅱ	2		2
	統計学	2		2

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
心 理 学 展 開 Ⅰ (社 会 心 理 領 域)	環境社会学	2		2
	グローバリゼーション論	2		2
	地域社会学	2		2
	経済社会学	2		2
	産業社会学	2		2
	経営社会学	2		2
	比較行動学	2		2
	医療・福祉社会学	2		2
	法と社会	2		2
	政治と社会	2		2
	家族と社会	2		2
	職業と社会	2		2
心 理 学 展 開 Ⅱ (ビ ジ ネ ス 心 理 領 域)	集団心理学	2		2
	組織行動論	2		2
	産業・組織心理学	2		2
	経営心理学	2		2
	消費者行動学	2		2
	マスメディア心理学	2		2
	行動分析学	2		2
	対人関係論	2		2
	ストレスマネジメント論	2		2
	卒業研究Ⅰ	1	1	
	卒業研究Ⅱ	1	1	
	卒業研究Ⅲ	1	1	
実 践 科 目 そ の 他	卒業研究Ⅳ	1	1	
	卒業論文	2	2	
	調査概論	2		2
	ビジネス心理学演習Ⅰ	2		2
	ビジネス心理学演習Ⅱ	2		2
	ビジネス心理ワークショップ	2		2

現代ビジネス学部 現代ビジネス学科

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
専 門	現代ビジネス概論	2	2	
	ビジネススキル演習	1	1	
	ビジネススキル実践演習	1	1	
	プレゼンテーション演習	1	1	
	ビジネス基礎ゼミⅠ	1	1	
	ビジネス基礎ゼミⅡ	1	1	
	経済学	2	2	
	ミクロ経済学	2	2	
	マクロ経済学	2	2	
	金融論	2		2
基 礎	行動経済学	2		2
	地域経済学	2	2	
	産業組織論	2	2	
	国際経済論	2		2
	国際貿易論	2		2
	経営学	2	2	
	経営哲学	2	2	
	サービスビジネス論	2		2
	サービスコミュニケーション論	2		2
	サービスコミュニケーション演習	1		1
科 目	社会学	2		2
	民法	2		2
	労働法	2		2
	国際ビジネス法	2		2
	ソーシャルマネジメント	2		2
	キャリア形成論	2	2	
	リーダーシップ論	2		2
	人間行動学	2		2
	モチベーション論	2		2
	日本文化論	2		2
目	ボランティア論	2		2
	集団心理学	2		2
	人間関係論	2		2
	人的資源論	2		2
	簿記・会計学Ⅰ	2	2	
	簿記・会計学Ⅱ	2	2	
	ICTビジネス論	2	2	
	情報システム論	2		2
	情報社会論	2		2
	データサイエンスⅠ	2	2	
専 門	データサイエンスⅡ	2	2	
	データサイエンス演習Ⅰ	2		2
	データサイエンス演習Ⅱ	2		2
	実用英語Ⅰ	1	1	
	実用英語Ⅱ	1	1	
	海外研修事前演習A	1		1
	海外研修事前演習B	1		1
	海外語学ビジネス研修A	2		2
	海外語学ビジネス研修B	2		2
	インターンシップⅠ	2	2	
専 門	インターンシップⅡ	2	2	
	総合ビジネス演習Ⅰ	1		1
	総合ビジネス演習Ⅱ	1		1
	総合ビジネス演習Ⅲ	1		1
	卒業研究Ⅰ	1	1	
	卒業研究Ⅱ	1	1	
	卒業研究Ⅲ	1	1	
	卒業研究Ⅳ	1	1	
	卒業論文	2	2	

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
専 門 基 幹 科 目	マ ネ ジ メ ン ト	ビジネスマネジメント論	2	2	
		ビジネスマネジメント演習	2		2
		企業論	2		2
		中小企業論	2		2
		マーケティング論Ⅰ	2	2	
		マーケティング論Ⅱ	2		2
		経営戦略論	2		2
		雇用関係論	2		2
		ヒューマンサービスマネジメント	2		2
		ベンチャービジネス論	2		2
	ビジネスデザイン	2		2	
	会社法	2		2	
	フ ア イ ナ ン ス	原価計算Ⅰ	2	2	
		原価計算Ⅱ	2		2
		ファイナンス	2		2
		コーポレートファイナンス	2		2
		管理会計論	2		2
		財務会計論	2		2
		財務諸表論	2	2	
		財務分析	2		2
証券論		2		2	
保険論		2		2	
ナ ン ス	金融商品取引法	2		2	
	税法Ⅰ	2		2	
	税法Ⅱ	2		2	
	I C T	データベース概論	2	2	
		データベース演習	1		1
		アルゴリズムデザイン	2		2
		プログラミング	2		2
		Webプログラミング	2		2
		AI概論	2	2	
		ディープラーニング	2		2
ビッグデータ		2		2	
ビジネス情報処理演習		2		2	
情報マネジメント演習		2		2	
T	情報システム演習	1		1	
	情報倫理	2		2	
専 門 演 習 ・ 卒 業 研 究		海外研修事前演習A	1		1
		海外研修事前演習B	1		1
		海外語学ビジネス研修A	2		2
		海外語学ビジネス研修B	2		2
		インターンシップⅠ	2	2	
		インターンシップⅡ	2	2	
		総合ビジネス演習Ⅰ	1		1
		総合ビジネス演習Ⅱ	1		1
		総合ビジネス演習Ⅲ	1		1
		卒業研究Ⅰ	1	1	
		卒業研究Ⅱ	1	1	
		卒業研究Ⅲ	1	1	
		卒業研究Ⅳ	1	1	
		卒業論文	2	2	

現代ビジネス学部 国際観光ビジネス学科

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
専 門	現代ビジネス概論	2	2	
	キャリア形成論	2	2	
	観光学概論	2	2	
	国際観光論	2	2	
	経済学	2	2	
	経営学	2	2	
	ICTビジネス論	2		2
	簿記・会計学Ⅰ	2		2
	簿記・会計学Ⅱ	2		2
	リーダーシップ論	2	2	
基 礎	モチベーション論	2	2	
	人間行動学	2	2	
	実用英語Ⅰ	1		1
	実用英語Ⅱ	1		1
	ビジネス英語基礎	1		1
	統計学	2	2	
	ビジネススキル演習	1	1	
	観光経済学	2	2	
	観光経営学	2	2	
	比較文化論Ⅰ	2	2	
科	国内観光論	2	2	
	サービスマネジメント	2		2
	アメリカの文化Ⅰ	1		1
	アメリカの文化Ⅱ	1		1
	国際ビジネスⅠ	2		2
	国際ビジネスⅡ	2		2
	観光と文化Ⅰ	2		2
	観光と文化Ⅱ	2		2
	情報社会論	2	2	
	サービスビジネス論	2		2
目	観光地理学	2		2
	プレゼンテーション演習	1		1
	日本文化演習	2		2
	観光行動学	2		2
	実用ビジネス英語Ⅰ	1	1	
	実用ビジネス英語Ⅱ	1	1	
	時事英語	2	2	
	ビジネスディベート	2		2
	ビジネスライティング	2		2
	金融論	2		2
	観光調査法	2		2
	レジャー・レクリエーション	2		2

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
専 門	観光政策論	2		2
	比較文化論Ⅱ	2		2
	世界遺産論	2		2
	ホスピタリティマネジメント	2	2	
	産業組織論	2	2	
	地域経済学	2		2
	景観形成論	2		2
	都市政策ワークショップ	2		2
	サービスマーケティング論	2		2
	ホテルビジネス論	2		2
	航空ビジネス論Ⅰ	2		2
	国際ビジネス法	2	2	
	国際貿易論	2		2
	観光情報マネジメント	2	2	
	実用ビジネス英語Ⅲ	1	1	
	実用ビジネス英語Ⅳ	1		1
	英語通訳演習Ⅰ	2		2
	英語通訳演習Ⅱ	2		2
	航空ビジネス論Ⅱ	2		2
	ファイナンス	2		2
基 礎	文化政策論	2		2
	ツアービジネス論	2		2
	ボランティア論	2		2
	公共政策ワークショップ	2		2
	ヒューマンサービスマネジメント	2		2
	レジャー・リゾートビジネス論	2		2
	まちづくり論	2		2
	イベント・コンベンション事業論	2		2
	ユニバーサルツーリズム	2		2
	観光と環境	2		2
科	観光リスクマネジメント	2		2
	海外研修事前演習	1		1
	海外インターンシップⅠ	2		2
	海外インターンシップⅡ	1		1
	卒業研究Ⅰ	1	1	
	卒業研究Ⅱ	1	1	
	卒業研究Ⅲ	1	1	
	卒業研究Ⅳ	1	1	
	卒業論文	2	2	

現代ビジネス学部 公共経営学科

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
専 門 基 礎 科 目		公共経営学概論Ⅰ	2	2	
		公共経営学概論Ⅱ	2	2	
		公共経営基礎演習Ⅰ	1	1	
		公共経営基礎演習Ⅱ	1	1	
		公共経営基礎演習Ⅲ	1	1	
		ビジネススキル演習	1		1
		ビジネススキル実践演習	1		1
		サービスコミュニケーション論	2		2
		サービスコミュニケーション演習	1		1
		キャリア形成論	2	2	
		ソーシャルマネジメント	2		2
		人間行動学	2	2	
		リーダーシップ論	2		2
		プレゼンテーション演習	1		1
		日本文化論	2		2
		ボランティア論	2		2
専 門 基 礎 幹 部 科 目		経営学	2	2	
		経営管理論	2	2	
		行政経営論	2	2	
		産業組織論	2		2
		マーケティング論Ⅰ	2	2	
		マーケティング論Ⅱ	2		2
		経済学	2	2	
		ミクロ経済学	2	2	
		マクロ経済学	2	2	
		ゲーム理論	2	2	
		公共経済学	2	2	
		地域経済学	2	2	
		環境経済学	2	2	
		行動経済学	2	2	
		経済史	2		2
		地域デザイン	2		2
		環境科学概論	2		2
		国際経済論	2		2
		国際ビジネス法	2		2
専 門 関 連 科 目		国際NGO論	2		2
		簿記・会計学Ⅰ	2		2
		簿記・会計学Ⅱ	2		2
		財務諸表論	2	2	
		金融論	2		2
		人的資源論	2		2
		会社法	2		2
	行 政	政治学	2	2	
		行政学	2		2
		財政学	2	2	
		地方財政論	2		2
		国際政治学	2		2
		公共政策論	2	2	
		公共政策展開	2		2
		文化政策論	2		2
		都市政策ワークショップ	2		2
		公共政策ワークショップ	2		2

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
専 門 関 連 科 目	法 律	民法	2	2	
		民法展開	2		2
		憲法	2	2	
		憲法展開	2		2
		労働法	2	2	
		行政法	2		2
		刑法	2		2
		地方自治法	2		2
		税法Ⅰ	2		2
		税法Ⅱ	2		2
	社 会	社会学	2	2	
		公共哲学	2	2	
		社会保障論	2		2
	心 理	集団心理学	2		2
		感情・人格心理学	2		2
		人間関係論	2		2
	I C T	データサイエンスⅠ	2	2	
		データサイエンスⅡ	2	2	
		データサイエンス演習Ⅰ	2		2
		データサイエンス演習Ⅱ	2		2
		ビジネス情報処理演習	2		2
専 門 演 習 ・ 卒 業 研 究		情報マネジメント演習	2		2
		公共政策演習Ⅰ	1		1
		公共政策演習Ⅱ	1		1
		公共政策演習Ⅲ	1		1
		総合ビジネス演習Ⅰ	1		1
		総合ビジネス演習Ⅱ	1		1
		総合ビジネス演習Ⅲ	1		1
		卒業研究Ⅰ	2	2	
		卒業研究Ⅱ	2	2	
		卒業研究Ⅲ	2	2	
		卒業研究Ⅳ	2	2	

家政学部 生活デザイン学科

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
基本科目・卒業研究	生活デザイン論	2	2	
	衣生活論	2	2	
	食生活論	2	2	
	住生活論	2	2	
	健康科学概論	2	2	
	環境科学概論	2	2	
	家族関係論	2	2	
	デザイン基礎	2	2	
	卒業研究Ⅰ	1	1	
	卒業研究Ⅱ	1	1	
	卒業研究Ⅲ	1	1	
	卒業研究Ⅳ	1	1	
	卒業論文	2	2	
展開科目	衣	造形材料学	2	2
		造形材料学実験	1	1
		アパレル管理学	2	2
		染色加工学実験	1	1
		服飾構成学	2	2
		アパレルCAD・CGⅠ	2	2
		アパレルCAD・CGⅡ	2	2
		服飾構成実習Ⅰ	1	1
		服飾構成実習Ⅱ	1	1
		衣環境学	2	2
		服飾デザイン論	2	2
		ファッションビジネス論	2	2
		ファッション造形演習	2	2
		色彩学	2	2
	食	食品学	2	2
		食品学実験	1	1
		栄養学	2	2
		調理学	2	2
		調理学実習Ⅰ	1	1
		調理学実習Ⅱ	1	1
		コンフェクショナリー実習	1	1
		食品衛生学	2	2
		食品加工学	2	2
		食品加工学演習	2	2
		食品評価・鑑別論	2	2
		食品評価・鑑別論演習	2	2
		食品流通・消費論	2	2
		フードコーディネート論	2	2
		フーズスペシャリスト論	2	2
	住	住環境学	2	2
		インテリアデザイン論	2	2
		住空間造形演習	2	2
		住宅構造学	2	2
		建築概論	2	2
		建築一般構造学	2	2
		住居材料学	2	2
		住居材料学実験	1	1
		構造力学Ⅰ	2	2
		構造力学Ⅱ	2	2
		住空間計画学	2	2

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
展開科目	住	住宅設備	2	2
		設計製図Ⅰ	2	2
		設計製図Ⅱ	2	2
		設計製図Ⅲ	2	2
		設計製図Ⅳ	2	2
		設計製図Ⅴ	2	2
		設計製図Ⅵ	2	2
		住宅施工・積算	2	2
		建築法規	2	2
		建築計画学	2	2
		建築デザイン論	2	2
		景観デザイン論	2	2
		都市論	2	2
		建築プレゼンテーション	2	2
		建築フィールドワーク	2	2
	健康・環境	日本建築史	2	2
		西洋建築史	2	2
		人間工学	2	2
		建築CADⅠ	2	2
		建築CADⅡ	2	2
		エクステリアデザイン	2	2
		運動生理学	2	2
		生涯スポーツ論	2	2
		保育学（含実習及び家庭看護）	2	2
		ボランティア活動	2	2
		環境デザイン論	2	2
		環境臨地実習	1	1
	関連科目	ガーデニングⅠ	1	1
		ガーデニングⅡ	1	1
		生活経営学	2	2
		造形表現	1	1
		生活工学	2	2
		文化人類学	2	2
		比較文化論	2	2
		絵画・デッサンⅠ	1	1
		絵画・デッサンⅡ	1	1

[illegible]

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
展 					

家政学部 造形デザイン学科

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
専 門 基 礎 科 目	造形デザイン総論	2	2	
	生活美学論	2	2	
	生活プロダクトデザイン論	2	2	
	広告論	2	2	
	デジタルデザイン基礎	2	2	
	色彩学	2	2	
	図学	2	2	
	生活と設計・計測	2		2
	プレゼンテーション	2	2	
	情報心理学	2		2
	コミュニケーション論	2		2
	プロジェクトマネジメント	2		2
	生活経営学	2		2
	マーケティング論	2		2
	デザインと知的財産	2		2
	プログラミング総論	2	2	
	生活情報学	2		2
	データ分析Ⅰ	2	2	
	データ分析Ⅱ	2		2
	生活概論	2		2
	環境科学概論	2		2
	生活応用造形論	2		2
	生活感性学	2	2	
	ユニバーサルデザイン論	2	2	
	ユニバーサルデザイン演習	1		1
	ものづくり研修	2		2
	生活とグラフィックデザイン	2		2
	文化人類学	2		2
基 幹 科 目	造形基礎Ⅰ（平面）	1	1	
	造形基礎Ⅱ（立体）	1	1	
	造形基礎Ⅲ（平面）	1	1	
	造形基礎Ⅳ（立体）	1	1	
	絵画Ⅰ	1	1	
	絵画Ⅱ	1		1
	絵画Ⅲ	1		1
	絵画Ⅳ	1		1
	イラストレーションⅠ	1	1	
	イラストレーションⅡ	1		1
	イラストレーションⅢ	1		1
	グラフィックデザインⅠ	1	1	
	グラフィックデザインⅡ	1		1
	グラフィックデザインⅢ	1		1
	写真表現Ⅰ	1	1	
	写真表現Ⅱ	1		1
	写真表現Ⅲ	1		1
	プロダクトデザイン演習Ⅰ	1	1	
	プロダクトデザイン演習Ⅱ	1		1
	陶芸Ⅰ	1	1	
	陶芸Ⅱ	1		1
	陶芸Ⅲ	1		1
	陶芸Ⅳ	1		1
	金工Ⅰ	1	1	
	金工Ⅱ	1		1
	金工Ⅲ	1		1
	金工Ⅳ	1		1

区分	授 業 科 目	単位数	必修	選択
展 開 科 目	プログラミングⅠ	1	1	
	プログラミングⅡ	1	1	
	プログラミングⅢ	1		1
	プログラミングⅣ	1		1
	プログラミング応用A（Web）	1		1
	プログラミング応用B（IoT）	1		1
	プログラミング応用C（AI）	1		1
	デジタルデザインⅠ	1	1	
	デジタルデザインⅡ	1		1
	デジタルデザインⅢ	1		1
	WebデザインⅠ	1	1	
	WebデザインⅡ	1		1
	モデリング	1	1	
	コンピュータグラフィックスⅠ	1	1	
	コンピュータグラフィックスⅡ	1		1
	映像表現Ⅰ	1	1	
	映像表現Ⅱ	1		1
	先端表現A(3DCG、アニメーション)	1		1
	先端表現B(VR、プロジェクションマッピング)	1		1
	製図演習Ⅰ	1	1	
	製図演習Ⅱ	1		1
	造形CADⅠ	1	1	
	造形CADⅡ	1		1
卒業研究	デジタルファブリケーションⅠ	1	1	
	デジタルファブリケーションⅡ	1		1
	デジタルファブリケーションⅢ	1		1
	総合造形Ⅰ	1	1	
	総合造形Ⅱ	1	1	
	卒業研究Ⅰ	1	1	
	卒業研究Ⅱ	1	1	
	卒業研究Ⅲ	1	1	
	卒業研究Ⅳ	1	1	
	卒業制作・論文	2	2	

薬学部 薬学科

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
基 礎 薬 学 科 目	薬 の 基 礎	物理学演習	1		1
		物理化学演習	1	1	
		化学演習Ⅰ	1		1
		化学演習Ⅱ	1	1	
		生物学演習Ⅰ	1		1
		生物学演習Ⅱ	1	1	
		数学演習	1		1
		薬学概論	2	2	
		早期体験学習	2	2	
		薬剤師論Ⅰ	2	2	
		薬剤師論Ⅱ	2	2	
		医学・薬学英语	1	1	
	物 理 系 薬 学	薬品物理化学Ⅰ	2	2	
		薬品物理化学Ⅱ	2	2	
		薬品物理化学Ⅲ	2	2	
		薬品物理化学実習	1	1	
		薬品分析化学Ⅰ	2	2	
		薬品分析化学Ⅱ	2	2	
		薬品機器分析学	2	2	
	化 学 系 薬 学	薬品有機化学Ⅰ	2	2	
		薬品有機化学Ⅱ	2	2	
		薬品有機化学Ⅲ	2	2	
		薬化学Ⅰ	2	2	
		薬化学Ⅱ	2	2	
		薬品有機化学実習	1	1	
		薬化学実習	1	1	
		天然物化学Ⅰ	2	2	
		天然物化学Ⅱ	2	2	
		天然物化学実習	1	1	
	生 物 系 薬 学	活性天然物化学	1		1
		医薬品化学	2		2
		細胞生物学Ⅰ	2	2	
		細胞生物学Ⅱ	2	2	
		生理学Ⅰ	2	2	
		生理学Ⅱ	2	2	
		微生物学	2	2	
		機能形態学実習	1	1	
		生化学Ⅰ	2	2	
		生化学Ⅱ	2	2	
医 療 薬 学 科 目	衛 生 系 薬 学	分子生物学Ⅰ	2	2	
		分子生物学Ⅱ	1	1	
		生化学実習	1	1	
		衛生薬学Ⅰ	2	2	
		衛生薬学Ⅱ	2	2	
		環境科学	2	2	
		衛生・環境科学実習	1	1	
		放射性医薬品学	2	2	
		食品科学	1		1

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
医 療 薬 学 科 目	医 療 系	病態生理学	2	2	
		免疫学	2	2	
		病原微生物学	2	2	
		微生物学免疫学実習	1	1	
		疾病論Ⅰ	2	2	
		疾病論Ⅱ	2	2	
		薬理学Ⅰ	2	2	
		薬理学Ⅱ	2	2	
		薬理学Ⅲ	2	2	
		薬理学Ⅳ	2	2	
		薬理学実習Ⅰ	1	1	
		薬理学実習Ⅱ	1	1	
		薬理学演習	1	1	
		薬物治療学Ⅰ	2	2	
		薬物治療学Ⅱ	2	2	
		薬剤学	2	2	
		製剤学	2	2	
		薬剤学実習	1	1	
	薬 学 系	薬物動態学Ⅰ	2	2	
		薬物動態学Ⅱ	2	2	
		医薬品情報学Ⅰ	2	2	
		医薬品情報学Ⅱ	2	2	
		臨床薬剤学Ⅰ	2	2	
		臨床薬剤学Ⅱ	2	2	
	薬 学 科	臨床薬剤学Ⅲ	2	2	
		創薬学	1		1
		ゲノム創薬学	1		1
		一般医薬品学	1		1
		香粧品学	1		1
		医療実践学	2		2
		臨床検査学	1		1
		遺伝子治療学	1		1
		再生医学	1		1
		病理病態学	2		2
		病態生化学	2		2
		脳神経科学	1		1
	薬 学 実 務 実 習	医療薬学演習Ⅰ	1	1	
		医療薬学演習Ⅱ	1	1	
		医療薬学演習Ⅲ	1	1	
		薬事関係法規	2	2	
		薬剤管理学	2		2
		医療心理学	2		2
		臨床薬剤学実習Ⅰ	1	1	
		臨床薬剤学実習Ⅱ	1	1	
		臨床薬剤学実習Ⅲ	1	1	
		臨床薬剤学実習Ⅳ	1	1	
		臨床薬剤学演習Ⅰ	1	1	
		臨床薬剤学演習Ⅱ	1	1	
		病院実務実習	10	10	
		薬局実務実習	10	10	
	薬 学 演 習 ・ 卒 業 研 究	総合薬学演習Ⅰ	1		1
		総合薬学演習Ⅱ	1	1	
		総合薬学演習Ⅲ	1	1	
		総合薬学演習Ⅳ	1	1	
		卒業演習Ⅰ	1		1
		卒業演習Ⅱ	1		1
		卒業演習Ⅲ	1		1
		薬学特別研究	6		6
		卒業研究Ⅰ	2	2	
		卒業研究Ⅱ	2	2	
		卒業研究Ⅲ	2	2	

看護学部 看護学科

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
専 門 基 礎 分 野	人 体 の 構 造 と 機 能	機能形態学Ⅰ	2	2	
		機能形態学Ⅱ	2	2	
		機能形態学Ⅲ	2		2
		生化学	2		2
		免疫学	2		2
		栄養学	2		2
		ヒトの遺伝学	2		2
	疾 病 の 成 り 立 ち と 回 復 の 促 進	病理病態学	2	2	
		微生物学・感染症学	2		2
		薬理学	2		2
		疾病論Ⅰ	2	2	
		疾病論Ⅱ	2	2	
		疾病論Ⅲ	2	2	
	社 会 健 康 支 援 と 度 保 障 制 と	疾病論Ⅳ	2	2	
		社会福祉概論	2		2
		保健医療福祉行政論	2	2	
		疫学	2	2	
専 門 分 野 Ⅰ		保健統計学	2	2	
		基礎看護学概論Ⅰ	2	2	
		基礎看護学概論Ⅱ	2	2	
		看護過程論	2	2	
		生活援助方法論Ⅰ	2	2	
		生活援助方法論Ⅱ	2	2	
		カウンセリング論	2		2
		発達心理学Ⅰ	2		2
		発達心理学Ⅱ	2		2
		発達心理学Ⅲ	2		2
専 門 分 野 Ⅱ		医療心理学	2		2
		成人看護学	2	2	
		成人看護方法論Ⅰ（急性期）	2	2	
		成人看護方法論Ⅱ（慢性期）	2	2	
		高齢者看護学	2	2	
		高齢者看護方法論	2	2	
		小児看護学	2	2	
		小児看護方法論	2	2	
		母性看護学	2	2	
		母性看護方法論	2	2	
統 合 分 野		精神看護学	2	2	
		精神看護方法論	2	2	
		在宅看護学	2	2	
		在宅看護方法論	2	2	
		救命救急看護論	1		1
		障害児・者ケア論	1		1
		リハビリテーション看護論	1		1
		ターミナルケア論	1		1
		医療・看護倫理学	2	2	
		看護管理学	1	1	
		看護教育学	1		1
		公衆衛生看護学	2		2
		公衆衛生看護管理・活動論	2		2
		国際看護論	2	2	
		国際交流・実践	2		2
		卒業研究Ⅰ	2	2	
		卒業研究Ⅱ	2	2	

区分		授 業 科 目	単位数	必修	選択
臨 地 実 習	専 門 分 野 Ⅰ	基礎看護学臨地実習Ⅰ	1	1	
		基礎看護学臨地実習Ⅱ	2	2	
	専 門 分 野 Ⅱ	成人看護学臨地実習Ⅰ（慢性期）	2	2	
		成人看護学臨地実習Ⅱ（急性期）	2	2	
		成人看護学臨地実習Ⅲ（急性期）	2	2	
		高齢者看護学臨地実習Ⅰ（慢性期）	2	2	
		高齢者看護学臨地実習Ⅱ（回復・リハビリ期）	2	2	
		小児看護学臨地実習	2	2	
	分 統 野 合	母性看護学臨地実習	2	2	
		精神看護学臨地実習	2	2	
保健師科目		在宅看護学臨地実習	2	2	
		看護の統合と実践臨地実習	2	2	
助 産 師 科 目		公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ	2		2
		公衆衛生看護学臨地実習Ⅱ	3		3
		助産学概論	2		2
		周産母子看護論	1		1
		助産診断技術学Ⅰ	2		2
		助産診断技術学Ⅱ	2		2
		助産診断技術学演習	2		2
		助産管理	1		1
		助産学実習Ⅰ	2		2
		助産学実習Ⅱ	5		5
		助産学実習Ⅲ	2		2

4 資格科目

区分		授 業 科 目	単位数	中学校教諭一種免許状			高等学校教諭一種免許状				養護教諭一種免許状 ※1	栄養教諭一種免許状 ※1	教育職員免許法上の最低必要単位数 ※2
				国語	英語	家庭	国語	書道	英語	家庭			
教育職員免許状に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	教育原論（中・高）	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	中学校一種免許状 高等学校一種免許状 10単位 養護教諭一種免許状 栄養教諭一種免許状 8単位
		教育史（中・高）	2	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	
		教職論（中・高）	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	
		教育制度論（中・高）	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	
		教育・学校心理学	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	
		特別支援教育論	1	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	
		教育課程論（中・高）	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 ※1	道徳教育の理論と方法	2	必修	必修	必修	選択*	選択*	選択*	選択*	必修	必修	中学校一種免許状 10単位 高等学校一種免許状 8単位 養護教諭一種免許状 栄養教諭一種免許状 6単位
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	
		教育方法論（中・高）	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	
		生徒指導・進路指導論（中・高）	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修			
		生徒指導論	2								必修	必修	
		教育相談の理論と方法（中・高）	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	
	教育実践に関する科目	教育実習指導（中・高）	1	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修			中学校一種免許状 5単位 高等学校一種免許状 3単位 養護教諭一種免許状 5単位 栄養教諭一種免許状 2単位
		養護実習指導	1								必修		
		学校栄養教育実習指導	1									必修	
		教育実習Ⅰ（中・高）	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修			
		教育実習Ⅱ（中・高）	2	必修	必修	必修	選択	選択	選択	選択			
		養護実習	4								必修		
		学校栄養教育実習	1									必修	
		教職実践演習（中・高）	2	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修			
		教職実践演習（養護教諭）	2								必修		
		教職実践演習（栄養教諭）	2									必修	
	教科及び教科の指導法に関する科目	国語科教育法Ⅰ	2	必修			必修						中学校一種免許状 28単位 高等学校一種免許状 24単位
		国語科教育法Ⅱ	2	必修			必修						
		国語教育の理論と方法Ⅰ	2	必修			選択						
		国語教育の理論と方法Ⅱ	2	必修			選択						
		書道科教育法Ⅰ	2					必修					
		書道科教育法Ⅱ	2					必修					
		書写・書道教育の理論と方法	2					選択					
		英語科教育法Ⅰ	2		必修				必修				
		英語科教育法Ⅱ	2		必修				必修				
		英語教育の理論と方法Ⅰ	2		必修				必修				
		英語教育の理論と方法Ⅱ	2		必修				選択				
		英語教育の理論と方法Ⅲ	2		選択				選択				
		家庭科教育法Ⅰ	2			必修				必修			
		家庭科教育法Ⅱ	2			必修				必修			
		家庭科教育の理論と方法Ⅰ	2			必修				選択			
		家庭科教育の理論と方法Ⅱ	2			必修				選択			
	栄養に係る教育に関する科目	介護体験指導	1	必修	必修	必修							栄養教諭一種免許状 4単位
		学校等支援活動	1	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	選択	
		学校栄養指導Ⅰ	2									必修	
		学校栄養指導Ⅱ	2									必修	

*印は、教育職員免許法に定める「大学が独自に設定する科目」に該当する。

※1 養護教諭一種免許状、栄養教諭一種免許状における区分は、「道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目」とする。

※2 教育職員免許状取得のためには、上記のほか免許状の種類により次の科目の単位を修得しなければならない。

教科及び教科の指導法に関する科目（教科に関する専門的事項）：養護教諭一種免許状、栄養教諭一種免許状を除く

養護に関する科目：養護教諭一種免許状のみ

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

区分		授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
	学校図書館 司書教諭に 関する科目	学校経営と学校図書館	2	必修	
		学校図書館メディアの構成	2	必修	
		学習指導と学校図書館	2	必修	
		読書と豊かな人間性	2	必修	
		情報メディアの活用	2	必修	
司 書 に 関 す る 科 目	甲 群	生涯学習概論	2	必修	
		図書館概論	2	必修	
		図書館情報技術論	2	必修	
		図書館制度・経営論	2	必修	
		図書館サービス概論	2	必修	
		情報サービス論	2	必修	
		児童サービス論	2	必修	
		情報サービス演習	2	必修	
		図書館情報資源概論	2	必修	
		情報資源組織論	2	必修	
		情報資源組織演習	2	必修	
		図書館基礎特論	1	必修	
		図書館実習	1	必修	
	乙 群				
学 芸 員 に 関 す る 科 目	学	生涯学習概論	生涯学習概論	2	必修
		博物館概論	博物館概論	2	必修
		博物館経営論	博物館経営論	2	必修
		博物館資料論	博物館資料論	2	必修
		博物館資料保存論	博物館資料保存論	2	必修
		博物館展示論	博物館展示論	2	必修
	芸	博物館情報・メディア論	博物館情報・メディア論	2	必修
		博物館教育論	博物館教育論	2	必修
	員	博物館実習	博物館実習Ⅰ	1	必修
			博物館実習Ⅱ	1	必修
			博物館実習Ⅲ	1	必修
			古文書学実習	1	必修
		書道実地研究	書道実地研究	1	必修
	関 連 科 目	日本文化論Ⅰ	日本文化論Ⅰ	2	必修
			日本文化論Ⅱ	2	必修
			古文書学Ⅰ	2	必修
			古文書学Ⅱ	2	必修
		日本文化史Ⅰ	日本文化史Ⅰ	2	必修
			日本文化史Ⅱ	2	必修
		日本文化文学実地研究Ⅰ	日本文化文学実地研究Ⅰ	2	必修
			日本文化文学実地研究Ⅱ	2	必修
		書道概論	書道概論	2	必修
			書道史Ⅰ	2	必修
			書道史Ⅱ	2	必修
			表具と修復	1	必修
		鑑賞	鑑賞	2	必修
			石碑と法帖	2	必修
		色彩学	色彩学	2	必修
			絵画・デッサンⅠ	1	必修
		絵画・デッサンⅡ	絵画・デッサンⅡ	1	必修
			デザイン基礎	2	必修
		造形表現	造形表現	1	必修

区分		授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
日 本 語 教 員 養 成 科 目	地域・社会・文化	日本文化論Ⅰ	2	必修	日本文学科のみ
		異文化理解	2	必修	英語英米文学科のみ
		日本語教育事情	2	必修	
	言語と社会	社会言語学	2	必修	
		心理言語学	2	必修	
	言語と教育	日本語教授法Ⅰ	2	必修	
		日本語教授法Ⅱ	2	必修	
		日本語教育教材教具論	1	必修	
		日本語教育実習Ⅰ	2	必修	
		異文化コミュニケーションⅠ	2	必修	
		教育方法論（中・高）	2	必修	
	言語	言語学概論Ⅰ	2	必修	
		言語学概論Ⅱ	2	必修	
		日本語文法論	2	必修	
		日本語音声学	2	必修	
		日本語口頭表現演習	1	必修	
	選択科目	日本語学概説Ⅱ	2	選択 必修	日本文学科のみ 4単位必修
		日本文学概論Ⅱ	2		
		日本文学史Ⅱ	2		
		日本文化論Ⅱ	2		
		日本文化史Ⅱ	2	選択 必修	英語英米文学科のみ 4単位必修
		日本語教育実習Ⅱ	2		
		異文化コミュニケーションⅡ	2		
		イギリスの社会と文化	2		
保 育 士 に 関 す る 科 目	教 養	生活環境論	生活環境論	2	必修
			21世紀の社会と法A（日本国憲法）	2	選択 必修
			情報処理基礎Ⅰ	1	
			情報処理基礎Ⅱ	1	
			情報処理基礎Ⅲ	1	
			情報処理基礎Ⅳ	1	
	科 目	外国語	英語コミュニケーションⅠ	1	選択 必修
			英語コミュニケーションⅡ	1	
			英語リーディングⅠ	1	
			英語リーディングⅡ	1	
			英語ライティングⅠ	1	
			英語ライティングⅡ	1	
	目	体育	健康スポーツA	1	選択 必修
			健康スポーツB	1	
			健康スポーツC	1	
			健康スポーツD	1	
		からだの科学A	2	必修	

区分		授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
保 育 士 に 関 す る 科 目	必修	保育の本質・目的に関する科目	幼児教育学	2 必修	
			教育原論Ⅰ	2 必修	
			子ども家庭福祉論	2 必修	
			社会福祉学	2 必修	
			子ども家庭支援論	2 必修	
			社会的養護Ⅰ	2 必修	
			保育者論	2 必修	
		保育の対象の理解に関する科目	発達心理学Ⅰ	2 必修	
			発達心理学Ⅱ	2 必修	
			教育心理学演習	1 必修	
			子どもの保健	2 必修	
			子どもの食と栄養Ⅰ	1 必修	
			子どもの食と栄養Ⅱ	1 必修	
	選択	保育の内容・方法に関する科目	幼児教育課程論	2 必修	
			保育内容総論Ⅰ	2 必修	
			保育内容 健康Ⅰ	1 必修	
			保育内容 人間関係Ⅰ	1 必修	
			保育内容 環境Ⅰ	1 必修	
			保育内容 言葉Ⅰ	1 必修	
			保育内容 表現Ⅰ	1 必修	
			音楽Ⅰ	1 必修	
			初等体育Ⅰ	1 必修	
			図画工作Ⅰ	1 必修	
			図画工作Ⅱ	1 必修	
			乳児保育Ⅰ	2 必修	
			乳児保育Ⅱ	1 必修	
			子どもの健康と安全	1 必修	
			障害児保育	2 必修	
			社会的養護Ⅱ	1 必修	
			子育て支援	1 必修	
		保育実習	保育実習Ⅰ	4 必修	
			保育実習指導Ⅰ	2 必修	
		総合演習	保育・教職実践演習（幼・小）	2 必修	
	選択必修	保育の本質・目的に関する科目 保育の対象の理解に関する科目	教職論	2 選択必修	
			教育心理学	2 選択必修	
		保育の内容・方法に関する科目	保育内容総論Ⅱ	1 必修	
			保育内容 健康Ⅱ	1	選択必修 科目のうち 5単位必修
			保育内容 人間関係Ⅱ	1	
			保育内容 環境Ⅱ	1	
			保育内容 言葉Ⅱ	1	
			保育内容 表現Ⅱ	1	
			音楽Ⅱ	1	
			初等体育Ⅱ	1	
	目 科	保育実習	ピアノ演奏法Ⅰ	1	
			ピアノ演奏法Ⅱ	1	
			保育実習指導Ⅱ	1 必修	
			保育実習Ⅱ	2 必修	
			保育実習指導Ⅲ	1 選択	
			保育実習Ⅲ	2 選択	

区分		授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
准 学 校 心 理 士 に 関 す る 科 目	（学校教員・保育士） A 類 型	教育心理学	2	選択必修	児童教育学科のみ 現代心理学科のみ
		教育・学校心理学	2	選択必修	
		発達心理学	2	選択必修	児童教育学科のみ
		発達心理学Ⅰ	2	選択必修	児童教育学科のみ
		発達心理学Ⅱ	2	選択必修	児童教育学科のみ
		教育相談（幼児理解や保育相談支援等の関連科目）	2	選択必修	現代心理学科のみ
	（専門相談支援） B 類 型	特別支援教育（障害児保育等の関連科目）	2	選択必修	児童教育学科のみ
		障害児保育	2	選択必修	現代心理学科のみ
		障害者・障害児心理学	2	選択必修	現代心理学科のみ
		＊准学校心理士に関する科目の必要単位数は、3科目6単位以上			
認 定 心 理 士 に 関 す る 科 目	基礎科目	教育・学校心理学	2	必修	現代心理学科のみ
		教育・学校心理学	2	必修	
		発達心理学	2	必修	
		発達心理学Ⅰ	2	必修	
	選択科目	障害者・障害児心理学	2	必修	現代心理学科のみ 選択必修科目は3領域において各4単位以上、5領域の合計24単位必修
		福祉心理学	2	必修	
		心理学的アセスメント	2	必修	
		心理学的支援法	2	必修	
	認定心理士（心理調査）に関する科目	心理学概論	2	必修	現代心理学科のみ 選択必修
		心理学概論Ⅰ	2	必修	
		心理学概論Ⅱ	2	必修	
		心理学研究法	2	必修	
		心理学統計法Ⅰ	2	必修	
		心理学実験・実習	2	必修	
		心理学基礎演習Ⅲ	2	必修	
		知覚心理学・学習心理学	2	必修	
		知覚・認知心理学Ⅰ	2	必修	
		生理心理学・比較心理学	2	必修	
		発達心理学Ⅰ	2	必修	
		乳幼児・児童心理学	2	必修	
		青年・成人心理学	2	必修	
	認定心理士（心理調査）に関する科目	教育・学校心理学	2	必修	現代心理学科のみ 選択必修
		高年齢者心理学	2	必修	
		発達臨床演習	2	必修	
		臨床心理学概論Ⅰ	2	必修	
		臨床心理学概論Ⅱ	2	必修	
		心理学的支援法	2	必修	
		心理療法	2	必修	
		認知行動療法論	2	必修	
		心理的アセスメント	2	必修	
		家族心理学	2	必修	
		健康・医療心理学	2	必修	
		教育相談の理論と方法（中・高）	2	必修	
		パーソナリティ心理学	2	必修	
		社会心理学	2	必修	
		社会・集団・家族心理学	2	必修	
		環境心理学	2	必修	
		対人関係演習	2	必修	
	認定心理士（心理調査）に関する科目	心理調査概論・心理調査法	2	必修	現代心理学科のみ
		心理学統計	2	必修	
		心理学統計Ⅱ	2	必修	
		心理学基礎演習Ⅲ	2	必修	
		卒業研究Ⅰ	1	必修	
		卒業研究Ⅱ	1	必修	
		卒業研究Ⅲ	1	必修	
		卒業研究Ⅳ	1	必修	
		卒業論文	2	必修	

区分			授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考	
認定 心理 士 に 関 す る 科 目	基 礎 科 目	心理学概論	心理学概論Ⅰ	2	必修	ビジネス心理 学科のみ 選択必修科目 は3領域において各 4単位以上、5領域 の合計24単位必修	
			心理学概論Ⅱ	2	必修		
		心理学研究法	心理と統計Ⅰ	2	必修		
			心理と統計Ⅱ	2	必修		
		心理学実験・実習	心理学演習	2	必修		
			心理調査法	2	必修		
	選 択 科 目	知覚心理学・ 学習心理学	認知心理学Ⅰ	2	選択 必修		
			認知心理学Ⅱ	2			
			学習心理学	2			
			感情心理学	2			
			行動分析学	2			
		生理心理学・ 比較心理学	生理心理学	2			
			発達心理学Ⅰ	2			
		教育心理学・ 発達心理学	発達心理学Ⅱ	2			
			進化心理学	2			
			臨床心理学・ 人格心理学	臨床心理学Ⅰ			2
		臨床心理学Ⅱ		2			
		臨床心理学演習		2			
		健康心理学		2			
		カウンセリング心理学		2			
		社会心理学・ 産業心理学	パーソナリティ心理学	2			
			家族心理学	2			
			社会心理学Ⅰ	2			
				社会心理学Ⅱ			2
				経済心理学			2
				コミュニケーション心理学			2
			集団心理学	2			
			産業・組織心理学	2			
			消費者行動学	2			
		マスメディア心理学	2				
	対人関係論	2					
認定心理士（心理調査 に関する科目	心理調査概論 ・心理調査法	調査概論	2	必修	ビジネス心理 学科のみ 選択必修A=6 単位または B=4単位を修 得		
	心理学統計	心理と統計Ⅱ	2	必修			
		心理調査法	2	必修			
	発展/展開研究（実 習）	卒業研究Ⅰ	1	選択 必修 A			
		卒業研究Ⅱ	1				
		卒業研究Ⅲ	1				
		卒業研究Ⅳ	1				
		卒業論文	2	選択 必修 B			
		ビジネス心理学演習Ⅰ	2				
		ビジネス心理学演習Ⅱ	2				

区分			授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
公 認 心 理 師 に 関 する 科 目	公 認 心 理 師 に 関 する 科 目	公認心理師の職責	公認心理師の職責	2	必修	現代心理 学科のみ
			心理学概論	2	必修	
		臨床心理学概論	臨床心理学概論Ⅰ	2	必修	
			臨床心理学概論Ⅱ	2	必修	
		心理学研究法	心理学研究法	2	必修	
			心理学統計法Ⅰ	2	必修	
		心理学実験	心理学基礎演習Ⅰ（心理学実験）	2	必修	
			知覚・認知心理学	2	必修	
		学習・言語心理学	学習・言語心理学	2	必修	
			感情・人格心理学	2	必修	
	公 認 心 理 師 に 関 する 科 目	感情・人格心理学	感情・人格心理学	2	必修	現代心理 学科のみ
			神経・生理心理学	2	必修	
		社会・集団・家族心理学	社会・集団・家族心理学	2	必修	
			発達心理学Ⅰ	2	必修	
		障害者・障害児心理学	障害者・障害児心理学	2	必修	
			心理的アセスメント	2	必修	
		心理学的支援法	心理学的支援法	2	必修	
			健康・医療心理学	2	必修	
		福祉心理学	福祉心理学	2	必修	
			教育・学校心理学	2	必修	
	公 認 心 理 師 に 関 する 科 目	司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	2	必修	現代心理 学科のみ
			産業・組織心理学	2	必修	
		人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	2	必修	
			精神疾患とその治療	2	必修	
		関係行政論	関係行政論	2	必修	
			心理演習	2	必修	
		心理実習	心理実習	2	必修	
			社会調査の基本的事項に関する科目	2	必修	
		調査設計と実施方法に関する科目	心理学基礎演習Ⅲ	2	必修	
			心理学統計法Ⅰ	2	必修	
公 認 心 理 師 に 関 する 科 目	公 認 心 理 師 に 関 する 科 目	基本的な資料とデータの分析に関する科目	心理学統計法Ⅱ	2	必修	現代心理 学科のみ
			統計学	2	必修	
		社会調査に必要な統計学に関する科目	心理学統計法Ⅱ	2	必修	
			ビジネス心理学演習Ⅰ	2	必修	
		社会調査を実際に経験し学習する科目	ビジネス心理学演習Ⅱ	2	必修	
			調査概論	2	必修	
		社会調査の基本的事項に関する科目	調査概論	2	必修	
			心理調査法	2	必修	
		基本的な資料とデータの分析に関する科目	心理と統計Ⅰ	2	必修	
			統計学	2	必修	
	公 認 心 理 師 に 関 する 科 目	社会調査に必要な統計学に関する科目	心理と統計Ⅱ	2	必修	現代心理 学科のみ
			ビジネス心理学演習Ⅰ	2	必修	
		社会調査を実際に経験し学習する科目	ビジネス心理学演習Ⅱ	2	必修	
			調査概論	2	必修	
		社会調査の基本的事項に関する科目	心理学基礎演習Ⅲ	2	2単位 必修	
			心理調査法	2	必修	
		基本的な資料とデータの分析に関する科目	データサイエンス演習Ⅰ	2	必修	
			データサイエンスⅠ	2	必修	
		社会調査に必要な統計学に関する科目	データサイエンス演習Ⅱ	2	必修	
			ビジネス心理学演習Ⅰ	2	必修	
	公 認 心 理 師 に 関 する 科 目	社会調査を実際に経験し学習する科目	ビジネス心理学演習Ⅱ	2	必修	国際観 光ビジ ネス学 科のみ
			調査概論	2	必修	
		社会調査の基本的事項に関する科目	心理学基礎演習Ⅲ	2	2単位 必修	
			心理調査法	2	必修	
		基本的な資料とデータの分析に関する科目	データサイエンス演習Ⅰ	2	必修	
			統計学	2	必修	
		社会調査に必要な統計学に関する科目	データサイエンス演習Ⅱ	2	必修	
			ビジネス心理学演習Ⅰ	2	必修	
		社会調査を実際に経験し学習する科目	ビジネス心理学演習Ⅱ	2	必修	
			調査概論	2	必修	

区分		授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
上 級 ビ ジ ネ ス 実 務 士 に 関 す る 科 目	領域Ⅰ	現代ビジネス概論	2	必修	選択必修 から 16単位 必修
		地域経済学	2	必修	
		経営学	2		
		簿記・会計学Ⅰ	2		
		I C Tビジネス論	2		
		簿記・会計学Ⅱ	2		
		データサイエンスⅠ	2		
		マーケティング論Ⅰ	2		
		情報社会論	2		
		産業組織論	2		
		国際経済論	2		
		ビジネス情報処理演習	2	選択必修	
		情報マネジメント演習	2		
		情報処理基礎Ⅰ	1		
		情報処理基礎Ⅱ	1		
		情報処理基礎Ⅲ	1		
		情報処理基礎Ⅳ	1		
	領域Ⅱ	情報処理演習A	1		
		情報処理演習B	1		
		情報処理演習C	1		
		情報処理演習D	1		
	領域Ⅲ	ビジネススキル演習	1	必修	選択必修
		ビジネスマネジメント論	2	必修	
		ビジネススキル実践演習	1	必修	
		社会学	2	選択必修	
		人的資源論	2		
		プレゼンテーション演習	1	必修	
		インターンシップⅡ	2	必修	
		リーダーシップ論	2		
一 級 建 築 士 に 関 す る 科 目	建築設計製図	人間行動学	2		選択必修
		人間関係論	2		
		ボランティア論	2		
		インターンシップⅠ	2		
		設計製図Ⅰ	2		
		設計製図Ⅱ	2		
		設計製図Ⅲ	2		
		設計製図Ⅳ	2	選択必修	
	建築計画	設計製図Ⅴ	2		7単位 必修
		設計製図Ⅵ	2		
		建築C A DⅠ	2		
		建築C A DⅡ	2		
		住空間計画学	2		
		建築計画学	2		
		日本建築史	2	選択必修	
		西洋建築史	2		
一 級 建 築 士 に 関 す る 科 目	建築環境工学	建築デザイン論	2		7単位 必修
		都市論	2		
		建築環境工学	2	必修	
		建築設備	2	必修	
	構造力学	構造力学Ⅰ	2	必修	
		構造力学Ⅱ	2	必修	
	建築一般構造	住宅構造学	2	必修	
		建築一般構造学	2	必修	

区分		授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
一級建築士に関する科目	建築材料	住居材料科学	2	選択必修	2単位必修
		住居材料科学実験	1		
	建築生産	住宅施工・積算	2	必修	
	建築法規	建築法規	2	必修	
	複合・関連科目	景観デザイン論	2	選択	
		建築概論	2		
		環境デザイン論	2		
		インテリアデザイン論	2		
		人間工学	2		
		エクステリアデザイン	2		
		住空間造形演習	2		
		住生活論	2		
		建築プレゼンテーション	2		
		建築フィールドワーク	2		
	＊一級建築士に関する科目の必要単位数は、必修・選択必修・選択科目で合計60単位以上とする。				
二級・木造建築士に関する科目	建築設計製図	設計製図Ⅰ	2	選択必修	3単位必修
		設計製図Ⅱ	2		
		設計製図Ⅲ	2		
		設計製図Ⅳ	2		
		設計製図Ⅴ	2		
		設計製図Ⅵ	2		
		建築C A DⅠ	2		
		建築C A DⅡ	2		
	建築計画 建築環境工学 建築設備	住空間計画学	2	選択必修	2単位必修
		建築計画学	2		
		日本建築史	2		
		西洋建築史	2		
		建築デザイン論	2		
		都市論	2		
		住環境学	2		
		住宅設備	2		
	構造力学 建築一般構造 建築材料	構造力学Ⅰ	2	選択必修	3単位必修
		構造力学Ⅱ	2		
		住宅構造学	2		
		建築一般構造学	2		
住居材料科学		2			
住居材料科学実験		1			
建築生産	住宅施工・積算	2	必修		
建築法規	建築法規	2	必修		
複合・関連科目	景観デザイン論	2	選択		
	建築概論	2			
	環境デザイン論	2			
	インテリアデザイン論	2			
	人間工学	2			
	エクステリアデザイン	2			
	住空間造形演習	2			
	住生活論	2			
	建築プレゼンテーション	2			
	建築フィールドワーク	2			
＊二級・木造建築士に関する科目の必要単位数は、必修・選択必修・選択科目で合計40単位以上とする。					

区分			授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
イ ン テ リ ア 関 連 科 目 ブ ラ ン ナ ー に 関 す る 科 目	イ ン テ リ ア 関 連 科 目	美術基礎	色彩学	2	選択 必修	インテ リア関 連科目 は、36 単位か ら (※) の修得 単位を 差し引 いた単 位数
			絵画・デッサンⅠ	1		
			絵画・デッサンⅡ	1		
			造形表現	1		
		デザイン 基礎	環境デザイン論	2		
			日本建築史	2		
			西洋建築史	2		
			デザイン基礎	2		
	生活	生活	住生活論	2		
			生活デザイン論	2		
	イ ン テ リ ア の 装 備 ・ 施 工 専 門 科 目	インテリ ア(建築) 計画	インテリアデザイン論	2	※ インテ リア専 門科目 の選択 必修か ら、必 修科目 「設計 製図Ⅰ」 を含む24 単位以 上修得	選択 必修
			人間工学	2		
			住環境学	2		
			住宅設備	2		
		インテリ ア(建築) の装備・ 施工	住居材料学	2		
			住居材料学実験	1		
			住宅構造学	2		
			建築一般構造学	2		
			構造力学Ⅰ	2		
			構造力学Ⅱ	2		
			住宅施工・積算	2		
	イ ン テ リ ア の 装 備 ・ 施 工 専 門 科 目	インテリ ア(建築) 設計[講 義]	建築法規	2		
			建築C A DⅠ	2		
		インテリ ア(建築) 設計[講 義]	建築C A DⅡ	2		
			住空間造形演習	2		
			建築計画学	2		
			住空間計画学	2		
		インテリ ア(建築) 設計[実 技]	設計製図Ⅰ	2		必修
			設計製図Ⅱ	2		選択 必修
			設計製図Ⅲ	2		
			設計製図Ⅳ	2		
			設計製図Ⅴ	2		
フ ー ド ス ペ シ ャ リ ス ト に 関 す る 科 目	フ ー ド ス ペ シ ャ リ ス ト に 関 す る 科 目	フーdsベシヤリスト論	フーdsベシヤリスト論	2	必修	
		食品の官能評価・鑑別論	食品評価・鑑別論	2	必修	
			食品評価・鑑別論演習	2	必修	
	食物学に関する科目	食品加工学	食品加工学	2	必修	
			食品学	2	必修	
		食品学実験	食品学実験	1	必修	
	食品の安全性に関する科目	食品衛生学	食品衛生学	2	必修	
			調理学	2	必修	
		調理学に関する科目	調理学実習Ⅰ	1	必修	
	調理学に関する科目	調理学実習Ⅱ	調理学実習Ⅱ	1	必修	
			栄養学	2	必修	
		栄養学に関する科目	食品流通・消費論	2	必修	
	フードコーディネーター論	フードコーディネーター論	フードコーディネーター論	2	必修	
			食生活論	2	必修	

区分		授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
栄 養 士 に 関 す る 科 目	社会生活と健康	食環境論	2	必修	
		公衆衛生学（環境を含む）	2	必修	
		保健福祉論	2	必修	
	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	2	必修	
		解剖生理学Ⅱ	2	必修	
		解剖生理学実習Ⅰ	1	必修	
		生化学Ⅰ	2	必修	
		生化学Ⅱ	2	必修	
		基礎生化学実験	1	必修	
		栄養生化学実験	1	必修	
		疾病論Ⅰ	2	必修	
		疾病論Ⅱ	2	必修	
	食品と衛生	食品学Ⅰ	2	必修	
		食品学実験	1	必修	
		食品加工学	2	必修	
		食品衛生学	2	必修	
	栄養と健康	基礎栄養学	2	必修	
		基礎栄養学実験	1	必修	
		成長期栄養学	2	必修	
		加齢期栄養学	2	必修	
		応用栄養学実験	1	必修	
		臨床栄養学	2	必修	
		病態栄養学Ⅰ	2	必修	
		病態栄養学Ⅱ	2	必修	
		臨床栄養学実習Ⅰ	1	必修	
		臨床栄養学実習Ⅱ	1	必修	
	栄養の指導	栄養教育論Ⅰ	2	必修	
栄養教育論Ⅱ（カウンセリング論を含む）		2	必修		
栄養教育実習Ⅰ		1	必修		
栄養教育実習Ⅱ		1	必修		
公衆栄養学		2	必修		
給食の運営	公衆栄養学実習	1	必修		
	調理学	2	必修		
	調理学実習Ⅰ	1	必修		
	調理学実習Ⅱ	1	必修		
	給食管理学	2	必修		
	給食経営学	2	必修		
	給食経営管理実習	1	必修		
ウ ェ ブ デ ザ イ ン 実 務 士 に 関 す る 科 目	領域Ⅰ	情報処理演習C	1	必修	選択必修から 12単位 必修
		デジタルデザインⅡ	1	必修	
		We bデザインⅠ	1	必修	
		デザインと知的財産	2	選択 必修	
		プログラミング総論	2		
		プログラミングⅠ	1		
		プログラミングⅡ	1		
		プログラミングⅢ	1		
	プログラミングⅣ	1			
	デジタルデザインⅠ	1			
	領域Ⅱ	生活美学論	2	必修	
		色彩学	2	必修	
		映像表現Ⅰ	1	必修	
		映像表現Ⅱ	1	必修	
		コンピュータグラフィックスⅠ	1	選択 必修	
		コンピュータグラフィックスⅡ	1		
	領域Ⅲ	We bデザインⅡ	1	必修	
データ分析Ⅰ		2	選択 必修		

区分			授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
管 理 者 ・ 食 品 衛 生 監 視 員 に 関 す る 科 目	専 門 基 礎 分 野	社会・環境と健康	健康科学概論	2	必修	
			食環境論	2	必修	
			公衆衛生学(環境を含む)	2	必修	
			保健福祉論	2	必修	
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	解剖生理学Ⅰ	2	必修	
			解剖生理学Ⅱ	2	必修	
			解剖生理学実習Ⅰ	1	必修	
			解剖生理学実習Ⅱ	1	必修	
			生化学Ⅰ	2	必修	
			生化学Ⅱ	2	必修	
			基礎生化学実験	1	必修	
			栄養生化学実験	1	必修	
			運動生理学	2	必修	
			病理病態学	2	必修	
			疾病論Ⅰ	2	必修	
			疾病論Ⅱ	2	必修	
			微生物学	2	必修	
			微生物学実験	1	必修	
		食べ物と健康	食品学Ⅰ	2	必修	
			食品学Ⅱ	2	必修	
			基礎分析実験	1	必修	
			食品学実験	1	必修	
			食品加工学	2	必修	
			食品加工実習	1	必修	
			調理学	2	必修	
			調理学実習Ⅰ	1	必修	
			調理学実習Ⅱ	1	必修	
			食品衛生学	2	必修	
			食品衛生学実習	1	必修	
	専 門 分 野	基礎栄養学	基礎栄養学	2	必修	
			基礎栄養学実験	1	必修	
			成長期栄養学	2	必修	
		応用栄養学	加齢期栄養学	2	必修	
			栄養アセスメント	2	必修	
			応用栄養学実験	1	必修	
		栄養教育論	栄養教育総論	2	必修	
			栄養教育論Ⅰ	2	必修	
			栄養教育論Ⅱ(カウンセリング論を含む)	2	必修	
			栄養教育実習Ⅰ	1	必修	
			栄養教育実習Ⅱ	1	必修	
		臨床栄養学	臨床栄養学	2	必修	
			病態栄養学Ⅰ	2	必修	
			病態栄養学Ⅱ	2	必修	
			栄養管理学	2	必修	
			臨床栄養学実習Ⅰ	1	必修	
			臨床栄養学実習Ⅱ	1	必修	
		公衆栄養学	臨床薬理学	2	必修	
			公衆栄養学	2	必修	
			公衆栄養学活動	2	必修	
			公衆栄養学実習	1	必修	
	野	給食経営管理論	給食管理学	2	必修	
			給食経営学	2	必修	
			給食経営管理実習	1	必修	
		総合演習	栄養管理総合演習	2	必修	
			臨床栄養学臨地実習Ⅰ	1	必修	選択必修科目から1単位必修
		臨地実習	臨床栄養学臨地実習Ⅱ	1	必修	
			臨床栄養学臨地実習Ⅲ	1	選択必修	
			給食経営管理臨地実習	1	必修	
			公衆栄養学臨地実習	1	選択必修	

区分			授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
食 品 衛 生 管 理 者 ・ 食 品 衛 生 監 視 員 に 関 す る 科 目	食 品 衛 生 管 理 者 ・ 食 品 衛 生 監 視 員 に 関 す る 科 目	A群 化学関係	基礎化学	2	必修	
			生化学Ⅰ	2	必修	
			生化学Ⅱ	2	必修	
			基礎生化学実験	1	必修	
		B群 生物化学関係	栄養生化学実験	1	必修	
			食品学Ⅰ	2	必修	
			食品学Ⅱ	2	必修	
			食品学実験	1	必修	
			解剖生理学Ⅱ	2	必修	
			解剖生理学実習Ⅱ	1	必修	
			微生物学	2	必修	
			微生物学実験	1	必修	
		C群 微生物学関係	食品加工学	2	必修	
			食品加工実習	1	必修	
			公衆衛生学(環境を含む)	2	必修	
			食品衛生学	2	必修	
		D群 公衆衛生学関係	食品衛生学実習	1	必修	
			病理病態学	2	必修	
			疾病論Ⅰ	2	必修	
			疾病論Ⅱ	2	必修	
		E群 その他関連科目	免疫・アレルギー概論	2	必修	
			解剖生理学Ⅰ	2	必修	
			解剖生理学実習Ⅰ	1	必修	
			成長期栄養学	2	必修	
			加齢期栄養学	2	必修	
			応用栄養学実験	1	必修	
			基礎栄養学	2	必修	
			基礎栄養学実験	1	必修	
			まほろば教養ゼミⅠ	1	必修	
			まほろば教養ゼミⅡ	1	必修	
			まほろば教養ゼミⅢ	1	必修	
			まほろば教養ゼミⅣ	1	必修	
	看 護 師 に 関 す る 科 目	基 礎 的 思 考 の 基 盤	キャリアデザインⅠ	2	選択	※1
			キャリアデザインⅡ	2	選択	
			ボランティア活動	2	選択	
			インターンシップ	2	選択	
			職と食ーバティシエ実習	1	選択	
			人間論A	2	選択	
			人間論B	2	選択	
			こころの科学A	2	選択	
			こころの科学B	2	選択	
			からだの科学A	2	選択	
		野 盤	からだの科学B	2	選択	
			からだの科学C	2	選択	
			人間形成の科学A	2	選択	
			人間形成の科学B	2	選択	
			ことばの世界A	2	選択	
			ことばの世界B	2	選択	
			日本の文学A	2	選択	
			日本の文学B	2	選択	
			世界の文学A	2	選択	
			世界の文学B	2	選択	
			芸術A	2	選択	
			芸術B	2	選択	
			現代社会と人間A	2	選択	
			現代社会と人間B	2	選択	
			21世紀の社会と法A(日本国憲法)	2	選択	
			21世紀の社会と法B	2	選択	
			21世紀の経済A	2	選択	
			21世紀の経済B	2	選択	
			現代のビジネスA	2	選択	
			現代のビジネスB	2	選択	

区分			授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考
看護 師 に 関 す る 科 目	基礎	科学的 思考 の 基 盤	現代社会と政治A	2	選択	※1
			現代社会と政治B	2	選択	
			異文化理解A	2	選択	
			異文化理解B	2	選択	
			日本の歴史と文化A	2	選択	
			日本の歴史と文化B	2	選択	
			世界の歴史と文化A	2	選択	
			世界の歴史と文化B	2	選択	
			国際協力A	2	選択	
			国際協力B	2	選択	
		基 礎 の 間 と 生 活 ・ 社 会 の 理 解	数学の世界	2	選択	
			自然科学の世界A	2	選択	
			自然科学の世界B	2	選択	
			自然科学の世界C	2	選択	
			生命の科学A	2	選択	
			生命の科学B	2	選択	
			生命の科学C	2	選択	
			環境の科学A	2	選択	
			環境の科学B	2	選択	
			生活の科学A	2	選択	
			生活の科学B	2	選択	
			情報の科学	2	選択	
	専門	人 間 と 生 活 ・ 社 会 の 理 解	情報処理基礎Ⅰ	1	4単位 必修	
			情報処理基礎Ⅱ	1		
			情報処理基礎Ⅲ	1		
			情報処理基礎Ⅳ	1		
			情報処理演習A	1		
			情報処理演習B	1	6単位 必修	
			情報処理演習C	1		
			情報処理演習D	1		
			健康スポーツA	1	選択	
			健康スポーツB	1	選択	
		健康スポーツC	1	選択		
		健康スポーツD	1	選択		
		野外活動	2	選択		
		基 礎 の 間 と 生 活 ・ 社 会 の 理 解	英語リーディングⅠ	1	6単位 必修	
			英語リーディングⅡ	1		
			英語ライティングⅠ	1		
			英語ライティングⅡ	1		
			英語コミュニケーションⅠ	1		
英語コミュニケーションⅡ	1					
英語コミュニケーションⅢ	1					
英語コミュニケーションⅣ	1					
基 礎 の 間 と 生 活 ・ 社 会 の 理 解	フランス語コミュニケーションⅠ	1	選択			
	フランス語コミュニケーションⅡ	1	選択			
	フランス語コミュニケーションⅢ	1	選択			
	フランス語コミュニケーションⅣ	1	選択			
	中国語コミュニケーションⅠ	1	選択			
	中国語コミュニケーションⅡ	1	選択			
	中国語コミュニケーションⅢ	1	選択			
	中国語コミュニケーションⅣ	1	選択			
	北米文化語学演習	2	選択			
	中国文化語学演習	2	選択			
基 礎 の 間 と 生 活 ・ 社 会 の 理 解	基礎国語演習	1	選択※2			
	基礎社会演習	1	選択※2			
	基礎数学演習	1	選択※2			
	基礎理科演習	1	選択※2			
	基礎生物演習	1	選択※2			
	基礎化学演習	1	選択※2			
	基礎物理演習	1	選択※2			

区分			授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考	
看護 師 に 関 す る 科 目	専門 基礎 分野	人体の構造と機能	機能形態学Ⅰ	2	必修	2単位 必修	
			機能形態学Ⅱ	2	必修		
			機能形態学Ⅲ	2	選択 必修		
			生化学	2			
			免疫学	2			
			栄養学	2			
		ヒトの遺伝学	2				
		疾病の成り立ちと回復の促進	病理病態学	2	必修		2単位 必修
			微生物学・感染症学	2	選択 必修		
			薬理学	2	必修		
			疾病論Ⅰ	2	必修		
			疾病論Ⅱ	2	必修		
			疾病論Ⅲ	2	必修		
			疾病論Ⅳ	2	必修		
		健康支援と社会保障制度	社会福祉概論	2	選択		
			保健医療福祉行政論	2	必修		
			疫学	2	必修		
			保健統計学	2	必修		
	専門 分野	Ⅰ 看護学	基礎看護学概論Ⅰ	2	必修		
			基礎看護学概論Ⅱ	2	必修		
			看護過程論	2	必修		
			生活援助方法論Ⅰ	2	必修		
			生活援助方法論Ⅱ	2	必修		
			カウンセリング論	2	選択		
			発達心理学Ⅰ	2	選択		
			発達心理学Ⅱ	2	選択		
			発達心理学Ⅲ	2	選択		
			医療心理学	2	選択		
		Ⅱ 成人看護学 老年看護学 小児看護学 母性看護学 精神看護学	成人看護学	2	必修		
			成人看護方法論Ⅰ（急性期）	2	必修		
			成人看護方法論Ⅱ（慢性期）	2	必修		
			高齢者看護学	2	必修		
			高齢者看護方法論	2	必修		
			小児看護学	2	必修		
			小児看護方法論	2	必修		
			母性看護学	2	必修		
母性看護方法論			2	必修			
精神看護学			2	必修			
精神看護方法論			2	必修			
統合 的分 野	看護論	在宅看護学	2	必修			
		在宅看護方法論	2	必修			
	看護の統合と実践	救命救急看護論	1	選択			
		障害児・者ケア論	1	選択			
		リハビリテーション看護論	1	選択			
		ターミナルケア論	1	選択			
		医療・看護倫理学	2	必修			
		看護管理学	1	必修			
		看護教育学	1	選択			
		公衆衛生看護学	2	選択			
		公衆衛生看護管理・活動論	2	選択			
		国際看護論	2	必修			
		国際交流・実践	2	選択			
		卒業研究Ⅰ	2	必修			
		卒業研究Ⅱ	2	必修			
		臨地実習	専門分野Ⅰ 看護学	基礎看護学臨地実習Ⅰ	1	必修	
基礎看護学臨地実習Ⅱ	2			必修			
専門分野Ⅱ 成人看護学 老年看護学	成人看護学臨地実習Ⅰ（慢性期）		2	必修			
	成人看護学臨地実習Ⅱ（急性期）		2	必修			
	成人看護学臨地実習Ⅲ（急性期）		2	必修			
	高齢者看護学臨地実習Ⅰ（慢性期）		2	必修			
高齢者看護学臨地実習Ⅱ（回復・リハビリ期）	2	必修					

区分				授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考	
看護師に関する科目	臨地実習	専門分野Ⅱ	小児看護学	小児看護学臨地実習	2	必修		
			母性看護学	母性看護学臨地実習	2	必修		
			精神看護学	精神看護学臨地実習	2	必修		
		統合分野	在宅看護学	在宅看護学臨地実習	2	必修		
			看護の統合と実践	看護の統合と実践臨地実習	2	必修		
			※1 情報処理科目4単位以上、外国語科目（英語科目）6単位以上を含む32単位を修得すること。					
		※2 4単位を上限として※1の32単位に算入することができる。						
		保健師に関する科目	公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	公衆衛生看護学	2	必修	
					高齢者看護方法論	2	必修	
					小児看護方法論	2	必修	
母性看護方法論	2				必修			
精神看護方法論	2				必修			
在宅看護学	2				必修			
在宅看護方法論	2				必修			
展開活動論	在宅看護学			2	必修			
	在宅看護方法論			2	必修			
	公衆衛生看護管理・活動論			2	必修			
看護管理論	在宅看護学		2	必修				
	在宅看護方法論		2	必修				
	医療・看護倫理学		2	必修				
公衆衛生看護管理・活動論	2		必修					
疫学	疫学		2	必修				
	保健統計学		保健統計学	2	必修			
	保健医療福祉行政論		保健医療福祉行政論	2	必修			
	臨地実習	公衆衛生看護学実習	在宅看護学臨地実習	2	必修			
			公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ	2	必修			
			公衆衛生看護学臨地実習Ⅱ	3	必修			
			公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ	2	必修			
公衆衛生看護学臨地実習Ⅱ			3	必修				
公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ			2	必修				
公衆衛生看護学臨地実習Ⅱ	3	必修						
助産師に関する科目	基礎助産学		母性看護学	2	必修			
			助産学概論	2	必修			
			周産母子看護論	1	必修			
	助産診断・技術学		母性看護方法論	2	必修			
			助産診断技術学Ⅰ	2	必修			
			助産診断技術学Ⅱ	2	必修			
			助産診断技術学演習	2	必修			
			保健医療福祉行政論	2	必修			
	地域母子保健		公衆衛生看護学	2	必修			
			看護管理学	1	必修			
	助産管理		助産管理	1	必修			
			母性看護学臨地実習	2	必修			
	助産学実習		助産学実習Ⅰ	2	必修			
			助産学実習Ⅱ	5	必修			
			助産学実習Ⅲ	2	必修			

別表第2（第21条関係）

授業料等諸納付金

区		分		金額（円）
入学検定料	自己表現型選抜、学校推薦型選抜（指定校）、総合型選抜（専願・併願）、社会人特別選抜、一般選抜（前期日程・後期日程）、安田女子高等学校特別選抜、編入学試験			15,000
	大学入学共通テスト利用選抜（前期日程・後期日程・薬学部特待生選抜）			5,000
	上記以外の入学試験			20,000
入学料	—			90,000
授 業 料 (年額)	学部・学科		入学年度	—
	文学部	日本文学科	2022 年度・2021 年度	900,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	880,000
			平成 29 年度	1,060,000
		書道学科	2022 年度・2021 年度	900,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	880,000
			平成 29 年度	1,060,000
		英語英米文学科	2022 年度・2021 年度	1,020,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	1,000,000
			平成 29 年度	1,160,000
	教育学部	児童教育学科	2022 年度・2021 年度	900,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	880,000
			平成 29 年度	1,060,000
	心理学部	現代心理学科	2022 年度・2021 年度	900,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	880,000
			平成 29 年度	1,060,000
		ビジネス心理学科	2022 年度・2021 年度	900,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	880,000
	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	2022 年度・2021 年度	900,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	880,000
			平成 29 年度	1,060,000
		国際観光ビジネス学科	2022 年度・2021 年度	1,020,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	1,000,000
			平成 29 年度	1,160,000
		公共経営学科	2022 年度・2021 年度	900,000
	2020 年度		880,000	
	家政学部	生活デザイン学科	2022 年度・2021 年度	940,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	920,000
			平成 29 年度	1,100,000
		管理栄養学科	2022 年度・2021 年度	1,040,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	1,020,000
			平成 29 年度	1,200,000
		造形デザイン学科	2022 年度・2021 年度	1,040,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	1,020,000
			平成 29 年度	1,200,000
	薬学部	薬学科	2022 年度・2021 年度	1,640,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	1,620,000
			平成 29 年度・平成 28 年度	1,800,000
			平成 27 年度・平成 26 年度	1,780,000
	看護学部	看護学科	2022 年度・2021 年度	1,390,000
			2020 年度・2019 年度・平成 30 年度	1,370,000
			平成 29 年度	1,550,000
施設設備費	2022 年度・2021 年度・2020 年度・2019 年度・平成 30 年度			200,000

備考 心理学部現代心理学科には、平成 29 年度、心理学部心理学科に入学した学生を含む。

安田女子大学学則の変更事項を記載した書類 (案)

I 変更の事由及び変更点

- 1 心理学部現代心理学科、家政学部生活デザイン学科及び家政学部造形デザイン学科並びに全学の入学定員・収容定員の変更に伴い、関係規定（入学定員・収容定員）の整備を行うこととするため（第13条、附則第2項）。
- 2 令和4（2022）年度入学生に係る授業料等諸納付金について規定することとするため（第21条（第1項）、別表第2（授業料等諸納付金））。
- 3 令和4（2022）年度入学生に係る教育課程を規定することに伴い、関連する規定を整備することとするため（第3条、別表第1（教育課程）、附則第3項）。
- 4 施行日を規定するため（附則第1項）。

II 変更の時期

- ・ 令和4（2022）年4月1日

以上

安田女子大学学則の一部改正 新旧対照表 (案)

新 規 程			旧 規 程		
(略)			(略)		
(収容定員)			(収容定員)		
第13条 学生の収容定員は、次の表のとおりとする。			第13条 学生の収容定員は、次の表のとおりとする。		
学 部	学 科	入学定員	学 部	学 科	入学定員
文学部	日本文学科	90名	文学部	日本文学科	90名
	書道学科	30名		書道学科	30名
	英語英米文学科	110名		英語英米文学科	110名
教育学部	児童教育学科	150名	教育学部	児童教育学科	150名
心理学部	現代心理学科	90名	心理学部	現代心理学科	60名
	ビジネス心理学科	60名		ビジネス心理学科	60名
現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	90名	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	90名
	国際観光ビジネス学科	90名		国際観光ビジネス学科	90名
	公共経営学科	60名		公共経営学科	60名
家政学部	生活デザイン学科	160名	家政学部	生活デザイン学科	130名
	管理栄養学科	120名		管理栄養学科	120名
	造形デザイン学科	75名		造形デザイン学科	80名
薬学部	薬学科	100名	薬学部	薬学科	100名
看護学部	看護学科	120名	看護学部	看護学科	120名
計	—	1,345名	計	—	1,290名

編入学定員 (第3年次)	収容定員
1名	362名
1名	122名
2名	444名
10名	620名
1名	362名
1名	242名
1名	362名
1名	362名
1名	242名
2名	644名
—	480名
—	300名
—	600名
—	480名
21名	5,622名

編入学定員 (第3年次)	収容定員
1名	362名
1名	122名
2名	444名
10名	620名
1名	242名
1名	242名
1名	362名
1名	362名
1名	242名
2名	524名
—	480名
—	320名
—	600名
—	480名
21名	5,402名

(略)

別表第1(第3条関係)
教育課程
(別紙)

別表第2(第21条関係)
授業料等諸納付金
(別紙)

(略)

(略)

別表第1(第3条関係)
教育課程
(別紙)

別表第2(第21条関係)
授業料等諸納付金
(別紙)

(略)

附 則

1 この学則は、2022年4月1日から施行する。

2 この学則による改正後の安田女子大学学則（以下「新学則」という。）第13条の規定にかかわらず、2022年度から2024年度までの間の心理学部現代心理学科、家政学部生活デザイン学科及び家政学部造形デザイン学科に係る収容定員については、次の表のとおりとする。

区 分		2022年度 収容定員	2023年度 収容定員	2024年度 収容定員
心理学部	現代心理 学科	272名	302名	332名
家政学部	生活デザ イン学科	554名	584名	614名
	造形デザ イン学科	315名	310名	305名
計		5,487名	5,552名	5,587名

3 新学則別表第1の規定は、2022年度入学生から適用し、2021年度以前の入学生については、なお従前の例による。

新 規 程

旧 規 程

別表第1(第3条関係)

教育課程

- ## 1 特別科目

(略)

- ## 2 共通教育科目

(略)

- ### 3 專門教育科目

家政学部 生活デザイン学科

区分		学 業 科 目	単位数	必修	選択
展 <					

(略)

別表第1(第3条関係)

教育課程

- ## 1 特別科目

(略)

- ## 2 共通教育科目

(略)

- ### 3 專門教育科目

家政学部 生活デザイン学科

区分		授業科目	単位数	必修	選択
(略)					
		(略)			
展 開 科 目	住	住環境学	2		2
		インテリアデザイン論	2		2
		住空間造形演習	2		2
		住宅構造学	2		2
		建築一般構造学	2		2
		住居材料学	2		2
		住居材料科学実験	1		1
		構造力学Ⅰ	2		2
		構造力学Ⅱ	2		2
		住空間計画学	2		2
		住宅設備	2		2
		設計製図Ⅰ	2		2
		設計製図Ⅱ	2		2
		設計製図Ⅲ	2		2
		設計製図Ⅳ	2		2
		設計製図Ⅴ	2		2
		住宅施工・積算	2		2
		建築法規	2		2
		建築計画学	2		2
		日本建築史	2		2
西洋建築史	2		2		
人間工学	2		2		
建築CADⅠ	2		2		
建築CADⅡ	2		2		
エクステリアデザイン	2		2		
		(略)			
		(略)			

(略)

新 規 程						旧 規 程									
4 資格科目						4 資格科目									
区分		授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考	区分		授 業 科 目	単位数	必修 選択	備考				
(略)						(略)									
一級建築士に関する科目	建築設計製図	設計製図Ⅰ	2	選択必修	7単位必修	一級建築士に関する科目	建築設計製図	設計製図Ⅰ	2	選択必修	7単位必修				
		設計製図Ⅱ	2					設計製図Ⅱ	2						
		設計製図Ⅲ	2					設計製図Ⅲ	2						
		設計製図Ⅳ	2					設計製図Ⅳ	2						
		設計製図Ⅴ	2					設計製図Ⅴ	2						
		設計製図Ⅵ	2					建築C A DⅠ	2						
		建築C A DⅠ	2					建築C A DⅡ	2						
		建築C A DⅡ	2					住空間計画学	2			必修			
	建築計画	住空間計画学	2	選択必修	7単位必修	建築計画	建築計画学	2	必修						
		日本建築史	2				日本建築史	2	必修						
		西洋建築史	2				西洋建築史	2	必修						
		建築デザイン論	2				(略)								
		都市論	2				環境デザイン論	2	選択						
		(略)								インテリアデザイン論	2				
	複合・関連科目	景観デザイン論	2	選択		複合・関連科目	人間工学	2							
		建築概論	2				エクステリアデザイン	2							
		環境デザイン論	2				住空間造形演習	2							
		インテリアデザイン論	2				住生活論	2							
		人間工学	2				建築プレゼンテーション	2							
		エクステリアデザイン	2				建築フィールドワーク	2							
		住空間造形演習	2				*一級建築士に関する科目の必要単位数は、 必修・選択必修・選択科目で合計60単位以上とする。								
住生活論		2													
二級・木造建築士に関する科目	建築設計製図	設計製図Ⅰ	2	選択必修	3単位必修	二級・木造建築士に関する科目	建築設計製図	設計製図Ⅰ	2	選択必修	3単位必修				
		設計製図Ⅱ	2					設計製図Ⅱ	2						
		設計製図Ⅲ	2					設計製図Ⅲ	2						
		設計製図Ⅳ	2					設計製図Ⅳ	2						
		設計製図Ⅴ	2					設計製図Ⅴ	2						
		設計製図Ⅵ	2					建築C A DⅠ	2						
		建築C A DⅠ	2					建築C A DⅡ	2						
		建築C A DⅡ	2					住空間計画学	2			選択必修	2単位必修		
	建築計画 建築環境工学 建築設備	建築計画学	2	選択必修	2単位必修										
		日本建築史	2				日本建築史	2							
		西洋建築史	2				西洋建築史	2							
		建築デザイン論	2				住環境学	2							
		都市論	2				住宅設備	2							
		住環境学	2				(略)								
複合・関連科目	環境デザイン論	2	選択		複合・関連科目	環境デザイン論	2	選択							
	インテリアデザイン論	2				インテリアデザイン論	2								
	人間工学	2				人間工学	2								
	エクステリアデザイン	2				エクステリアデザイン	2								
	住空間造形演習	2				住空間造形演習	2								
	住生活論	2				住生活論	2								
	建築プレゼンテーション	2				*二級・木造建築士に関する科目の必要単位数は、 必修・選択必修・選択科目で合計40単位以上とする。									
	建築フィールドワーク	2													
	*二級・木造建築士に関する科目の必要単位数は、 必修・選択必修・選択科目で合計40単位以上とする。					(略)									
	(略)					(略)									

新 規 程					旧 規 程																																														
別表第 2 （第 2 1 条関係）					別表第 2 （第 2 1 条関係）																																														
授業料等諸納付金					授業料等諸納付金																																														
区 分				金額（円）	区 分				金額（円）																																										
入学検定料	自己表現型選抜、学校推薦型選抜（指定校）、総合型選抜（専願・併願）、社会人特別選抜、一般選抜（前期日程・後期日程）、安田女子高等学校特別選抜、編入学試験			15,000	入学検定料	自己表現型選抜、学校推薦型選抜（指定校）、総合型選抜（専願・併願）、社会人特別選抜、一般選抜（前期日程・後期日程）、安田女子高等学校特別選抜、編入学試験			15,000																																										
	大学入学共通テスト利用選抜（前期日程・後期日程・薬学部薬学科特待生選抜）			5,000		大学入学共通テスト利用選抜（前期日程・後期日程・薬学部薬学科特待生選抜）			5,000																																										
	上記以外の入学試験			20,000		上記以外の入学試験			20,000																																										
	入学料			90,000		入学料			90,000																																										
授業料	学 部 ・ 学 科		入 学 年 度	－	授業料	学 部 ・ 学 科		入 学 年 度	－																																										
（年額）	文学部	日本文学科	2022年度・2021年度	900,000	（年額）	文学部	日本文学科	2021年度	900,000																																										
			2020年度・2019年度・平成30年度	880,000				（年額）	文学部	日本文学科	2020年度・2019年度・平成30年度	880,000																																							
			平成29年度	1,060,000							（年額）	文学部	日本文学科	平成29年度	1,060,000																																				
		書道学科	2022年度・2021年度	900,000			（年額）							文学部	書道学科	2021年度	900,000																																		
			2020年度・2019年度・平成30年度	880,000						（年額）						文学部	書道学科	2020年度・2019年度・平成30年度	880,000																																
			平成29年度	1,060,000									（年額）					文学部	書道学科	平成29年度	1,060,000																														
		英語英米文学科	2022年度・2021年度	1,020,000											（年額）					文学部	英語英米文学科	2021年度	1,020,000																												
			2020年度・2019年度・平成30年度	1,000,000													（年額）					文学部	英語英米文学科	2020年度・2019年度・平成30年度	1,000,000																										
			平成29年度	1,160,000															（年額）					文学部	英語英米文学科	平成29年度・平成28年度	1,160,000																								
	教育学部	児童教育学科	2022年度・2021年度	900,000		（年額）															教育学部					児童教育学科	2021年度	900,000																							
			2020年度・2019年度・平成30年度	880,000					（年額）														教育学部				児童教育学科	2020年度・2019年度・平成30年度	880,000																						
			平成29年度	1,060,000								（年額）													教育学部			児童教育学科	平成29年度・平成28年度	1,060,000																					
	心理学部	現代心理学科	2022年度・2021年度	900,000										（年額）												心理学部			現代心理学科	2021年度	900,000																				
			2020年度・2019年度・平成30年度	880,000												（年額）											心理学部			現代心理学科	2020年度・2019年度・平成30年度	880,000																			
			平成29年度	1,060,000														（年額）										心理学部			現代心理学科	平成29年度・平成28年度	1,060,000																		
		ビジネス心理学科	2022年度・2021年度	900,000																（年額）									心理学部			ビジネス心理学科	2021年度	900,000																	
			2020年度・2019年度・平成30年度	880,000																		（年額）								心理学部			ビジネス心理学科	2020年度・2019年度・平成30年度	880,000																
			平成29年度	880,000																				（年額）							心理学部			ビジネス心理学科	平成29年度・平成28年度	880,000															
	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	2022年度・2021年度	900,000																	（年額）					現代ビジネス学部						現代ビジネス学科			2021年度	900,000															
			2020年度・2019年度・平成30年度	880,000																			（年額）				現代ビジネス学部						現代ビジネス学科		2020年度・2019年度・平成30年度	880,000															
			平成29年度	1,060,000																					（年額）			現代ビジネス学部						現代ビジネス学科	平成29年度	1,060,000															
		国際観光ビジネス学科	2022年度・2021年度	1,020,000																									（年額）			現代ビジネス学部			国際観光ビジネス学科	2021年度	1,020,000														
			2020年度・2019年度・平成30年度	1,000,000																										（年額）			現代ビジネス学部			国際観光ビジネス学科	2020年度・2019年度・平成30年度	1,000,000													
			平成29年度	1,160,000																											（年額）			現代ビジネス学部			国際観光ビジネス学科	平成29年度・平成28年度	1,160,000												
	公共経営学科	2022年度・2021年度	900,000	（年額）																						現代ビジネス学部									公共経営学科			2021年度	900,000												
		2020年度	880,000																								（年額）									現代ビジネス学部		公共経営学科	2020年度	880,000											
		平成29年度	880,000																									（年額）									現代ビジネス学部		公共経営学科	平成29年度	880,000										
	家政学部	生活デザイン学科	2022年度・2021年度																													940,000			（年額）					家政学部	生活デザイン学科	2021年度	940,000								
			2020年度・2019年度・平成30年度																													920,000	（年額）					家政学部				生活デザイン学科	2020年度・2019年度・平成30年度	920,000							
			平成29年度																													1,100,000		（年額）					家政学部				生活デザイン学科	平成29年度・平成28年度	1,100,000						
		管理栄養学科	2022年度・2021年度																							1,040,000						（年額）									家政学部			管理栄養学科	2021年度	1,040,000					
			2020年度・2019年度・平成30年度																							1,020,000										（年額）						家政学部			管理栄養学科	2020年度・2019年度・平成30年度	1,020,000				
			平成29年度																							1,200,000											（年額）						家政学部			管理栄養学科	平成29年度	1,200,000			
		造形デザイン学科	2022年度・2021年度																							1,040,000																		（年額）			家政学部	造形デザイン学科	2021年度	1,040,000	
			2020年度・2019年度・平成30年度																							1,020,000																			（年額）				家政学部	造形デザイン学科	2020年度・2019年度・平成30年度
			平成29年度																							1,200,000																				（年額）					家政学部
薬学部	薬学科	2022年度・2021年度	1,640,000		（年額）																					薬学部														薬学科								2021年度			
		2020年度・2019年度・平成30年度	1,620,000					（年額）																														薬学部										薬学科		2020年度・2019年度・平成30年度	
		平成29年度・平成28年度	1,800,000								（年額）																												薬学部											薬学科	
		平成27年度・平成26年度	1,780,000				（年額）																																		薬学部										
看護学部	看護学科	2022年度・2021年度	1,390,000							（年額）																看護学部														看護学科		2021年度									
		2020年度・2019年度・平成30年度	1,370,000										（年額）																									看護学部				看護学科	2020年度・2019年度・平成30年度					1,370,000			
		平成29年度	1,550,000												（年額）																								看護学部				看護学科				平成29年度・平成28年度	1,550,000			
施設設備費	2022年度・2021年度・2020年度・2019年度・平成30年度																200,000									施設設備費														2021年度・2020年度・2019年度・平成30年度							200,000				
備考 心理学部現代心理学科には、平成29年度、心理学部心理学科に入学した学生を含む。																	備考 心理学部現代心理学科には、平成28年度から平成29年度まで心理学部心理学科に入学した学生を含む。																																		

安田女子大学
学則の変更の趣旨等を記載した書類

ア．学則変更（収容定員変更）の内容	2
イ．学則変更（収容定員変更）の必要性	2
（ア）安田女子大学の概要	2
（イ）心理学部・家政学部の学則変更（収容定員変更）の必要性	3
① 社会の要請に応える	3
② 地域社会に貢献する	7
ウ．学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容	7
（ア）教育課程の変更内容	7
a 心理学部現代心理学科	7
b 家政学部生活デザイン学科	8
c 家政学部造形デザイン学科	9
（イ）教育方法及び履修指導方法の変更内容	10
a 全学科共通の履修指導方法	10
b 心理学部現代心理学科	10
c 家政学部生活デザイン学科	11
d 家政学部造形デザイン学科	11
（ウ）教員組織の変更内容	11
a 心理学部現代心理学科	11
b 家政学部生活デザイン学科	12
c 家政学部造形デザイン学科	12
（エ）大学全体の施設・設備の変更内容	12

学則の変更の趣旨等を記載した書類

ア. 学則変更（収容定員変更）の内容

令和 4（2022）年 4 月 1 日より心理学部現代心理学科の入学定員 60 名を 30 名増加し 90 名に、家政学部生活デザイン学科の入学定員 130 名を 30 名増加し 160 名に、家政学部造形デザイン学科の入学定員 80 名を 5 名減員し 75 名にする。これにより収容定員は、心理学部 484 名から 604 名、家政学部 1,324 名から 1,424 名となる（編入学定員は変更しない）。

上記の 2 学部の入学定員及び収容定員の増加により、安田女子大学の入学定員は 1,290 名から 1,345 名に、収容定員は 5,402 名から 5,622 名に変更となる。

◆収容定員の変更内容

（単位：名）

	変更前（令和 3 年 4 月）			変更後（令和 4 年 4 月）		
	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員	編入学定員	収容定員
心理学部						
現代心理学科	60	1	242	90	1	362
ビジネス心理学科	60	1	242	60	1	242
家政学部	入学定員	編入学定員	収容定員	入学定員	編入学定員	収容定員
生活デザイン学科	130	2	524	160	2	644
管理栄養学科	120	—	480	120	—	480
造形デザイン学科	80	—	320	75	—	300
安田女子大学	1,290	21	5,402	1,345	21	5,622

イ. 学則変更（収容定員変更）の必要性

（ア）安田女子大学の概要

安田女子大学の母体である安田学園は「柔しく剛く（やさしくつよく）」を学園訓としている。この学園訓は、建学の精神を示すものであり「人格の完成を目指して、学術や技能を磨き、徳性を身につけ、いかなる境遇にあっても女性らしい柔しさと、剛い意志を持って、社会に貢献できる心身ともに健全な教養ある女性を育成すること」（創立者・安田リヨウ）を教育理念とする。

本学園は、大正 4（1915）年に創設された広島技芸女学校に始まる。爾来 100 余年間、一貫した教育方針により、堅実な人間の育成に力を注ぎ、現在は幼稚園から小学校・中学校・高等学校・短期大学・大学・大学院までを擁する総合学園となっている。

安田女子大学は、現在、文学部（日本文学科、書道学科、英語英米文学科）、教育学部（児童教育学科）、心理学部（現代心理学科、ビジネス心理学科）、現代ビジネス学部（現代ビジネス学科、国際観光ビジネス学科、公共経営学科）、家政学部（生活デザイン学科、管理栄養学科、造形デザイン学科）、薬学部（薬学科）、看護学部（看護学科）の 7 学部 14

学科、並びに大学院は、文学研究科、家政学研究科、薬学研究科、看護学研究科の4研究科、また併設の安田女子短期大学は保育科の1学科で構成されている。

(イ) 心理学部・家政学部の学則変更（収容定員変更）の必要性

① 社会の要請に応える

a 心理学部現代心理学科

現代心理学科は、平成30（2018）年度にそれまで心理学科のみで構成されていた心理学部に「ビジネス心理学科」（入学定員60名）を新たに設置するときに、「心理学科」から「現代心理学科」に名称変更を実施した。併せてビジネス心理学科との関係による志願者への影響を考慮し、入学定員を90名から60名に減員した。また令和2（2020）年4月には養護教諭課程を設置し、心理学の専門知識を有する養護教諭も育成している。

現代心理学科は、平成30（2018）年度の改組以降、入学定員を60名に減員したが、現代心理学科の特徴がより明確になったことや養護教諭課程の設置により受験生のニーズが高まったこと等により入学定員を減員する一方で志願者が増える状況となり、これまで以上の志願倍率となった。平成27（2015）年度から平成29（2017）年度の平均志願倍率3.54倍に対し、平成30（2018）年度に改組を行って以降3年間の平均志願倍率は7.21倍となっている。本学での同年間の平均志願倍率4.38倍を考慮すれば、現代心理学科の志願倍率は突出している。仮に、平成30（2018）年度以降の入学定員が90名だったと仮定した場合、平成30（2018）年度以降3年間の平均志願倍率は4.80倍となり、安定して入学者を獲得できていたことが予想される。今後も高い志願倍率を維持できると見込むことから、現代心理学科の入学定員数を30名増加して90名とする。

また、現代心理学科の平成28（2016）年度の入学定員充足率は0.87であった。これは近年の上位大学の動向に鑑み合格者の入学率が高まると想定して、合格者を絞りこんだことによって生じたものである。一方で、平成29（2017）年度に入学定員超過率が特に高くなっている。これは隔年現象により志願者が急増したことと、歩留まりが変動して入学者数予測が難しく想定以上の学生が入学したことによるものである。平成30（2018）年度以降は、前述したとおり、現学科の入学定員を90名から60名に減員したことと、志願者数、志願倍率も大幅に上昇したこと、更に令和2（2020）年度より養護教諭課程を開設したことで、入学者数予測を立てづらく、結果として想定以上の入学者があり、入学定員を超える結果となった。都市圏だけでなく地方においても、外的要因によって歩留まりを予測しにくい状況にあるが、入学定員充足率を1.00に近づけることで適正な定員管理に努めたい。

◆現代心理学科 志願倍率

(単位：名)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度
入学定員 (a)	90	90	60	60	60
志願者数 (b)	257	412	513	354	431
受験者数	246	399	495	346	417
志願倍率 (b/a)	2.85	4.57	8.55	5.90	7.18
合格者数	215	259	146	155	149
入学者数 (c)	79	122	74	69	70
充足率 (c/a)	0.87	1.35	1.23	1.15	1.16
備考			※1		※2

※1：心理学部にビジネス心理学科開設。心理学科を現代心理学科に名称変更。入学定員を 90 名から 60 名に減員。

※2：養護教諭課程の設置。

また、現代心理学科の卒業生は教育、福祉、医療・相談機関、一般企業など、人との関わりがあるあらゆる分野で求められており、過去 5 年の実就職率が 94.3%から 98.5% (平均 97.3%) を安定的に推移していることは、地域社会から高い評価を得ている証左に他ならない。

◆現代心理学科の実就職率

(単位：名)

卒業年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度
卒業者数 (a)	94	106	86	89	75
進学者数 (b)	8	18	20	12	12
就職者数 (c)	84	83	65	75	62
実就職率 (c/a-b)	97.7%	94.3%	98.5%	97.4%	98.4%

b 家政学部生活デザイン学科

生活デザイン学科は、従前から好調な志願者数を維持していたことや、高い就職率と人材需要に鑑み令和元 (2019) 年度に入学定員を 105 名から 130 名に変更した。そして、それ以降も志願者数は安定的に推移している。

生活デザイン学科の学修は「衣」「食」「住」をバランスよく学び、それぞれの分野の学びを深めていく構成である。令和 2 (2020) 年度の生活デザイン学科 2 年生、在籍 132 名にゼミの分野別希望調査を行ったところ「住」分野を希望している学生は 56 名と多い。一方、同年度における建築士の国家試験受験資格取得者は、一級・二級合わせて延べ 36 名、合格者は 9 名にとどまっている。潜在的に資質を有する学生はそれ以外にも多く、より充実した教育・指導体制を構築すれば、更に能力を伸ばす

ことが可能と考える。これらの課題に応えるために、カリキュラム、教員、建築士受験サポート、施設・設備等の教育環境の更なる充実を図ることとし、この度、生活デザイン学科の中で住環境に関する科目をさらに拡充して「建築デザインコース」を設ける。また詳細は「学生の確保の見通し等を記載した書類」に記述するが、建築系を志望する受験生の増加や建築関連の市場や人材ニーズは増加傾向にある。建築士を目指したい学生のニーズに応え、受験生にしっかりアピールすることで、入学定員を現在の 130 名から 30 名増員し 160 名に変更しても入学定員充足は十分に可能である。

また生活デザイン学科の定員充足の状況であるが、令和元（2019）年度の入学定員増加以降も安定した志願者数を確保している。過去の志願者数、合格者数、入学者数、志願倍率等を参考に合格者数を算出しているが、近年は合格者における入学者の割合（歩留り率）も変動しており、入学者数予測を立てづらく、結果として想定以上の入学者があり、入学定員を超える結果となった。近年の 18 歳人口の減少、首都圏等への志願者の流出、大規模私立大学の学部改組等、地方の私立大学は種々の外的要因により歩留り率が予想しにくい状況ではある。しかし、建学の精神に則り、学部学科の目的を達成するためには、入学定員充足率を 1.00 倍に近づけることが喫緊の課題であると認識し、適正な定員管理に努めたい。

◆生活デザイン学科 志願倍率

（単位：名）

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度
入学定員 (a)	105	105	105	130	130
志願者数 (b)	315	364	509	373	377
受験者数	297	346	488	349	357
志願倍率 (b/a)	3.00	3.46	4.84	2.86	2.90
合格者数	228	249	199	260	271
入学者数 (c)	119	148	115	132	140
充足率 (c/a)	1.13	1.40	1.09	1.01	1.07
備考				※1	

※1：生活デザイン学科の入学定員を 105 名から 130 名に増員。

生活デザイン学科の社会的評価は、就職率という形でも表れている。株式会社大学通信による「2020 年学部系統別実就職率ランキング」によると、本学家政学部は家政・生活・栄養系において全国 8 位（実就職率 96.8%）となっている【資料 1】。さらに生活デザイン学科の過去 5 年の実就職率は 97.2%から 98.4%（平均 97.9%）であり、安定的に推移していることから、地域社会から高い評価を得ていると自負している。

◆ 生活デザイン学科の実就職率

(単位：名)

卒業年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度
卒業者数 (a)	109	121	101	125	118
進学者数 (b)	1	0	1	0	1
就職者数 (c)	105	119	98	123	114
実就職率 (c/a-b)	97. 2%	98. 3%	98. 0%	98. 4%	97. 4%

c 家政学部造形デザイン学科

造形デザイン学科は平成 28 (2016) 年度開設以降、定員未充足の状態が続いており 5 年間の平均充足率は 0.84 である。

このような状況下、学びの充実を図ることを目的に令和 2 (2020) 年に「ものづくりセンター」を開設し、学生と教員がものづくりにこれまで以上に積極的に取り組み、学生や教員、分野を超えた教員の共同プロジェクト、企業や学外の人たちとのプロジェクトに取り組める環境を整備した。今後は、これらの環境の整備に加え、造形デザイン学科の特徴や教育内容、就職状況、産学連携の実績や学外コンテストでの入賞実績などを受験生や保護者、高校教員に広く周知することで、造形デザイン学科の認知度を高め、志願者を増やせるよう努める。また、オープンキャンパス等での紹介やホームページの拡充、高校訪問や出張授業、新たな入学試験の方法なども検討し、本学科に特化した学生確保の取り組みを更に強化する。仮に、平成 28 (2016) 年度以降の入学定員が 75 名だったと仮定した場合、平成 28 (2016) 年度以降 5 年間の平均入学定員充足率は 0.9 となる。加えて、これらの取り組みを行うことで今後、定員充足は可能であると見込んでいる。

◆ 造形デザイン学科 志願倍率

(単位：名)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度
入学定員 (a)	80	80	80	80	80
志願者数 (b)	202	165	199	167	169
受験者数	197	157	195	161	161
志願倍率 (b/a)	2. 52	2. 06	2. 48	2. 08	2. 11
合格者数	153	128	118	130	126
入学者数 (c)	69	65	63	70	71
充足率 (c/a)	0. 86	0. 81	0. 78	0. 87	0. 88
備考	※1				※2

※1：造形デザイン学科開設。

※2：ものづくりセンター開設。

また、社会的評価については、造形デザイン学科は令和元（2019）年度に第一期生の卒業生 62 名を輩出した。その進路は、進学 1 名、就職 58 名で実就職者率は 95.1%であり、学科の学びを反映して、デザイン会社、広告代理店、メディア制作会社や ICT・情報系の企業に多数の学生が就職した。学科開設から歴史は浅いものの、地域社会から高い評価を得始めたと自負している。

② 地域社会に貢献する

本学には地元企業を中心に直接求人票が届くが、その求人数は 2,688 件（令和元（2019）年度卒業生対象）となっており、就職希望者 1,090 名を大きく超える。地元企業からの本学卒業生を求める声は強い。地域社会活性化のためには、地元での若年層の定着が重要であり、その観点においても本学における卒業生の増加はそのまま地域への就業者数の増加につながり、ひいては地域社会に寄与することになる【資料 2】。

以上のことから現代心理学科、生活デザイン学科及び造形デザイン学科の収容定員の変更を行うこととした。

ウ. 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

（ア）教育課程の変更内容

a 心理学部現代心理学科

現代心理学科は「人の多様性を認め人を思いやる豊かな人間性と高い倫理観（優しく）、そして論理性と批判的実証的態度に裏付けされた心理学の高度な専門知識と技能（剛く）を通して、人間を取り巻く諸課題を分析し解決策を創出する力を持った、主体的に社会の発展に貢献できる人材」を養成することを目的としている。収容定員変更後もこの養成人材像、教育目標及び教育内容については変更が生じないため、教育課程に変更はなく、これまでと同等以上の内容を担保する【資料 3】。

また、以下の表が示すとおり授業評価アンケートにおいても学生の高い満足度が視えることから、現在の教育内容を維持し、発展させていくことにより収容定員変更後も同等以上の内容を担保する。

◆ 現代心理学科 授業評価アンケート評価平均（5段階評価）令和 2 年度前期

内 容	評 価
授業の内容はシラバスの内容と対応していましたか？	4.4
授業の内容はあなたにとって充実したものでしたか？	4.4
先生は学生の反応や理解度をみながら授業をしていましたか？	4.4
あなたにとってこの授業を受講した意義は大きかったと思われますか？	4.5
全体としてこの授業に満足しましたか？	4.4

b 家政学部生活デザイン学科

生活デザイン学科は「人を思いやる豊かな人間性と高い倫理観を持ち、人のあるべき姿、社会のあるべき姿を家政学の知見に学び、健康生活を築く上での諸問題を科学的根拠に基づいて研究し、そのための解決を図ることのできる人材」を養成することを目的としている。この目的を達成するために、1年次における導入、2年次・3年次における発展、4年次における結論という枠組みで教育課程を構成している。この度の収容定員増にあたり生活デザイン学科に「生活デザインコース」と「建築デザインコース」(両コースとも入学定員を設けない履修上のコース)を設定する。1年次には「生活デザイン論」「衣生活論」「食生活論」「住生活論」「健康科学概論」「環境科学概論」等を履修し、「生活をデザインすることとは何か」「真に健康で心豊かな人間生活とは何か」について科学的に捉えるための知識基盤を形成し、2年次に「生活デザインコース」「建築デザインコース」を選択する。

これまでは「衣」「食」「住」をバランスよく学び、それぞれの興味ある分野を深めていく履修方法であり、特に「住」分野で建築士の資格を目指す学生も「衣」「食」の分野も学びながら建築士関連科目を並行して履修をしていたが、コース制にすることによって建築士を目指したい学生は「住」分野をより重点的に学びながら建築士関連科目を幅広く履修選択できるようになり、増員予定の建築系教員の充実した教育サポートのもと、増改築した製図実習室や CAD 教室などの充実した学修環境の中で建築士を目指すことができる。

一方で、これまで同様「衣」「食」「住」をバランスよく学びたい学生のニーズに応えるために「生活デザインコース」を設定した。「生活デザインコース」を選択した場合は「衣環境学」「食品衛生学」「住環境学」等を学び、「衣」「食」「住」に関する知識と技術を「健康・環境」の視座から専門的に発展させながら、自己の関心を固める。3年次では「アパレル管理学」「食品流通・消費論」「住居材料学」等で自己の関心分野における専門性を高めるとともに、卒業研究のゼミにおいて、「衣」「食」「住」「健康・環境」の4領域から1つのテーマを選択し、追究していくことを開始する。4年次においては、各自が選択した分野の専門性を深化させながら、卒業研究を完成させて成果を発表し、併せて卒業論文として仕上げて、学びを完結させるという学修体系とする。

2年次に「建築デザインコース」を選択した場合は、「住空間計画学」「建築一般構造学」等を学び、建築の概要や健康との関係、構法および構造設計等の知識を深めていく。2年次から3年次にかけて、1年次に学修した「設計製図」をさらに展開させ、設計に対する知識を深め、計画力やコンセプト設定、問題解決能力を身につけていく。3年次に「住居材料学」「構造力学」「建築 CAD」等を学び構造材料や構造力学の基本や構造計画および構造設計に必要な知識を修得。また実践的な CAD スキルの知識も身につけていく。4年次においては、建築分野の専門性を深化させながら、卒業研究を完成させて成果を発表し、併せて卒業論文として仕上げて、学びを完結させるという学修体系

とする。また、一級建築士国家試験受験を想定して科目の更なる充実を図るため一級建築士養成課程の建築関連科目 27 科目に「建築デザイン論」「都市論」「建築プレゼンテーション」等の 7 科目を新設し、34 科目に整える。これらの科目増設により、これまでの教育課程に加え選択できる科目が増えるとともに、建築分野の専門性をさらに高めることができる【資料 4】。

また、以下の表が示すとおり授業評価アンケートにおいても学生の高い満足度が視えることから、現在の教育内容を維持し、かつ発展させていくことにより収容定員変更後も同等以上の内容を担保する。

◆ 生活デザイン学科 授業評価アンケート評価平均（5 段階評価）令和 2 年度前期

内 容	評 価
授業の内容はシラバスの内容と対応していましたか？	4.7
授業の内容はあなたにとって充実したものでしたか？	4.6
先生は学生の反応や理解度をみながら授業をしていましたか？	4.6
あなたにとってこの授業を受講した意義は大きかったと思われますか？	4.6
全体としてこの授業に満足しましたか？	4.6

c 家政学部造形デザイン学科

造形デザイン学科は「諸学の知識を広く学び、生活者の視点に立ち、造形に係る知識・技術等をもって豊かな生活の在り様を提案し、人間社会を豊かにする実践的技術・態度を身につけた専門的職業人」を養成することを目的としている。収容定員変更後もこの養成人材像、教育目標及び教育内容については変更が生じないため、教育課程に変更はない。開講科目数を変更せず定員減とすることから、1 クラスあたりの学生数が若干縮小し、少人数クラスによる質の向上が見込まれる【資料 5】。また、以下の表が示すとおり授業評価アンケートにおいても学生の高い満足度が視えることから、現在の教育内容を維持し、かつ発展させていくことにより収容定員変更後も同等以上の内容を担保する。

◆ 造形デザイン学科 授業評価アンケート評価平均（5 段階評価）令和 2 年度前期

内 容	評 価
授業の内容はシラバスの内容と対応していましたか？	4.4
授業の内容はあなたにとって充実したものでしたか？	4.3
先生は学生の反応や理解度をみながら授業をしていましたか？	4.3
あなたにとってこの授業を受講した意義は大きかったと思われますか？	4.4
全体としてこの授業に満足しましたか？	4.3

(イ) 教育方法及び履修指導方法の変更内容

a 全学科共通の履修指導方法

収容定員増に際し、全学科共通の教育方法及び履修指導方法について変更はなく、以下に示す履修指導方法を継続することによって教育の質は担保できると考える。

① 入学直後の「学科別ガイダンス」

入学直後の「学科別ガイダンス」では、卒業要件等を記載した『履修の手引』を新入生に配付するとともに、教務委員が教育課程や履修計画を説明し、明確な履修モデルを示して指導を行うほか、図書館や学習支援センターの利用方法などを説明し、大学生活にスムーズに順応し、主体的な学びができるように支援する。

② 毎学期の「履修ガイダンス」

学期始めには、チューター（クラス担任）による「履修ガイダンス」を行い、履修モデルに基づく授業選択や履修登録等についての指導を行い、チューターが学生の事情に応じた指導を行う。

③ 週1回の特別科目「まほろば教養ゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」

本学の教育の特長の一つとして、チューター制度の充実があげられる。チューターは、週1回クラス単位で開講される「まほろば教養ゼミ」を学生と共に運営することにより、学生の学修の状況や生活態度を常に把握できる。また、チューターは、入学直後に行われるプレースメントテストの結果や各学期の成績、履修登録状況を把握することで、学生指導を行う。

④ 授業の欠席に対する対応

学生の授業欠席回数が所定の回数になると、非常勤講師を含む授業担当者は「授業欠席状況について（連絡）」を当該学生のチューターに提出することになっている。この制度により、チューターが早期に学生と面談等を行い、円滑な学生生活を支援することができる。

b 心理学部現代心理学科

収容定員増に際し、教育方法及び履修指導方法については大幅な変更を予定していないが、現状の履修指導方法を継続することによって教育の質は担保できると考える。

現代心理学科の教育課程は、1・2年次に心理学のさまざまな領域の基礎を学び、3・4年次には「発達・教育」「社会・対人関係」「健康科学」「臨床心理学」「学校保健」の5つの領域を学び、考える力、行動する力、人と強調する力を育むという枠組みとなっている。卒業時の進路等に応じた3つの履修モデル、すなわち臨床心理士や公認心理師等を目指す「心理職履修モデル」、民間企業への就職や公務員を目指す「一般職・公務員履修モデル」、養護教諭を目指す「養護教諭履修モデル」を用いて、教育課程に沿った十分な履修指導を行う。加えて、全学科共通の履修指導方法を継続することによって教育の質は担保できると考える。

c 家政学部生活デザイン学科

生活デザイン学科は、1年次における導入、2年次・3年次における発展、4年次における結論という枠組みでの教育課程に沿った履修指導を行う。1年次では「生活をデザインすることとは何か」「真に健康で心豊かな人間生活とは何か」について科学的に捉えるための知識基盤を形成し、2年次に「生活デザインコース」「建築デザインコース」のいずれかを選択する。そのため入学時及び2年次のコース選択時にはコース制、コース内容について十分に説明した上で、卒業時の進路等に対応した学修体系について、履修モデルを用いて入念に指導を行う。加えて、全学科共通の履修指導方法を継続することによって教育の質は担保できると考える。

d 家政学部造形デザイン学科

収容定員変更に際し、教育方法及び履修指導方法については大幅な変更を予定していないが、現状の履修指導方法を継続することによって教育の質は担保できると考える。

造形デザイン学科の教育課程は、1・2年次に家政学、表現力・創造力の基礎的な知識を修得し、2・3年次にかけて家政学をベースに表現力、ICT技術力、総合造形力の基礎を養成する。3・4年次には大きく3つの履修モデル「感性・創造力養成モデル」「ICT技術力養成モデル」「総合造形力養成モデル」に沿って学修し、専門性の深化を図る。さらに「卒業研究」「卒業制作・論文」で、論文、成果物をともなう論文、作品を主体とする論文のいずれかを作成し、4年間の集大成とするという枠組みとなっている。上記の3つの履修モデルを用いて、教育課程に沿った十分な履修指導を行い、加えて、全学科共通の履修指導方法を継続することによって教育の質は担保できると考える。

(ウ) 教員組織の変更内容

a 心理学部現代心理学科

令和3(2021)年4月の現代心理学科の教員数は13名(教授8名、准教授5名)の予定であり、大学設置基準第15条・別表1で定められた収容定員に応じて定められる教員数6名(別表2で求められる教員数は大学全体で充足)を大きく超えて満たしており、今回の収容定員の増加に十分対応できる教員数を有している。

平成30(2018)年度には、入学定員を90名から60名に減じて、教員数を9名(教授6名、准教授3名)にしたが、今回の収容定員の増加に際しては、平成29(2017)年度までの入学定員90名の時の教員数13名(教授7名、准教授5名、講師1名)と同人数の教員数で、同様の教員組織体制で教育を行えることから、質の担保は可能であると判断している。また、演習、実験・実習科目においてはSAの採用を積極的に検討し、きめ細やかな教育を行う。このことから今回の収容定員増によっても、現代心理学科の

教育体制の質はこれまでと同程度の内容が担保される。

b 家政学部生活デザイン学科

令和 3 (2021) 年 4 月の生活デザイン学科の教員数は 12 名（教授 5 名、准教授 5 名、講師 1 名、助教 1 名）の予定であり、大学設置基準第 15 条・別表 1 で定められた収容定員に応じて定められる教員数 9 名（別表 2 で求められる教員数は大学全体で充足）を満たしている。生活デザイン学科は「衣」「食」「住」を研究分野の主軸としており、各分野の教員をバランスよく配置している。入学定員増加に伴い建築関係の科目群を充実して、新たに「建築デザインコース」を設けるため、「住」分野において「建築デザインコース」を設ける 1 年前、すなわち令和 3 (2021) 年 4 月に教員 2 名をあらかじめ採用して配置し、入学定員増加後の質の向上に努めている。また、生活デザイン学科の特性として演習、実験・実習科目が多いことに鑑み、SA の採用を積極的に検討する。また、令和 4 (2022) 年 4 月に向けて、専任教員 1 名及び助手 1 名の増員を計画しており、令和 4 (2022) 年 4 月には専任教員 13 名と助手 1 名となる予定である。このことから今回の収容定員増によっても、生活デザイン学科の教育体制の質はこれまでと同程度の内容が担保される。

c 家政学部造形デザイン学科

令和 3 (2021) 年 4 月の造形デザイン学科の教員組数は、11 名（教授 4 名、准教授 5 名、講師 1 名、助教 1 名）の予定であり、大学設置基準第 15 条・別表 1 で定められた収容定員に応じて定められる教員数 7 名（別表 2 で求められる教員数は大学全体で充足）を大きく超えて満たしており、質の担保は可能であると判断している。また、令和 4 (2022) 年 4 月に向けて、専任教員 1 名の採用を計画しており、令和 4 (2022) 年 4 月には専任教員 12 名となる予定である。この度、定員減となることから、1 クラスあたりの学生数は縮小し、今まで以上に少人数クラスによるきめ細やかな教育を行うことができ質の向上が見込まれ、造形デザイン学科の教育体制の質はこれまでと同程度以上の内容が担保される。

(エ) 大学全体の施設・設備の変更内容

本学では収容定員増を見据え、平成 28 (2016) 年度から平成 30 (2018) 年度にかけて施設の整備・拡張を進めてきた。

まず教室環境であるが、平成 28 (2016) 年 8 月に既存の 1～4 号館を取り壊し、新 1 号館（約 13,000 平方メートル）を竣工した。延べ床面積としては、これまでの 1～4 号館合計より約 3,000 平方メートル拡大するとともに、教室席数も 2,986 席から 3,476 席へと増加した。

教室以外の施設では、新 1 号館の 1、2 階にラーニング・コモンズを設置し、学生の能

動的な学修を支援する環境を整備した。自由利用が可能な「クリエイティブラウンジ」144席、課外講座等が可能な「ワークショップルーム」70席、少人数での授業準備等が可能な「ワークボックス」9室、発表専用空間である「プレゼンテーションフィールド」70席、グループ活動が可能な「グループスタディルーム」7室、高スペックパソコンによる作業が可能な「マルチメディアラボ」32席、集中して自習が行える「スタディホール」57席など、用途に合わせての利用を可能としている。ラーニング・コモンズのみで約2,400平方メートルあり、これは全国でも有数の規模となる。加えて平成30（2018）年度にラーニング・コモンズに新たな施設として、高さ2m以上の大型スクリーンを3面配置し、360度カメラの静止画・動画の再生やGoogle ストリートビューを伝送することで、没入感のある空間体験が可能とした「VSR（Virtual Study Room）」を開設したり、什器の充実を行ったりしている。

平成30（2019）年4月には、自学自習室として、公務員、教職、税務、会計、CA等への就職を目指す学生のための自主学習エリアを開設して、各領域の専用図書を配架した4室、自習スペース9室、情報交換専用ラウンジを設置して、学習支援センターの教員が個別指導や課外講座を実施している。

現代心理学科が使用する心理実験室は、入学定員90名であった平成29（2017）年4月に5部屋から7部屋に増やし、施設設備の拡充を行っている。

この度の生活デザイン学科に「建築デザインコース」を設けることに際しては、「製図実習室」60席や「CAD教室」60席等を令和4（2022）年4月までに増改築して充実させる予定である。

造形デザイン学科では、学びの充実を図ることを目的に令和2（2020）年度に「ものづくりセンター」を開設した。学生と教員がものづくりにこれまで以上に積極的に取り組み、学生や教員、分野を超えた教員の共同プロジェクト、企業や学外の方々とのプロジェクトに取り組める環境を整備した。

このように本学では、従来から教育環境の整備に取り組み、施設・設備は充実しているが、今回の入学定員増、特に「建築デザインコース」の開設を契機に更なる充実を図る。これらのことから、このたびの学則変更（収容定員変更）においても教育の質を十分維持でき、十分なキャパシティと、これまでと同等以上の環境を担保する。

安田女子大学

学則の変更の趣旨等を記載した書類

<添付資料 目次>

- 資料1 . . . 2020 年学部系統別実就職率ランキング
- 資料2 . . . 安田女子大学求人件数推移
- 資料3 . . . 教育課程等の概要（心理学部現代心理学科）
- 資料4 . . . 教育課程等の概要（家政学部生活デザイン学科）
- 資料5 . . . 教育課程等の概要（家政学部造形デザイン学科）

2020 年学部系統別実就職率ランキング

出典：大学通信ONLINE 株式会社大学通信

《家政・生活・栄養系》

順位	設置	大学	学部	所在地	実就職率 (%)	卒業者数	就職者数	大学院 進学者数
1	◎	仁愛大	人間生活	福井	99.2	128	127	
2	◎	東海学園大	健康栄養	愛知	99.0	104	101	2
3	◎	ノートルダム清心女子大	人間生活	岡山	98.4	319	310	4
4	◎	四国大	生活科	徳島	97.9	244	231	8
5	◎	岐阜女子大	家政	岐阜	97.8	140	136	1
6	◎	名古屋学芸大	管理栄養	愛知	97.5	166	158	4
7		新潟県立大	人間生活	新潟	97.3	80	72	6
8	◎	安田女子大	家政	広島	96.8	287	276	2
9	◎	昭和女子大	生活科	東京	96.7	342	324	7
10	◎	関東学院大	栄養	神奈川	96.6	119	114	1
11	◎	名古屋文理大	健康生活	愛知	96.3	135	130	
12	◎	椋山女学園大	生活科	愛知	96.2	265	250	5
13	◎	文教大	健康栄養	埼玉	95.9	97	93	
14	◎	武庫川女子大	生活環境	兵庫	95.5	606	534	47
15	◎	共立女子大	家政	東京	95.2	465	440	3
16	◎	中村学園大	栄養科	福岡	95.2	229	216	2
17	◎	東京家政大	家政	東京	95.1	1,079	1,019	8
18	◎	日本女子大	家政	東京	95.0	444	402	21
19	◎	実践女子大	生活科	東京	95.0	462	435	4
20	◎	美作大	生活科	岡山	95.0	218	207	
21	◎	京都女子大	家政	京都	94.9	302	278	9
22	◎	広島女学院大	人間生活	広島	94.6	207	194	2
23	◎	同志社女子大	生活科	京都	94.5	220	205	3
24	◎	聖徳大	人間栄養	千葉	94.0	150	141	
25	◎	九州栄養福祉大	食物栄養	福岡	93.8	114	105	2
26	◎	和洋女子大	家政学群	千葉	93.7	270	251	2
27	◎	神戸学院大	栄養	兵庫	93.7	129	118	3
28	◎	相模女子大	栄養科	神奈川	93.6	188	176	
	◎	甲子園大	栄養	兵庫	93.6	94	88	
30		大阪市立大	生活科	大阪	93.1	126	95	24
31	◎	藤女子大	人間生活	北海道	93.1	232	216	
32	※	奈良女子大	生活環境	奈良	93.0	192	120	63
33	◎	金城学院大	生活環境	愛知	93.0	230	213	1
34	◎	茨城キリスト教大	生活科	茨城	92.9	156	145	
35	◎	別府大	食物栄養科	大分	92.9	115	105	2
36	◎	宮城学院女子大	生活科	宮城	92.9	156	144	1
37	◎	女子栄養大	栄養	埼玉	92.6	520	477	5
38	◎	千里金蘭大	生活科	大阪	92.6	121	112	
39	◎	大妻女子大	家政	東京	92.5	482	442	4
40	◎	九州女子大	家政	福岡	91.9	100	91	1
41	◎	大阪樟蔭女子大	健康栄養	大阪	91.4	151	138	
42	◎	帝塚山大	現代生活	奈良	91.3	293	264	4
43	◎	神戸女子大	家政	兵庫	90.9	247	220	5
44	◎	東京家政学院大	現代生活	東京	90.7	371	332	5
45	◎	十文字学園女子大	人間生活	埼玉	90.6	771	694	5

安田女子大学求人件数推移

	就職希望者数	求人件数	倍率
平成27(2015)年度	776	1,953	2.52
平成28(2016)年度	842	2,277	2.70
平成29(2017)年度	880	2,657	3.02
平成30(2018)年度	1,067	2,814	2.64
令和元(2019)年度	1,090	2,688	2.47
令和2(2020)年度※	1,197	2,460	2.06

※令和3(2021)年1月18日時点

教 育 課 程 等 の 概 要																		
(心理学部現代心理学科)																		
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
特別科目	まほろば教養ゼミⅠ	1通	1				○		5	5								
	まほろば教養ゼミⅡ	2通	1				○		5	5								
	まほろば教養ゼミⅢ	3通	1				○		5	5								
	まほろば教養ゼミⅣ	4通	1				○		5	5								
	小計 (4科目)	—	4	0	0	—			5	5	0	0	0	兼 0 —				
共通教育科目	キャリア 科目	キャリアデザインⅠ	1前		2		○							兼 2	オムニバス			
		キャリアデザインⅡ	2後		2		○							兼 2	オムニバス			
		ボランティア活動	1・2後		2			○						兼 3	集中			
		インターンシップ	3前		2			○						兼 3				
		職と食—パティシエ実習	1・2・3・4後		1				○					兼 1				
		小計 (5科目)	—	0	9	0	—			0	0	0	0	0	兼 5 —			
	人間 理解	教養 科目	人間論A	1・2・3・4 前後		2		○		2					兼 7			
			人間論B	1・2・3・4 前後		2		○							兼 4			
			こころの科学A	1・2・3・4 前後		2		○			1				兼 3			
			こころの科学B	1・2・3・4 前後		2		○			1							
			からだの科学A	1・2・3・4 前後		2		○							兼 3			
			からだの科学B	1・2・3・4 前後		2		○							兼 1			
			からだの科学C	1・2・3・4 前後		2		○							兼 2			
			人間形成の科学A	1・2・3・4 前後		2		○		1					兼 2			
			人間形成の科学B	1・2・3・4 前後		2		○							兼 3			
			ことばの世界A	1・2・3・4 前後		2		○							兼 3			
			ことばの世界B	1・2・3・4 前後		2		○							兼 4			
			日本の文学A	1・2・3・4 前後		2		○							兼 3			
			日本の文学B	1・2・3・4 前後		2		○							兼 2			
			世界の文学A	1・2・3・4 前後		2		○							兼 3			
			世界の文学B	1・2・3・4 前後		2		○							兼 1			
			芸術A	1・2・3・4 前後		2		○							兼 2			
			芸術B	1・2・3・4 前後		2		○							兼 2			
			社会 理解	現代社会と人間A	1・2・3・4 前後		2		○				1					兼 7
				現代社会と人間B	1・2・3・4 前後		2		○									兼 2
				21世紀の社会と法A (日本国憲法)	1・2・3・4 前後		2		○									兼 1
	21世紀の社会と法B	1・2・3・4 前後			2		○								兼 2			
	21世紀の経済A	1・2・3・4 前後			2		○								兼 2			
	21世紀の経済B	1・2・3・4 前後			2		○								兼 2			
	現代のビジネスA	1・2・3・4 前後			2		○								兼 3			
	現代のビジネスB	1・2・3・4 前後			2		○								兼 4			
	現代社会と政治A	1・2・3・4 前後			2		○								兼 2			
	現代社会と政治B	1・2・3・4 前後			2		○								兼 2			
	国際 理解	異文化理解A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 3			
		異文化理解B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1			

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	教養科目	国際理解	日本の歴史と文化A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			日本の歴史と文化B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 2		
			世界の歴史と文化A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 3		
			世界の歴史と文化B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			国際協力A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			国際協力B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 2		
		科学技術理解	数学の世界	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			自然科学の世界A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 2		
			自然科学の世界B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			自然科学の世界C	1・2・3・4 前後		2		○								兼 3		
			生命の科学A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 4		
			生命の科学B	1・2・3・4 前後		2		○			1					兼 6		
			生命の科学C	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			環境の科学A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			環境の科学B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			生活の科学A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 2		
			生活の科学B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			情報の科学	1・2・3・4 前後		2		○								兼 2		
	小計 (47科目)			—	0	94	0	—			4	2	0	0	0	兼 91	—	
	基礎科目	情報処理科目	情報処理基礎Ⅰ	1前		1			○								兼 10	
			情報処理基礎Ⅱ	1前		1			○								兼 10	
			情報処理基礎Ⅲ	1後		1			○								兼 10	
			情報処理基礎Ⅳ	1後		1			○								兼 10	
			情報処理演習A	2前		1			○								兼 2	
			情報処理演習B	2後		1			○								兼 1	
			情報処理演習C	3前		1			○								兼 1	
			情報処理演習D	3後		1			○								兼 1	
		健康スポーツ科目	健康スポーツA	1・2・3・4 前後		1				○							兼 2	
			健康スポーツB	1・2・3・4前		1				○							兼 4	
			健康スポーツC	1・2・3・4後		1				○							兼 3	
			健康スポーツD	1・2・3・4後		1				○							兼 1	集中
		野外活動	1・2・3・4前		2				○							兼 7	集中	
		外国語科目	英語リーディングⅠ	1前		1				○							兼 11	
			英語リーディングⅡ	1後		1				○							兼 11	
			英語ライティングⅠ	2前後		1				○							兼 1	
			英語ライティングⅡ	2前後		1				○							兼 1	
			英語コミュニケーションⅠ	1前		1				○							兼 17	
			英語コミュニケーションⅡ	1後		1				○							兼 17	
			英語コミュニケーションⅢ	2前後		1				○							兼 17	
			英語コミュニケーションⅣ	2前後		1				○							兼 17	
			フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1				○							兼 1	
			フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1				○							兼 1	
			フランス語コミュニケーションⅢ	2前		1				○							兼 1	
	フランス語コミュニケーションⅣ		2後		1				○							兼 1		
	中国語コミュニケーションⅠ		1前		1				○							兼 3		
	中国語コミュニケーションⅡ		1後		1				○							兼 3		
	中国語コミュニケーションⅢ		2前		1				○							兼 1		
	中国語コミュニケーションⅣ		2後		1				○							兼 1		

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	基礎科目	外国語科目	北米文化語学演習	1・2・3後		2			○							兼 1	集中
			中国文化語学演習	1・2・3・4前		2			○							兼 1	集中
		基礎養成科目	基礎国語演習	1前後		1			○							兼 1	
			基礎社会演習	1前後		1			○							兼 1	
			基礎数学演習	1前後		1			○							兼 1	
			基礎理科演習	1後		1			○							兼 1	
			基礎生物演習	1前		1			○							兼 1	
			基礎化学演習	1前		1			○							兼 1	
			基礎物理演習	1前		1			○							兼 1	
	小計 (38科目)		—	0	41	0	—			0	0	0	0	0	兼 63	—	
専門教育科目	基本科目・卒業研究	心理学概論Ⅰ	1前	2			○			1							
		心理学概論Ⅱ	1後	2			○			1							
		心理学研究法	1前	2			○				1						
		心理学基礎演習Ⅰ (心理学実験)	1後	2				○			1						
		心理学基礎演習Ⅱ	2前	2				○		1	1					オムニバス	
		心理学基礎演習Ⅲ	2後	2				○			1						
		発達心理学Ⅰ	1後	2			○			1							
		教育・学校心理学	2前	2			○			1							
		社会心理学	2前	2			○								兼 1		
		健康科学	1前	2			○								兼 1		
		人間学	1前	2			○								兼 1		
		臨床心理学概論Ⅰ	1前	2			○			1							
		心理学課題演習Ⅰ	2前	2				○		2	1						
		心理学課題演習Ⅱ	2後	2				○		2	1						
		心理学統計法Ⅰ	2前	2			○								兼 1		
		卒業研究Ⅰ	3前	1				○		8	5						
		卒業研究Ⅱ	3後	1				○		8	5						
		卒業研究Ⅲ	4前	1				○		8	5						
		卒業研究Ⅳ	4後	1				○		8	5						
		卒業論文	4前	2						1							
	小計 (20科目)		—	36	0	0	—			8	5	0	0	0	兼 4	—	
	展開科目	発達・教育	乳幼児・児童心理学	2・3・4前		2		○				1					
			青年・成人心理学	3・4前		2		○								兼 1	
			高齢者心理学	3・4後		2		○								兼 1	
			発達障害の理解と支援	2・3・4後		2		○				1					
			学習・言語心理学	2前		2		○			1						
			知覚・認知心理学Ⅰ	2・3・4前		2		○								兼 1	
			知覚・認知心理学Ⅱ	2・3・4後		2		○								兼 1	
			教育相談の理論と方法 (中・高)	3後		2		○								兼 1	
司法・犯罪心理学			3・4前		2		○								兼 1		
発達臨床演習			2・3後		2			○		1							
小計 (10科目)		—	0	20	0	—			2	2	0	0	0	兼 5	—		
社会・対人関係		社会・集団・家族心理学	2・3・4後		2		○								兼 1		
		対人関係論	2・3後		2		○				1				兼 3		
		対人関係演習	2・3後		2			○		1							
		産業・組織心理学	3・4前		2		○								兼 1		
		行動経済学	2前		2		○								兼 1		
		消費行動の心理学	3後		2		○								兼 1		
		コミュニケーション心理学	3・4前		2		○								兼 1		
		環境心理学	3・4後		2		○				1						
	色彩・デザインの心理	2・3・4後		2		○								兼 1			
	文化心理学	2・3・4後		2		○								兼 1			
調査概論	2・3・4後		2		○								兼 1				
心理学統計法Ⅱ	3前		2			○							兼 1				
小計 (12科目)		—	0	24	0	—			1	1	0	0	0	兼 8	—		
健康科学	解剖学・生理学	2前		2		○								兼 1			
	人体の構造と機能及び疾病	1前		2		○								兼 1			
	子どもの保健	2前		2		○								兼 1			
	神経・生理心理学	2・3後		2		○				1							

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 教育 科目	健康 科学	健康 科学	健康・医療心理学	2・3・4後	2		○				1				兼 1		
			精神疾患とその治療	3後	2		○										
			ストレスマネジメント演習	3前	2			○			1						
			精神保健	2後	2		○				1			兼 1			
			福祉心理学	2前	2		○										
			倫理学	1後	2		○							兼 1			
			小計 (10科目)	—	0	20	0	—			0	3	0	0	0	兼 6	—
	臨床 心理 学	展開 科目	公認心理師の職責	2後	2		○			1	3				オムニバス		
			臨床心理学概論Ⅱ	1後	2		○			1							
			パーソナリティ心理学	2後	2		○			1							
			感情・人格心理学	2・3・4後	2		○				1						
			心理学的支援法	2・3・4後	2		○				1						
			心理療法	3・4前	2		○				1						
			認知行動療法論	3・4後	2		○				1						
			心理的アセスメント	3・4後	2		○				1						
			家族心理学	2・3・4後	2		○			1							
			障害者・障害児心理学	2・3前	2		○			1							
			心理演習	3前	2			○		2	3						
			心理実習	3後	2				○	2	3						
			関係行政論	3後	2		○								兼 4	オムニバス	
			小計 (13科目)	—	0	26	0	—			3	4	0	0	0	兼 4	—
	学校 保健		衛生学	2後	2		○								兼 1		
			公衆衛生学	3後	2		○										
			養護概説	2前	2		○			1							
			養護実践論	2後	2		○			1					兼 1	オムニバス	
			学校保健	1後	2		○			1							
			健康相談活動の理論と方法	3前	2		○			1							
			栄養学・食品学	2前	2		○										
			微生物学	2前	1		○			1							
			免疫学	2後	2		○			1							
			基礎看護学概論	2前	2		○			1							
			学校応急処置	2後	2			○		1							
			看護救急処置	2後	2			○		1							
			学校応急処置演習	3前	1			○		1							
			看護学臨床実習指導	3前	1			○		1							
			看護学臨床実習	3後	2				○	1							集中
	小計 (15科目)	—	0	27	0	—			3	0	0	0	0	兼 2	—		
合計 (174科目)			—	40	261	0	—			8	5	0	0	0	兼 163	—	
学位又は称号		学士 (心理学)		学位又は学科の分野				文学関係									
卒業要件及び履修方法									授業期間等								
特別科目4単位、共通教育科目32単位以上、専門教育科目必修科目36単位、専門教育科目「展開科目」から36単位以上、専門教育科目の選択科目から20単位以上を修得し、128単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:原則 48単位(年間))									1学年の学期区分				2 学期				
									1学期の授業期間				15 週				
									1時限の授業時間				90 分				

教 育 課 程 等 の 概 要																
(家政学部生活デザイン学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
特別科目	まほろば教養ゼミⅠ	1通	1				○		5	5	1					
	まほろば教養ゼミⅡ	2通	1				○		5	5	1					
	まほろば教養ゼミⅢ	3通	1				○		5	5	1					
	まほろば教養ゼミⅣ	4通	1				○		5	5	1					
	小計 (4科目)	—	4	0	0	—			5	5	1	0	0	兼0 —		
共通教育科目	キャリア 科目	キャリアデザインⅠ	1前		2		○							兼2	オムニバス	
		キャリアデザインⅡ	2後		2		○							兼2	オムニバス	
		ボランティア活動	1・2後		2			○						兼3	集中	
		インターンシップ	3前		2			○					兼3			
		職と食—パティシエ実習	1・2・3・4後		1				○				兼1			
		小計 (5科目)	—	0	9	0	—			0	0	0	0	0	兼5 —	
	人間理 解	人間論A	1・2・3・4 前後		2		○			2					兼7	
		人間論B	1・2・3・4 前後		2		○			1					兼4	
		こころの科学A	1・2・3・4 前後		2		○					兼4				
		こころの科学B	1・2・3・4 前後		2		○					兼1				
		からだの科学A	1・2・3・4 前後		2		○					兼2				
		からだの科学B	1・2・3・4 前後		2		○					兼1				
		からだの科学C	1・2・3・4 前後		2		○					兼2				
		人間形成の科学A	1・2・3・4 前後		2		○					兼3				
		人間形成の科学B	1・2・3・4 前後		2		○					兼3				
		ことばの世界A	1・2・3・4 前後		2		○					兼3				
		ことばの世界B	1・2・3・4 前後		2		○					兼4				
		日本の文学A	1・2・3・4 前後		2		○					兼3				
		日本の文学B	1・2・3・4 前後		2		○					兼2				
		世界の文学A	1・2・3・4 前後		2		○					兼3				
	世界の文学B	1・2・3・4 前後		2		○					兼1					
教養科目	芸術A	1・2・3・4 前後		2		○							兼2			
	芸術B	1・2・3・4 前後		2		○							兼2			
社会理 解	現代社会と人間A	1・2・3・4 前後		2		○			1					兼6		
	現代社会と人間B	1・2・3・4 前後		2		○							兼3			
	21世紀の社会と法A (日本国憲法)	1・2・3・4 前後		2		○							兼1			
	21世紀の社会と法B	1・2・3・4 前後		2		○							兼2			
	21世紀の経済A	1・2・3・4 前後		2		○							兼2			
	21世紀の経済B	1・2・3・4 前後		2		○							兼2			
	現代のビジネスA	1・2・3・4 前後		2		○							兼3			
	現代のビジネスB	1・2・3・4 前後		2		○							兼4			
	現代社会と政治A	1・2・3・4 前後		2		○							兼2			
	現代社会と政治B	1・2・3・4 前後		2		○							兼2			
国際理 解	異文化理解A	1・2・3・4 前後		2		○							兼3			
	異文化理解B	1・2・3・4 前後		2		○							兼1			

別記様式第2号(その2の1)

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
国際理解 科学技術理解 共通教育科目 基礎科目	日本の歴史と文化A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1
	日本の歴史と文化B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 2
	世界の歴史と文化A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 3
	世界の歴史と文化B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1
	国際協力A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1
	国際協力B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 2
	数学の世界	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1
	自然科学の世界A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 2
	自然科学の世界B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1
	自然科学の世界C	1・2・3・4 前後		2		○								兼 3
	生命の科学A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 4
	生命の科学B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 7
	生命の科学C	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1
	環境の科学A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1
	環境の科学B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1
	生活の科学A	1・2・3・4 前後		2		○			1	1				
	生活の科学B	1・2・3・4 前後		2		○			1					
	情報の科学	1・2・3・4 前後		2		○								兼 2
	小計 (47科目)	—	0	94	0	—	—	—	3	1	0	0	0	兼 94 —
	情報処理基礎Ⅰ	1前		1			○							兼 10
	情報処理基礎Ⅱ	1前		1			○							兼 10
	情報処理基礎Ⅲ	1後		1			○							兼 10
	情報処理基礎Ⅳ	1後		1			○							兼 10
	情報処理演習A	2前		1			○							兼 2
	情報処理演習B	2後		1			○							兼 1
	情報処理演習C	3前		1			○							兼 1
	情報処理演習D	3後		1			○							兼 1
	健康スポーツA	1・2・3・4 前後		1				○						兼 2
	健康スポーツB	1・2・3・4前		1				○	1					兼 3
	健康スポーツC	1・2・3・4後		1				○	1					兼 2
	健康スポーツD	1・2・3・4後		1				○						兼 1
	野外活動	1・2・3・4前		2				○						兼 7 集中集中
	英語リーディングⅠ	1前		1			○							兼 11
	英語リーディングⅡ	1後		1			○							兼 11
	英語ライティングⅠ	2前後		1			○							兼 1
	英語ライティングⅡ	2前後		1			○							兼 1
	英語コミュニケーションⅠ	1前		1			○							兼 17
	英語コミュニケーションⅡ	1後		1			○							兼 17
	英語コミュニケーションⅢ	2前後		1			○							兼 17
	英語コミュニケーションⅣ	2前後		1			○							兼 17
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1			○							兼 1
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1			○							兼 1
	フランス語コミュニケーションⅢ	2前		1			○							兼 1
	フランス語コミュニケーションⅣ	2後		1			○							兼 1
	中国語コミュニケーションⅠ	1前		1			○							兼 3
	中国語コミュニケーションⅡ	1後		1			○							兼 3
	中国語コミュニケーションⅢ	2前		1			○							兼 1
	中国語コミュニケーションⅣ	2後		1			○							兼 1

別記様式第2号(その2の1)

科目 区分			授業科目の名称	配当年度	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	基礎科目	基礎養成科目	北米文化語学演習	1・2・3後		2			○							兼 1	集中
			中国文化語学演習	1・2・3・4前		2			○							兼 1	集中
			基礎国語演習	1前後		1			○							兼 1	
			基礎社会演習	1前後		1			○							兼 1	
			基礎数学演習	1前後		1			○							兼 1	
			基礎理科演習	1後		1			○							兼 1	
			基礎生物演習	1前		1			○							兼 1	
			基礎化学演習	1前		1			○							兼 1	
			基礎物理演習	1前		1			○							兼 1	
			小計 (38科目)	—	0	41	0	—			1	0	0	0	0	兼 65	—
専門教育科目	基本科目・卒業研究		生活デザイン論	1前	2			○			1						
			衣生活論	1前	2			○			1						
			食生活論	1前	2			○				1					
			住生活論	1前	2			○				1					
			健康科学概論	1後	2			○								兼 1	
			環境科学概論	1後	2			○								兼 1	
			家族関係論	1前	2			○								兼 1	
			デザイン基礎	2前	2			○			1						
			卒業研究Ⅰ	3前	1				○		6	5	1				
			卒業研究Ⅱ	3後	1				○		6	5	1				
			卒業研究Ⅲ	4前	1				○		6	5	1				
			卒業研究Ⅳ	4後	1				○		6	5	1				
			卒業論文	4前	2						1						
			小計 (13科目)	—	22	0	0	—			6	5	1	0	0	兼 2	—
	展開科目	衣	造形材料学	2後		2		○			1						
			造形材料学実験	3前		1				○	1						
			アパレル管理学	3前		2		○			1						
			染色加工学実験	3後		1				○	1						
			服飾構成学	1後		2		○				1					
			アパレルCAD・CGⅠ	2前		2			○			1					
			アパレルCAD・CGⅡ	2後		2			○			1					
			服飾構成実習Ⅰ	2後		1				○		1					
			服飾構成実習Ⅱ	3前		1				○		1					
			衣環境学	2・3・4後		2		○			1						
			服飾デザイン論	2後		2		○				1					
			ファッションビジネス論	2前		2		○				1					
			ファッション造形演習	4前		2			○			1					
			色彩学	2・3・4前		2		○								兼 1	
			小計 (14科目)	—	0	24	0	—			2	1	0	0	0	兼 1	—
		食	食品学	1後		2		○				1					
			食品学実験	3・4前		1				○		1					
			栄養学	2・3・4前		2		○				1					
			調理学	2後		2		○				1					
			調理学実習Ⅰ	3前		1				○		1					
			調理学実習Ⅱ	3後		1				○		1					
			コンフェクショナリー実習	2前		1				○						兼 1	
			食品衛生学	2前		2		○				1					
			食品加工学	2・3・4後		2		○				1					
			食品加工学演習	3後		2			○			1					
			食品評価・鑑別論	3前		2		○				1					
			食品評価・鑑別論演習	3後		2			○			1					
			食品流通・消費論	3前		2		○				1					
			フードコーディネート論	1・2後		2		○								兼 1	
			フードスペシャリスト論	3・4後		2		○								兼 1	
			小計 (15科目)	—	0	26	0	—			0	2	0	0	0	兼 2	—
		住	住環境学	2・3・4後		2		○				1					
			インテリアデザイン論	2前		2		○				1					
			住空間造形演習	2後		2			○		1						
			住宅構造学	1後		2		○			1						

別記様式第2号(その2の1)

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門 教育科目	展開 科目	住	建築概論	1後		2		○						1				
			建築一般構造学	2前		2		○					1					
			住居材料学	3前		2		○					1					
			住居材料学実験	3後		1					○		1			1		
			構造力学Ⅰ	3前		2		○				1						
			構造力学Ⅱ	3後		2		○				1						
			住空間計画学	2前		2		○				1						
			住宅設備	3・4前		2		○						1				
			設計製図Ⅰ	1後		2				○		2					1	
			設計製図Ⅱ	2前		2				○		2					1	
			設計製図Ⅲ	2後		2				○		1		1			1	
			設計製図Ⅳ	3前		2				○		1		1			1	
			設計製図Ⅴ	3後		2				○		2					1	
			設計製図Ⅵ	4前		2				○		2					1	
			住宅施工・積算	3・4前		2			○			1						
			建築法規	3・4後		2			○			1						
			建築計画学	2後		2			○			1						
			建築デザイン論	2前		2			○			1						
			景観デザイン論	3後		2			○					1				
			都市論	2後		2			○			1						
			建築プレゼンテーション	3前		2				○							1	
			建築フィールドワーク	4後		2				○				1			1	
			日本建築史	2前		2			○			1						
			西洋建築史	2後		2			○			1						
			人間工学	1後		2			○					1				
			建築CADⅠ	3前		2				○				1			1	兼 1
			建築CADⅡ	3後		2				○				1			1	兼 1
			エクステリアデザイン	4前		2				○			1					
			小計 (32科目)			—	0	63	0	—			3	1	1	1	1	兼 1
	健康・ 環境		運動生理学	4後		2		○			1							オムニバス 集中
			生涯スポーツ論	4前		2		○									兼 1	
			保育学(含実習及び家庭看護)	3後		2		○									兼 3	
			ボランティア活動	2後		2			○		1			1				
			環境デザイン論	2後		2		○					1					
			環境臨地実習	2前		1						1		1				
			ガーデニングⅠ	1前		1											兼 1	
			ガーデニングⅡ	1後		1											兼 1	
			小計 (8科目)			—	0	13	0	—			1	1	1	1	0	
	関連 科目		生活経営学	1後		2		○									兼 1	
			造形表現	2・3・4後		1											兼 1	
			生活工学	3後		2		○									兼 1	
			文化人類学	2・3・4前		2		○									兼 1	
			比較文化論	2前		2		○									兼 1	
			絵画・デッサンⅠ	1後		1											兼 1	
			絵画・デッサンⅡ	2前		1											兼 1	
	小計 (7科目)			—	0	11	0	—			0	0	0	0	0	兼 6	—	
合計 (183科目)			—	26	281	0	—			6	5	1	1	1	兼 166	—		
学位又は称号		学士(家政学)			学位又は学科の分野			家政関係										
卒業要件及び履修方法									授業期間等									
特別科目4単位、共通教育科目32単位以上、専門教育科目必修科目22単位、専門教育科目「展開科目」から50単位以上、専門教育科目の選択科目から20単位以上を修得し、128単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:原則 48単位(年間))									1学年の学期区分					2 学期				
									1学期の授業期間					15 週				
									1時限の授業時間					90 分				

教 育 課 程 等 の 概 要																	
(家政学部造形デザイン学科)																	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
特別科目	まほろば教養ゼミⅠ	1通	1				○		3	5	1						
	まほろば教養ゼミⅡ	2通	1				○		3	5	1						
	まほろば教養ゼミⅢ	3通	1				○		3	5	1						
	まほろば教養ゼミⅣ	4通	1				○		3	5	1						
	小計(4科目)	—	4	0	0	—			3	5	1	0	0	兼0	—		
共通教育科目	キャリア 科目	キャリアデザインⅠ	1前		2		○								兼2	オムニバス	
		キャリアデザインⅡ	2後		2		○								兼2	オムニバス	
		ボランティア活動	1・2後		2			○							兼3	集中	
		インターンシップ	3前		2			○						兼3			
		職と食—パティシエ実習	1・2・3・4後		1				○					兼1			
		小計(5科目)	—	0	9	0	—			0	0	0	0	0	兼5	—	
	人 間 理 解	人間論A	1・2・3・4 前後		2		○			1						兼9	
		人間論B	1・2・3・4 前後		2		○								兼3		
		こころの科学A	1・2・3・4 前後		2		○							兼4			
		こころの科学B	1・2・3・4 前後		2		○							兼1			
		からだの科学A	1・2・3・4 前後		2		○							兼3			
		からだの科学B	1・2・3・4 前後		2		○							兼1			
		からだの科学C	1・2・3・4 前後		2		○							兼2			
		人間形成の科学A	1・2・3・4 前後		2		○							兼3			
		人間形成の科学B	1・2・3・4 前後		2		○							兼3			
		ことばの世界A	1・2・3・4 前後		2		○							兼3			
		ことばの世界B	1・2・3・4 前後		2		○							兼4			
		日本の文学A	1・2・3・4 前後		2		○							兼3			
		日本の文学B	1・2・3・4 前後		2		○							兼2			
		世界の文学A	1・2・3・4 前後		2		○							兼3			
		世界の文学B	1・2・3・4 前後		2		○							兼1			
		芸術A	1・2・3・4 前後		2		○				1				兼1		
		芸術B	1・2・3・4 前後		2		○								兼2		
社 会 理 解		現代社会と人間A	1・2・3・4 前後		2		○			1						兼6	
	現代社会と人間B	1・2・3・4 前後		2		○								兼3			
	21世紀の社会と法A(日本国憲法)	1・2・3・4 前後		2		○								兼1			
	21世紀の社会と法B	1・2・3・4 前後		2		○								兼2			
	21世紀の経済A	1・2・3・4 前後		2		○								兼2			
	21世紀の経済B	1・2・3・4 前後		2		○								兼2			
	現代のビジネスA	1・2・3・4 前後		2		○								兼3			
	現代のビジネスB	1・2・3・4 前後		2		○								兼4			
	現代社会と政治A	1・2・3・4 前後		2		○								兼2			
	現代社会と政治B	1・2・3・4 前後		2		○								兼2			
国 際 理 解	異文化理解A	1・2・3・4 前後		2		○								兼3			
	異文化理解B	1・2・3・4 前後		2		○								兼1			

別記様式第2号(その2の1)

科目 区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	教養科目	国際理解	日本の歴史と文化A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			日本の歴史と文化B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 2		
			世界の歴史と文化A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 3		
			世界の歴史と文化B	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			国際協力A	1・2・3・4 前後		2		○								兼 1		
			国際協力B	1・2・3・4 前後		2		○			1					兼 1		
		科学技術理解	数学の世界	1・2・3・4 前後		2		○				1					兼 1	
			自然科学の世界A	1・2・3・4 前後		2		○				1					兼 1	
			自然科学の世界B	1・2・3・4 前後		2		○									兼 1	
			自然科学の世界C	1・2・3・4 前後		2		○									兼 3	
			生命の科学A	1・2・3・4 前後		2		○									兼 4	
			生命の科学B	1・2・3・4 前後		2		○									兼 7	
			生命の科学C	1・2・3・4 前後		2		○									兼 1	
			環境の科学A	1・2・3・4 前後		2		○									兼 1	
			環境の科学B	1・2・3・4 前後		2		○									兼 1	
			生活の科学A	1・2・3・4 前後		2		○									兼 2	
			生活の科学B	1・2・3・4 前後		2		○									兼 1	
			情報の科学	1・2・3・4 前後		2		○			1	1						
			小計 (47科目)			—	0	94	0	—			3	2	0	0	0	兼 93
	基礎科目	情報処理科目	情報処理基礎Ⅰ	1前		1			○								兼 10	
			情報処理基礎Ⅱ	1前		1			○								兼 10	
			情報処理基礎Ⅲ	1後		1			○								兼 10	
			情報処理基礎Ⅳ	1後		1			○								兼 10	
			情報処理演習A	2前		1			○								兼 2	
			情報処理演習B	2後		1			○								兼 1	
			情報処理演習C	3前		1			○								兼 1	
			情報処理演習D	3後		1			○								兼 1	
		健康スポーツ科目	健康スポーツA	1・2・3・4 前後		1				○							兼 2	
			健康スポーツB	1・2・3・4前		1				○							兼 4	
			健康スポーツC	1・2・3・4後		1				○							兼 3	
			健康スポーツD	1・2・3・4後		1				○							兼 1	集中
			野外活動	1・2・3・4前		2				○							兼 7	集中
		外国語科目	英語リーディングⅠ	1前		1			○								兼 11	
			英語リーディングⅡ	1後		1			○								兼 11	
			英語ライティングⅠ	2前後		1			○								兼 1	
			英語ライティングⅡ	2前後		1			○								兼 1	
			英語コミュニケーションⅠ	1前		1			○								兼 17	
			英語コミュニケーションⅡ	1後		1			○								兼 17	
			英語コミュニケーションⅢ	2前後		1			○								兼 17	
			英語コミュニケーションⅣ	2前後		1			○								兼 17	
			フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1			○								兼 1	
			フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1			○								兼 1	
			フランス語コミュニケーションⅢ	2前		1			○								兼 1	
			フランス語コミュニケーションⅣ	2後		1			○								兼 1	
			中国語コミュニケーションⅠ	1前		1			○								兼 3	
			中国語コミュニケーションⅡ	1後		1			○								兼 3	
			中国語コミュニケーションⅢ	2前		1			○								兼 1	
			中国語コミュニケーションⅣ	2後		1			○								兼 1	

別記様式第2号(その2の1)

科目 区分			授業科目の名称	配当年度	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	基礎科目	基礎養成科目	北米文化語学演習	1・2・3後		2			○							兼 1	集中
			中国語文化語学演習	1・2・3・4前		2			○							兼 1	集中
			基礎国語演習	1前後		1			○							兼 1	
			基礎社会演習	1前後		1			○							兼 1	
			基礎数学演習	1前後		1			○							兼 1	
			基礎理科演習	1後		1			○							兼 1	
			基礎生物演習	1前		1			○							兼 1	
			基礎化学演習	1前		1			○							兼 1	
			基礎物理演習	1前		1			○							兼 1	
			小計 (38科目)	—	0	41	0	—	—	—	1	0	0	0	0	兼 66	—
専門教育科目	専門基礎科目		造形デザイン総論	1前	2			○			4		1				オムニバス
			生活美学論	1前	2			○				1					
			生活プロダクトデザイン論	1後	2			○			1					兼 5	オムニバス
			広告論	2前	2			○			1					兼 3	オムニバス
			デジタルデザイン基礎	1前	2			○					1				
			色彩学	1後	2			○				1					
			図学	2前	2			○				1					
			生活と設計・計測	2後		2		○				1					
			プレゼンテーション	1後	2			○			1						
			情報心理学	2前		2		○			3						オムニバス
			コミュニケーション論	2後		2		○								兼 1	
			プロジェクトマネジメント	3前		2		○			1						
			生活経営学	3後		2		○								兼 1	
			マーケティング論	4前		2		○								兼 1	
			デザインと知的財産	1前		2		○				1					
			プログラミング総論	1後	2			○			1						
			生活情報学	1後		2		○				1					
			データ分析Ⅰ	2前	2			○			1						
			データ分析Ⅱ	2後		2		○			1						
			生活概論	1後		2		○								兼 1	
			環境科学概論	2前		2		○				1					
			生活応用造形論	2後		2		○			1						
			生活感性学	3前	2			○				1					
			ユニバーサルデザイン論	2前	2			○				1					
			ユニバーサルデザイン演習	2後		1			○			1					
			ものづくり研修	3前		2			○			1					
			生活とグラフィックデザイン	3後		2		○				1					
			文化人類学	2・3・4前		2		○								兼 1	
			小計 (28科目)	—	24	31	0	—	—	—	4	5	1	0	0	兼 12	—
	基幹科目		造形基礎Ⅰ(平面)	1前	1				○			1					兼 1
			造形基礎Ⅱ(立体)	1前	1				○								
			造形基礎Ⅲ(平面)	1後	1				○			1					
			造形基礎Ⅳ(立体)	1後	1				○			1					
			絵画Ⅰ	2前	1				○			1					
			絵画Ⅱ	2前		1			○			1					
			絵画Ⅲ	3前		1			○			1					
			絵画Ⅳ	3後		1			○			1					
			イラストレーションⅠ	2前	1				○				1				
			イラストレーションⅡ	2後		1			○				1				
			イラストレーションⅢ	3前		1			○				1				
			グラフィックデザインⅠ	2前	1				○			1					
			グラフィックデザインⅡ	3前		1			○			1					
			グラフィックデザインⅢ	3後		1			○			1					
			写真表現Ⅰ	1後	1				○							兼 1	
			写真表現Ⅱ	2前		1			○							兼 1	
			写真表現Ⅲ	2後		1			○							兼 1	
			プロダクトデザイン演習Ⅰ	2後	1				○			1					
			プロダクトデザイン演習Ⅱ	3前		1			○			1					

別記様式第2号(その2の1)

科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門 教育 科目	基幹 科目	陶芸Ⅰ	2前	1				○								兼1	
		陶芸Ⅱ	2後		1			○								兼1	
		陶芸Ⅲ	3前		1			○								兼1	
		陶芸Ⅳ	3後		1			○								兼1	
		金工Ⅰ	2前	1				○								兼1	
		金工Ⅱ	2後		1			○								兼1	
		金工Ⅲ	3前		1			○								兼1	
		金工Ⅳ	3後		1			○								兼1	
		小計(27科目)	—	11	16	0	—			0	3	1	0	0	兼3	—	
	展 開 科 目	プログラミングⅠ	1後	1				○		1							
		プログラミングⅡ	2前	1				○		1							
		プログラミングⅢ	2後		1			○		1							
		プログラミングⅣ	3前		1			○		1							
		プログラミング応用A(Web)	3後		1			○			1						
		プログラミング応用B(IoT)	4前		1			○		1							
		プログラミング応用C(AI)	4後		1			○		1							
		デジタルデザインⅠ	2前	1				○					1				
		デジタルデザインⅡ	2後		1			○					1				
		デジタルデザインⅢ	3前		1			○					1				
		WebデザインⅠ	3後	1				○		1							
		WebデザインⅡ	4前		1			○		1							
		モデリング	1後	1				○		1							
		コンピュータグラフィックスⅠ	2前	1				○								兼1	
		コンピュータグラフィックスⅡ	2後		1			○		1							
		映像表現Ⅰ	2前	1				○		1							
		映像表現Ⅱ	2後		1			○		1							
		先端表現A (3DCG、アニメーション)	3前		1			○		1							
		先端表現B (VR、プロジェクションマッピング)	3後		1			○		1							
		製図演習Ⅰ	2前	1				○			1			1			
		製図演習Ⅱ	3前		1			○			1			1			
		造形CADⅠ	2後	1				○			1			1			
		造形CADⅡ	3後		1			○			1			1			
		デジタルファブリケーションⅠ	2後	1				○		2	1			1			
		デジタルファブリケーションⅡ	3前		1			○		2	1			1			
		デジタルファブリケーションⅢ	3後		1			○		2	1			1			
		総合造形Ⅰ	4前	1				○		1	2			2			
		総合造形Ⅱ	4後	1				○		1	2			2			
	小計(28科目)	—	12	16	0	—			4	2	1	2	0	兼1	—		
	卒 業 研 究	卒業研究Ⅰ	3前	1				○		4	5	1					
		卒業研究Ⅱ	3後	1				○		4	5	1					
		卒業研究Ⅲ	4前	1				○		4	5	1					
		卒業研究Ⅳ	4後	1				○		4	5	1					
		卒業制作・論文	4前	2						1							
		小計(5科目)	—	6	0	0	—			4	5	1	0	0	兼0	—	
合計(182科目)			—	57	207	0	—			4	5	1	2	0	兼170	—	
学位又は称号		学士(家政学)			学位又は学科の分野			家政関係									
卒業要件及び履修方法									授業期間等								
特別科目4単位、共通教育科目32単位以上、専門教育科目必修科目53単位以上、専門教育科目の選択科目から39単位以上を修得し、128単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:原則 48単位(年間))									1学年の学期区分				2 学期				
									1学期の授業期間				15 週				
									1時限の授業時間				90 分				

安田女子大学
学生の確保の見通し等を記載した書類

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況.....	2
① 学生の確保の見通し.....	2
ア. 定員充足の見込み.....	2
イ. 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要.....	3
1) 安田女子大学.....	3
2) 心理学部現代心理学科.....	3
3) 家政学部生活デザイン学科.....	4
4) 家政学部造形デザイン学科.....	5
5) その他の学科.....	6
6) 全国.....	8
7) 広島県.....	9
ウ. 学生納付金の設定の考え方.....	11
② 学生確保に向けた具体的な取組状況.....	11
(2) 人材需要の動向等社会の要請.....	12
① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）.....	12
1) 心理学部現代心理学科.....	12
2) 家政学部生活デザイン学科.....	12
3) 家政学部造形デザイン学科.....	12
② 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠.....	13
1) 過去 5 年間の求人件数の推移.....	13
2) 過去 5 年間の就職状況.....	13
3) 本学、現代心理学科、生活デザイン学科、造形デザイン学科の地域における役割.....	15

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生の確保の見通し

ア. 定員充足の見込み

令和4(2022)年度から心理学部現代心理学科の入学定員を60名から90名に増員、家政学部生活デザイン学科の入学定員を130名から160名に増員、家政学部造形デザイン学科の入学定員を80名から75名に減員する。これらの変更により大学全体の入学定員数は令和3(2021)年度の1,290名から令和4(2022)年度は55名増加の1,345名に、収容定員は5,402名から220名増加の5,622名に変更となる。学生確保の見通しについては、本学におけるこれまでの志願状況、定員充足状況、社会的な評価や全国の志望動向、広島県の大学進学状況等を総合的に評価して、定員充足は可能であると見込んでいる。

本学園は、大正4(1915)年に創設された広島技芸女学校に始まる。爾来、約100年間、一貫した教育方針により、堅実な人間の育成に力を注ぎ、現在は幼稚園から小学校・中学校・高等学校・短期大学・大学・大学院までを擁する総合学園となっている。

安田女子大学は、現在、文学部(日本文学科、書道学科、英語英米文学科)、教育学部(児童教育学科)、心理学部(現代心理学科、ビジネス心理学科)、現代ビジネス学部(現代ビジネス学科、国際観光ビジネス学科、公共経営学科)、家政学部(生活デザイン学科、管理栄養学科、造形デザイン学科)、薬学部(薬学科)、看護学部(看護学科)の7学部14学科、並びに大学院は、文学研究科、家政学研究科、薬学研究科、看護学研究科の4研究科、また併設の安田女子短期大学は保育科の1学科で構成されている。本学の在学者数は大学院、短期大学を含めて5,355名(令和3(2021)年2月1日現在)となっている。

本学の令和2(2020)年度の入学試験結果では、全学部の入学定員1,290名に対し志願者5,623名、入学者1,226名であり、志願倍率は4.35倍、入学定員充足率は0.95、過去5年間の平均入学定員充足率は0.98と近年の充足率は安定しており、継続して志願者、入学者を確保できている。これらのことから、教育研究活動をさらに充実させ、学生募集活動の取り組みを継続することで、今後も適切な志願者数を維持し、収容定員変更後も入学定員を十分に確保できるものと考えている。

◆安田女子大学 入学定員・志願状況の推移

(単位：名)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
入学定員(a)	1,195	1,195	1,225	1,280	1,290
志願者数	4,552	4,908	5,866	5,139	5,623
受験者数	4,375	4,730	5,665	4,973	5,429
合格者数	3,086	3,121	2,669	3,058	3,014
入学者数(b)	1,187	1,262	1,168	1,261	1,226
充足率(b/a)	0.99	1.05	0.95	0.98	0.95

またリクルート進学総研が実施している「進学ブランド力調査 2020（中国版）」において、中四国地方の高校生（女子）の「知名度」1 位、「興味度」1 位、「志願度」1 位という結果になっており、主要な学生募集エリアにおいて受験生の需要の高さがうかがえる【資料 1】。

イ. 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

1) 安田女子大学

「定員充足の見込み」にも記載したとおり本学の令和 2（2020）年度の入学試験結果では、全学部の入学定員 1,290 名に対し志願者数 5,623 名、入学者数 1,226 名であり、志願倍率は 4.35 倍、入学定員充足率は 0.95、過去 5 年間の平均入学定員充足率は 0.98 と近年の充足率は安定しており、継続して志願者、入学者を確保できている。これらのことから、教育研究活動をさらに充実させ、学生募集活動の取り組みを継続することで、今後も適切な志願者数を維持し、収容定員変更後も入学定員を十分に確保できるものと考えている。

2) 心理学部現代心理学科

現代心理学科は、平成 30（2018）年度に心理学部に「ビジネス心理学科」を新たに設置するときに、「心理学科」から「現代心理学科」に名称変更をした。併せてビジネス心理学科との関係による志願者への影響を考慮し、入学定員を 90 名から 60 名に減員した。現代心理学科は、心理学科の時も含め、年度により変動はあるものの受験生の需要は高く安定した志願者を確保している。平成 30（2018）年度に改組を行って以降 3 年間の平均志願倍率は 7.21 倍と高い倍率を維持している。本学での同年間の平均志願倍率 4.38 倍を考慮すれば、現代心理学科の志願倍率は突出している。仮に、平成 30（2018）年度以降の入学定員を 90 名だったと仮定した場合、平成 30（2018）年度以降 3 年間の平均志願倍率は 4.80 倍となり、安定して入学者を獲得できていたことが予想される。また大学院の教育学専攻臨床心理学コースに進み臨床心理士や公認心理師を目指す。それに加え、令和 2（2020）年 4 月に養護教諭課程を設置したため、養護教諭を目指す学生が今後志願者として新たに増える可能性が見込める。従って、入学定員を現在の 60 名から 30 名増員し、90 名に変更しても定員充足は十分可能である。

なお令和 3（2021）年度は 3 月 10 日時点で、現代心理学科の専願入学試験の入学手続き者は、前年度を大幅に上回っており、一般選抜前期日程の合格者数も前年と同等の合格者数を確保していることから入学定員 60 名を十分に充足できる見込みである。

◆現代心理学科 志願倍率

(単位：名)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度
入学定員 (a)	90	90	60	60	60
志願者数 (b)	257	412	513	354	431
受験者数	246	399	495	346	417
志願倍率 (b/a)	2.85	4.57	8.55	5.90	7.18
合格者数	215	259	146	155	149
入学者数 (c)	79	122	74	69	70
充足率 (c/a)	0.87	1.35	1.23	1.15	1.16
備考			※1		※2

※1：心理学部にビジネス心理学科開設。心理学科を現代心理学科に名称変更。入学定員 90 名から 60 名に減員。

※2：養護教諭課程の設置。

平成 28 (2016) 年度は現代心理学科定員超過率が 1.0 を下回っているが、これは近年の上位大学の動向を鑑み合格者の入学率が高まると想定し、合格者を絞りこんだことによって生じたものである。

3) 家政学部生活デザイン学科

生活デザイン学科は、好調な志願者数を維持していたことや、高い就職率と人材需要に鑑み、令和元 (2019) 年度に入学定員を 105 名から 130 名に変更した。そして、それ以降も志願者数は安定的に推移している。

生活デザイン学科の学修は「衣」「食」「住」をバランスよく学び、それぞれの分野の学びを深めていく構成である。令和 2 (2020) 年度の生活デザイン学科 2 年生、在籍 132 名にゼミの分野別希望調査を行ったところ「住」分野を希望している学生は 56 名と多い。一方、同年度における建築士の国家試験受験資格取得者は、一級・二級合わせて延べ 36 名、合格者は 9 名にとどまっている。潜在的に資質を有する学生はそれ以外にも多く、より充実した教育・指導体制を構築すれば、更に能力を伸ばすことが可能と考える。これらの課題に 대응するために、カリキュラム、教員、建築士受験サポート、施設・設備等の教育環境の更なる充実を図ることとし、この度、生活デザイン学科の中で住環境に関する科目をさらに拡充して「建築デザインコース」を設ける。

また詳細は後述するが、建築系を志望する受験生の増加や建築関連の市場や人材ニーズは増加傾向にあり、建築士を目指したい学生のニーズに応え、受験生にしっかり「建築デザインコース」をアピールすることで、入学定員を現在の 130 名から 30 名増員し 160 名に変更しても入学定員充足は十分に可能である。

なお令和 3 (2021) 年度は 3 月 10 日時点で、生活デザイン学科の一般選抜前期日程の合格者数は減少しているものの、専願入学試験の入学手続者数は前年度を大幅に上回っており、入学定員 130 名を十分に充足できる見込みである。

◆ 生活デザイン学科 志願倍率

(単位：名)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度
入学定員 (a)	105	105	105	130	130
志願者数 (b)	315	364	509	373	377
受験者数	297	346	488	349	357
志願倍率 (b/a)	3.00	3.46	4.84	2.86	2.90
合格者数	228	249	199	260	271
入学者数 (c)	119	148	115	132	140
充足率 (c/a)	1.13	1.40	1.09	1.01	1.07
備考				※1	

※1：生活デザイン学科の入学定員を 105 名から 130 名に増員。

4) 家政学部造形デザイン学科

造形デザイン学科は平成 28 (2016) 年度開設以降、定員未充足の状況が続いており 5 年間の平均充足率は 0.84 である。

このような状況下、学びの充実を図ることを目的に令和 2 (2020) 年 12 月に「ものづくりセンター」を開設し、学生と教員がものづくりにこれまで以上に積極的に取り組み、学生や教員、分野を超えた教員の共同プロジェクト、企業や学外の人たちとのプロジェクトに取り組める環境を整備した。

造形デザイン学科の令和 3 (2021) 年度の専願入学試験の入学手続者数や一般選抜前期日程の合格者数は、3 月 10 日時点で前年度を上回っており、入学者数は 70 名から 75 名前後となる見込みである。

今後は、上記の環境の整備に加え、造形デザイン学科の特徴や教育内容、就職状況、産学連携の実績や学外コンテストでの入賞実績などを受験生や保護者、高校教員に広く周知することで、造形デザイン学科の認知度を高め、志願者を増やせるよう努める。また、オープンキャンパス等での紹介やホームページの拡充、高校訪問や出張授業、新たな入学試験の方法なども検討し、本学科に特化した学生確保の取り組みを更に強化する。これらの取り組みを前提とし、今回入学定員を 80 名から 75 名に減員することにより、今後、定員充足は可能であると見込んでいる。

なお家政学部の過去 5 年間の平均入学定員充足率は 0.98 であり、令和 2 (2020) 年度の入学定員充足率は 0.95 である。令和 3 (2021) 年度も前年度よりも入学者数は増加する見込みで入学定員を充足できる見込みである。

◆造形デザイン学科 志願倍率

(単位：名)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度
入学定員 (a)	80	80	80	80	80
志願者数 (b)	202	165	199	167	169
受験者数	197	157	195	161	161
志願倍率 (b/a)	2.52	2.06	2.48	2.08	2.11
合格者数	153	128	118	130	126
入学者数 (c)	69	65	63	70	71
充足率 (c/a)	0.86	0.81	0.78	0.87	0.88
備考	※1				※2

※1：造形デザイン学科開設。

※2：ものづくりセンター開設。

5) その他の学科

a 心理学部ビジネス心理学科

ビジネス心理学科は平成 30 (2018) 年度に開設した。開設年度以降 3 年間の平均入学定員充足率は 0.83 である。志願者数の増減により志願倍率は 2.50 倍から 3.76 倍、入学定員 60 名に対して入学者は 40 名から 57 名、定員充足率は 0.66 から 0.95 の間で変動している状況であったため、令和 3 (2021) 年度入学試験に向けて、本学科に特化した広報やオープンキャンパスでのきめ細かい説明など学生確保に向けた取り組みを強化した。その結果、令和 3 (2021) 年度は 3 月 10 日時点で、ビジネス心理学科の専願入学試験の入学手続者数は、前年度を上回っており、一般選抜前期日程も前年度以上の合格者数を確保していることから入学定員 60 名を十分に充足できる。

なお心理学部の過去 5 年間の平均入学定員充足率は 1.04 であり、令和 2 (2020) 年度の入学定員充足率は 1.02 である。令和 3 (2021) 年度も入学定員を充足できる見込みである。

今後もビジネス心理学科に特化した広報戦略により学生確保に向けた取り組みを強化し、継続した定員充足に努める。

b 現代ビジネス学部公共経営学科

公共経営学科は、令和 2 (2020) 年度に開設したが、学科設置手続きが令和元 (2019) 年 9 月下旬に遅れたため、学生募集活動が十分にできなかった。そのため入学定員 60 名に対して、入学者 36 名、入学定員充足率 0.60 という結果になった。しかし令和 3 (2021) 年度入学試験においては、早期からの広報活動や学生募集活動を行うことができ、3 月 10 日時点で前年の 2 倍の専願入学試験の入学手続者数を獲得しており、一般選抜前期日程も前年度を上回る合格者数を確保できていることから、令和 3 (2021) 年度の公共経営学科の入学者は 50 名を超える。また、今後の更なる取り組み強化により、ますます認知度が高まることが予想され、次年度には入学定員を充足する見込みである。

なお現代ビジネス学部の過去 5 年間の平均入学定員充足率は 1.00 であり、令和 2 (2020) 年度の入学定員充足率は 0.96 である。令和 3 (2021) 年度も前年度よりも入学者数が増加

し、入学定員は充足できる見込みである。

c 薬学部薬学科

薬学科は、入学定員を満たせない状況が続いていたが、以下の取り組みを継続、強化したことにより入学定員を充足できるようになった。

(a) 「特待生入試制度」「授業料減免制度」の導入

平成 25 (2013) 年度に「特待生入試制度」「授業料減免制度」を導入。その結果、平成 25 (2013) 年度は入学定員 120 名に対し入学者 103 名、平成 26 (2014) 年度は入学定員 120 名に対し 113 名と定員充足に近い状態となった。

(b) 「アドミッション・オフィス入学試験」の導入

平成 27 (2015) 年度、平成 28 (2016) 年度入学試験においては、入学者数が減少したことから、平成 29 (2017) 年度入学試験では「アドミッション・オフィス入学試験 (A0 入試)」を導入し、薬学科の求める人材像を強く示し、積極的な広報活動を行った。それにより、平成 29 (2017) 年度入学試験の志願者数は 482 名へと回復し、入学者数も増加に転じている。

(c) 「特待生入試制度」「授業料減免制度」の拡充

中期的な観点において学生確保を強化するために、従前の「特待生入試制度」「授業料減免制度」を令和元 (2019) 年度に「薬学部特待生制度」「薬学部奨学金制度」に変更し、授業料免除や減額となる対象者の枠を 40 名から 120 名に拡大させた。

(d) 入学定員を 20 名減員

18 歳人口の減少や薬学志願者数の減少、周辺大学の状況を鑑み、令和 2 (2020) 年度に入学定員を 120 名から 100 名に減員した。その結果、令和 2 (2020) 年度は入学手員 100 名に対し入学者 102 名、入学定員充足率 1.02 となった。

上記の取り組みに加え、九州地区など広島県外での TVCM 放映、新聞広告掲載、教員による高校訪問、進学相談会やオープンキャンパス等での紹介など、あらゆる学生確保に向けた取り組みが功を奏し、令和 2 (2020) 年度には志願者数 745 名を確保し、過去 8 年間で最も多い志願者数となり、あわせて入学定員を充足することができた。仮に、平成 25 (2013) 年度以降の入学定員が 100 名だったと仮定した場合、8 年間の平均入学定員充足率は 0.95 となる。令和 3 (2021) 年度においても 3 月 10 日時点で、薬学科の専願入学試験の入学手続者数や一般選抜前期日程の合格者数は、前年度を大幅に上回っていることから入学定員 100 名を充足できる。

従って、平成 25 (2013) 年度以降の入学者数の状況や令和 2 (2020) 年度の入学定員充足状況を踏まえれば、現在の入学手員数 100 名は、安定的に充足できるものである。今後も学生確保に向けた取り組みを強化し、継続した定員充足に努める。

◆ 薬学科 志願者の推移及び定員充足

(単位：名)

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度
入学定員 (a)	120	120	120	120	120	120	120	100
志願者数	532	594	482	393	482	475	505	745
受験者数	516	580	469	380	469	459	492	729
合格者数	330	330	319	297	367	331	338	289
入学者数 (b)	103	113	96	77	89	101	84	102
充足率 (b/a)	0.85	0.94	0.80	0.64	0.74	0.84	0.70	1.02
備考	※1				※2		※3	※4

※1：「特待生入試制度」「授業料減免制度」を導入。

※2：「アドミッション・オフィス入学試験」を導入。

※3：「特待生入試制度」「授業料減免制度」を「薬学部特待生制度」「薬学部奨学金制度」に変更し、内容を拡充。

※4：薬学科の入学定員を120名から100名に変更。

6) 全国

a 心理学部現代心理学科を取り巻く環境

河合塾による「私立大学入試結果（系統別）」において、平成30（2018）年度から令和2（2020）年度の現代心理学科に関連する「文・人文学部系統」は、志願倍率3.7倍から4.1倍と隔年現象があるものの68万人を超える志願者数を維持している。中国地区の志願者数は「一般方式（入学試験）」と「センター方式（入学試験）」を合算した志願者数も平成30（2018）年度の50,179人から令和2（2020）年度の56,896人へと増加しており、首都圏への志願者集中が進む中においても、地方での進学ニーズが一定以上存在していることが示されている【資料2】。

日本私立学校振興・共済事業団の発行する「令和2（2020）年度私立大学・短期大学等入学志願動向」の心理学部がある私立大学（集計学部数：21）における志願者、入学動向を見ると、令和2（2020）年度入学定員2,968人に対して、志願者は29,548人で志願倍率は9.95倍、入学定員充足率は104.38%と心理学分野への受験生のニーズが高いことが伺える【資料3】。

b 家政学部生活デザイン学科を取り巻く環境

河合塾による「私立大学入試結果（系統別）」において、平成30（2018）年度から令和2（2020）年度の生活デザイン学科に関連する「生活科学部系統」は、やや減少傾向ではあるが7万人以上の志願者数を維持している【資料2】。

生活デザイン学科に「建築デザインコース」を設けることから「工学部系統」の状況を参考までに見てみると志願倍率3.6倍から3.8倍で志願者数60万人を超える規模である【資料2】。日本私立学校振興・共済事業団の発行する「令和2（2020）年度私立大学・短期大学等入学志願動向」の建築学部がある私立大学（集計学部数：8）における志願者、入学動向を見ると、令和2（2020）年度入学定員1,655人に対して、志願者は28,648人で志

願倍率は 17.3 倍、入学定員充足率は 109.12%と建築分野への受験生のニーズが高いことが伺える【資料 3】。

女子学生の建築関連分野へのニーズを見てみると、文部科学省「学校基本調査」の私立大学の「土木建築工学」区分の 1 年次に在籍する女子学生数の推移において、平成 22 (2010) 年度 1,443 人から令和元 (2019) 年度 2,552 人と 176.9%の大幅な伸びを示していることから女子学生の建築関連分野へのニーズが大きく増加していることが伺える【資料 4】。

全国の一級建築士の受験状況は、令和 2 (2020) 年度は学科試験の受験者 30,409 人に対し合格者 6,295 人、製図試験の受験者 11,035 人に対し合格者 3,796 人となっており、平成 28 (2016) 年度の学科試験の受験者 26,096 人に対し合格者 4,213 人、製図試験の受験者 8,653 人に対し合格者 3,673 人から 5 年間で大幅に伸びており一級建築士の需要は高くなっていることが伺える。男女比率でも令和 2 (2020) 年度の一級建築士製図試験合格者の女性比率は 28.2%で、平成 28 (2016) 年度の 23.4%から増えており女性の合格者も増加傾向にある【資料 5】【資料 6】。

一方で一級建築士の年齢構成は 50 歳代以上が全体の 60%を超え高齢化が進んでおり、今後の建設業界を支え、技術革新に対応できる若手の人材養成が緊急不可欠となっているため、建築士の人材供給面で見ても、今後も需要はますます高くなるものと予想する【資料 7】。

c 家政学部造形デザイン学科を取り巻く環境

河合塾による「私立大学入試結果 (系統別)」において、平成 30 (2018) 年度から令和 2 (2020) 年度の生活デザイン学科同様、造形デザイン学科に関連する「生活科学部系統」は、やや減少傾向ではあるが 7 万人以上の志願者数を維持している【資料 2】。

また、日本私立学校振興・共済事業団の発行する「令和 2 (2020) 年度私立大学・短期大学等入学志願動向」の造形学部がある私立大学 (集計学部数: 6) における志願者、入学動向を見ると、令和 2 (2020) 年度入学定員 1,948 人に対して、志願者は 12,678 人で志願倍率は 6.50 倍、入学定員充足率は 110.01%と造形分野への受験生のニーズは高いことが伺える【資料 3】。

7) 広島県

本学の入学者の約 8 割が広島県内の学生である。文部科学省「学校基本調査」の統計によると、令和元 (2019) 年度の全国の女子の大学・短期大学への現役進学率は 57.9%に対して、広島県は 61.3% (広島県高等学校等の女子卒業者数 11,820 人のうち大学等進学者数 7,251 人) と広島県の女子の大学進学率は全国平均よりも高い状況である【資料 8】【資料 9】。

広島県の 18 歳人口 (女子) の推移は、令和元 (2019) 年は 12,934 人、令和 4 (2022) 年は 12,725 人 (1.6%減少)、中国地区全体では令和元 (2019) 年は 34,184 人、令和 4 (2022) 年は 32,627 人 (4.6%減少) の見込みである。全国で見ると令和元 (2019) 年は 573,275 人、令和 4 (2022) 年は 547,756 人 (4.5%減少) の見込みで、広島県は全国や中国地区の

減少率よりは少なくなっている【資料 10】。また令和元（2019）年の広島県の大学進学時の地元残留率は 57.8%であり、全国女子の平均 47.3%より高い状況であり、本学入学者の約 8 割が広島県であることも考慮すると今後も志願者を確保できると見込める【資料 11】。

一方で本学では約 2 割の学生が中四国や九州方面等、広島県外からも入学している。広島県以外の志願者数は、平成 28（2016）年度の 955 人から令和 2（2020）年度は 1,515 人へと 5 年間で 58.6%増加し、入学者数は平成 28（2016）年度の 232 人から令和 2（2020）年度は 272 人と 5 年間で 17.2%増加している【資料 12】。これらのことから、広島県以外からも今後も入学者を確保できると考える。

また、日本私立学校振興・共済事業団が発表した「令和 2 年（2020）年度私立大学・短期大学等入学志願動向」によると、広島県内の大学における過去 5 年間の志願倍率と入学定員充足率の推移は、平成 28（2016）年度の 4.16 倍から令和 2（2020）年度の 4.86 倍と 0.7 ポイント上昇している。入学定員充足率も平成 28（2016）年度の 95.09%から令和 2（2020）年度の 100.29%と 5.2 ポイント上昇している。中国地区の志願倍率及び入学定員充足率も同様に上昇している【資料 13】。

次に近隣の競合大学の志願状況を参考までに記載する。株式会社進研アドが運営する「ベネッセ・駿台マーク模試」（毎年 9 月に実施）の令和元（2019）年、令和 2（2020）年度の 2 カ年ともに、本学現代心理学科、生活デザイン学科と併願状況にある上位 5 大学を競合する大学として想定した。

a 心理学部現代心理学科の近隣の大学の志願状況

＜競合する大学として想定する私立大学の学科＞

- ・広島修道大学 健康科学部心理学科（広島県広島市）
- ・広島文教大学 人間科学部心理学科（広島県広島市）
- ・比治山大学 現代文化学部社会臨床心理学科（広島県広島市）

上記 3 大学の過去 3 年間の一般入学試験状況は、平均で志願者数 735 人に対して合格者 312 人、倍率（志願者÷合格者）2.4 倍となっており、近隣の競合大学も安定して志願者を集めている【資料 14】。

b 家政学部生活デザイン学科の近隣の競合大学の志願状況

生活デザイン学科の近隣の競合大学については、前述した現代心理学科の条件に加え隣県にある生活デザイン学科と同系統の学科を有する大学とした。

＜競合する大学として想定する私立大学の学科＞

- ・広島女学院大学 人間生活学部生活デザイン学科（広島県広島市）
- ・ノートルダム清心女子大学 人間生活学部人間生活学科（岡山県岡山市）

上記 2 大学の過去 3 年間の一般入学試験状況は、平均で志願者数 301 人に対して合格者 135 人、倍率（志願者÷合格者）2.2 倍となっており、近隣の競合大学も安定して志願者

を集めている【資料 15】。

また、生活デザイン学科に「建築デザインコース」を設けることから今後競合が顕在化する建築系の学科を有する大学を以下のように競合大学として想定した。

＜競合する大学として想定する建築系の学科を有する私立大学＞

- ・ 広島工業大学 工学部建築工学科 （広島県広島市）
- ・ 広島工業大学 環境学部建築デザイン学科 （広島県広島市）
- ・ 近畿大学 工学部建築学科 （広島県東広島市）

競合が想定される 2 大学（3 学部）の過去 3 年間の一般入学試験状況は、平均で志願者数 1,925 人に対して合格者 589 人、倍率（志願者÷合格者）3.3 倍となっており、「建築デザインコース」の近隣の競合大学も十分な志願者を集めている【資料 16】。

なお、造形デザイン学科の近隣他大学の中で造形デザイン学科と類似する学問体系を構築、展開し、学生募集を行っている学科はないため、人間の豊かな生活を探究するという点では、本学生活デザイン学科の競合大学等が参考になると言える。

以上の状況から、令和 4（2022）年 4 月から現代心理学科の入学定員を 90 名（30 名増）、生活デザイン学科の入学定員を 160 名（30 名増）、造形デザイン学科の入学定員を 75 名（5 名減）と設定しても、入学定員を充足できる見込みである。

ウ. 学生納付金の設定の考え方

学生納付金は従来どおりの額とし変更はしない。

現代心理学科の初年度学生納付金は 1,219,000 円である。その内訳は、入学金 90,000 円のほか、授業料・施設設備費・諸費である。また、近隣大学で同系統の学問分野としている学科の初年度納付金（令和 3（2021）年 3 月時点のホームページ掲載額）としては、A 大学 1,271,000 円、B 大学 1,290,000 円、C 大学 1,339,660 円となっており、適切な設定金額と考えている。

生活デザイン学科の初年度学生納付金は 1,259,000 円である。その内訳は、入学金 90,000 円のほか、授業料・施設設備費・諸費である。また、近隣大学で同系統の学問分野としている学科の初年度納付金（令和 3（2021）年 3 月時点のホームページ掲載額）としては、D 大学 1,310,000 円、E 大学 1,238,610 円となっており、適切な設定金額と考えている。

造形デザイン学科の初年度学生納付金は 1,359,000 円である。その内訳は、入学金 90,000 円のほか、授業料・施設設備費・諸費である。また、近隣大学で同系統の学問分野としている学科がないため、参考までに他県の同系統学部学科の F 大学（令和 3（2021）年 3 月時点のホームページ掲載額）の初年度納付金は 1,417,500 円となっており、適切な設定金額と考えている。

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

本学は現代心理学科及び生活デザイン学科並びに造形デザイン学科の収容定員変更にあたり、PR 活動において定められた注意事項を遵守し、志願者に誤解を与えることなく積極的

な広報活動（収容定員増が認可された後は学生募集活動）を展開していく。

現在のスケジュールでは、本年3月に収容定員増認可申請を行い、その後順調に手続きが進めば、本年6月下旬に収容定員増が認められることとなる。収容定員増認可後は、本学公式ホームページにおいて定員増の内容を周知し、オープンキャンパス、高校訪問、TVCM、新聞広告等で積極的な広報を行い受験生及びその保護者に対し広く周知し、志願者への理解を図る。特に「建築デザインコース」を設ける生活デザイン学科は、充実する教育内容、指導体制等の詳細を積極的に伝えていく。また、造形デザイン学科は、環境整備、産学連携、就職状況を含め、学科の特徴や教育内容を中心に、より戦略的に広報活動を展開し、志願者獲得に努める。併せて、収容定員変更を行う3学科については認可後に、令和4（2022）年度入学試験に向け広島県及び近隣県の各地で高校生や高校の進路指導教員に対し個別説明会を開催し、積極的に学生募集活動を展開する。

（2）人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

1）心理学部現代心理学科

現代心理学科は「人の多様性を認め人を思いやる豊かな人間性と高い倫理観（柔しく）、そして論理性と批判的実証的態度に裏付けされた心理学の高度な専門知識と技能（剛く）を通して、人間を取り巻く諸課題を分析し解決策を創出する力を持った、主体的に社会の発展に貢献できる人材」を養成することを目的とする。「発達・教育」「社会・対人関係」「健康科学」「臨床心理学」「学校保健」の5領域をバランスよく学修することで心理学の専門的知識と方法を学び、人の心と健康を深く理解する能力を修得させる。

2）家政学部生活デザイン学科

生活デザイン学科は「人を思いやる豊かな人間性と高い倫理観を持ち、人のあるべき姿、社会のあるべき姿を家政学の知見に学び、健康生活を築く上での諸問題を科学的根拠に基づいて研究し、そのための解決を図ることのできる人材」を養成することを目的とする。生活に密接に関係する「衣」「食」「住」「健康・環境」を体系的に学び、各分野を深化・融合させ、専門的職業人としてQOL（Quality Of Life）の維持・向上を図る能力を修得させる。

3）家政学部造形デザイン学科

造形デザイン学科は「諸学の知識を広く学び、生活者の視点に立ち、造形に係る知識・技術等をもって豊かな生活の在り様を提案し、人間社会を豊かにする実践的技術・態度を身につけた専門的職業人」を養成することを目的とする。家政学が広く諸学を取り入れて統合的に生活の質の向上を図る学問であるとの考えのもと、家政学、創造力の基礎的な知識を修得したのち、ICT技術に係る知識・技術の基礎の養成を経て総合造形力を磨き、最終的に「形（かたち）」を造ることを叶える能力を修得させる。

② 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

1) 過去5年間の求人件数の推移

過去5年間の本学への求人件数の実績は、平成27(2015)年度は就職希望者数776名に対し1,953件、平成28(2016)年度は就職希望者数842名に対し2,277件、平成29(2017)年度は就職希望者数880名に対し2,657件、平成30(2018)年度は就職希望者数1,067名に対し2,814件、令和元(2019)年度は就職希望者数1,090名に対し2,688件となっている。いずれの年度においても就職希望者に対しておよそ2倍以上の求人件数が寄せられており、企業からの求人件数も年度によって増減はあるものの、ほぼ増加傾向を示していることから、収容定員を増加した場合でも、卒業後の就職先の確保については十分に見込みがあるものと考えている【資料17】。

2) 過去5年間の就職状況

a 心理学部現代心理学科

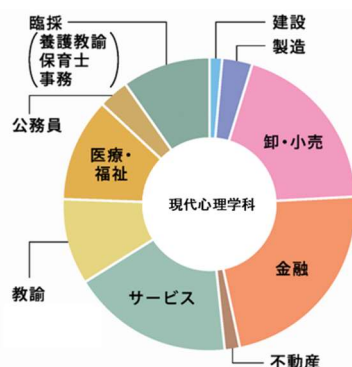
過去の就職実績から、現代心理学科に対する人材需要の動向を確認する。現代心理学科では過去5年間の実就職率平均は97.26%であり、社会の好不況の波にも大きな影響を受けず、高い就職率を維持しており、現代心理学科卒業生に対する人材需要の高さが窺える。令和2(2020)年3月卒業生の進路は「金融・保険」14名(22.6%)、「卸・小売」12名(19.4%)、「サービス」11名(17.7%)、「医療・福祉」7名(11.3%)、「教諭」6名(9.7%)の順に多く、幅広い業種で活躍している。このことから心理学を修めた人材への需要は幅広く、様々な業種・職種において、その能力が生かされることが示されている。

◆ 現代心理学科の実就職率

(単位：名)

卒業年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
卒業者数(a)	94	106	86	89	75
進学者数(b)	8	18	20	12	12
就職者数(c)	84	83	65	75	62
実就職率(c/a-b)	97.7%	94.3%	98.5%	97.4%	98.4%

◆ 現代心理学科の令和2(2020)年3月卒業生の進路



b 家政学部生活デザイン学科

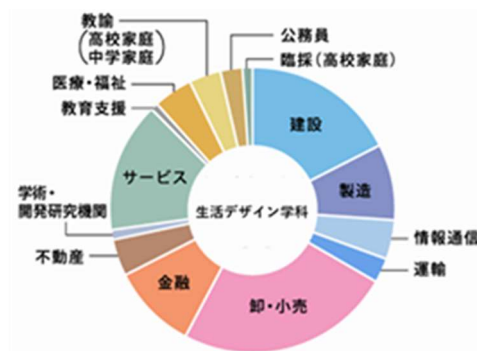
過去の就職実績から、生活デザイン学科に対する人材需要の動向を確認する。生活デザイン学科では過去5年間の実就職率平均は97.86%であり、社会の好不況の波にも大きな影響を受けず、高い就職率を維持しており、生活デザイン学科卒業生に対する人材需要の高さが伺える。令和2（2020）年3月卒業生の進路は「卸・小売」28名（24.6%）、「建設」20名（17.5%）、「サービス」17名（14.9%）、「金融」11名（9.6%）、「製造」10名（8.8%）、「情報通信」5名（4.4%）、「不動産」5名（4.4%）の順に多く、幅広い業種で活躍している。このことから生活デザイン学科卒業生の需要は幅広く、様々な業種・職種において、その能力が生かされることが示されている。

◆ 生活デザイン学科の実就職率

（単位：名）

卒業年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度
卒業生数（a）	109	121	101	125	118
進学者数（b）	1	0	1	0	1
就職者数（c）	105	119	98	123	114
実就職率（c/a-b）	97.2%	98.3%	98.0%	98.4%	97.4%

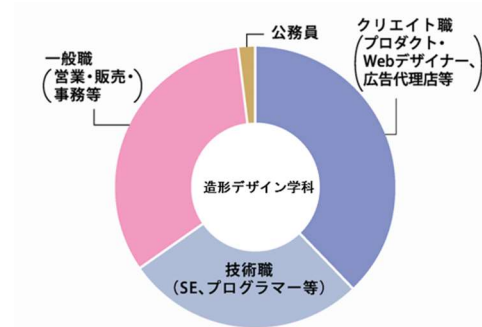
◆ 生活デザイン学科の令和2（2020）年3月卒業生の進路



c 家政学部造形デザイン学科

造形デザイン学科は、令和元（2019）年度に第一期生の卒業生62名を輩出した。その進路は、進学1名、就職58名で実就職者率は95.1%であり、学科の学びを反映して、デザイン会社、広告代理店、メディア制作会社やICT・情報系の企業に多数の学生が就職した。内訳は「クリエイティブ職（プロダクト・Webデザイナー）」22名（37.9%）、「一般職（営業・販売・事務等）」19名（32.8%）、「技術職（SE、プログラマー等）」16名（27.6%）、「公務員」1名（1.7%）であり、幅広い業種で活躍している。このことから造形デザイン学科卒業生の需要は幅広く、様々な業種・職種において、その能力が生かされることが示されている。

◆造形デザイン学科の令和2（2020）年3月卒業生の進路



3）本学、現代心理学科、生活デザイン学科、造形デザイン学科の地域における役割

本学が位置する広島県は、中国地方の中核都市として、全国においても有数の都市圏を形成している。令和元（2019）年の中国地方の女性の就業率は 51.0%であり、全国平均の 52.2%（2019 年）と開きがある【資料 18】。少子高齢化が進み日本の労働人口が減少することが予測され、女性の就業が社会的にますます必要となる中で、上記の女性の就業率が示すとおり、広島県においては他県以上に地域に卒業生を送り出し、地域の企業や産業を活性化させる役割が大学には求められていると考える。現代心理学科、生活デザイン学科及び造形デザイン学科の就職先に占める中国地方の割合は約 7 割である。前述したとおり本学には地元企業から直接求人票が届くが、その求人数は 2,688 件（令和元（2019）年度卒業生）となっており、就職希望者 1,090 名を大きく超える。地元企業からの本学卒業生を求める声は強い。広島に位置する女子大学として、地域社会やビジネスの現場に卒業生を送り出すことに対する地域からの期待は高い【資料 17】。

またこの度、生活デザイン学科に設置する「建築デザインコース」の人材需要を確認する。広島県の新設住宅着工戸数の推移は、平成 21（2009）年が 14,545 件で、令和元（2019）年度は 18,845 件と 10 年間で 29.6%伸びており、新設住宅の高い建築需要が伺える。広島県内における建築・土木・測量技術者の令和 2（2020）年 11 月時点の有効求人倍率も 6.79 倍と非常に高い人材需要があることがわかる【資料 19】【資料 20】。

以上より、長期的視点においても現代心理学科、生活デザイン学科及び造形デザイン学科は、地域の発展・活性化に寄与し、社会的なニーズに応える学科であると考え。

安田女子大学

学生の確保の見通し等を記載した書類

<添付資料 目次>

- 資料 1 . . . 進学ブランド力調査 2020 報告書<中国版>
- 資料 2 . . . 私立大入試結果
- 資料 3 . . . 主な学部別の志願者・入学者動向（大学）
- 資料 4 . . . 私立大学「土木建築工学」区分における 1 年次女子学生数の推移
- 資料 5 . . . 直近 5 年間の一級建築士試験「設計製図の試験」結果
- 資料 6 . . . 平成 28 年 10 月 9 日に実施した一級建築士試験「設計製図の試験」合格者 3,673 人の主な属性
- 資料 7 . . . 一級建築士の数・年齢構成
- 資料 8 . . . 進学率
- 資料 9 . . . 高等学校等の卒業後の状況
- 資料 10 . . . 18 歳人口予測
- 資料 11 . . . 地元残留率の推移
- 資料 12 . . . 安田女子大学エリア別志願者・入学者推移
- 資料 13 . . . 地域別の動向・過去 5 年間の推移
- 資料 14 . . . 心理学部現代心理学科 競合校志願状況
- 資料 15 . . . 家政学部生活デザイン学科 競合校志願状況
- 資料 16 . . . 家政学部生活デザイン学科・建築デザインコース 競合校志願状況
- 資料 17 . . . 安田女子大学求人件数推移
- 資料 18 . . . 総務省 2019 年就業者統計
- 資料 19 . . . 広島県新設住宅着工戸数
- 資料 20 . . . 職業別有効求人・求職及び賃金の状況

1. 中国全体 浸透度ランキング

①知名度

添付資料 1

▶ 中四国エリア全体の知名度トップは「広島経済大学」。

▶ 以下、2位「環太平洋大学」、3位「広島修道大学」、4位「岡山理科大学」、5位「ノートルダム清心女子大学」と続く。

▶ 男子では1位「広島経済大学」、2位「環太平洋大学」、3位「岡山理科大学」、女子では1位「安田女子大学」、「ノートルダム清心女子大学」、3位「広島修道大学」。

▶ 文系では1位「広島経済大学」「広島修道大学」、3位「環太平洋大学」、4位「安田女子大学」 理系では1位「岡山理科大学」、2位「広島工業大学」、3位「広島経済大学」。

▶ 安田女子大学の中四国エリア全体の知名度は8位（52.4%）で、昨年の6位から下降。

▶ 男子では11位 女子では1位 文系では4位 理系では11位。

▶ 進学率は95%以上：5位、70%以上95%未満：6位、40%以上70%未満：12位、40%未満：8位。

■浸透度ランキング ①知名度ランキング：大学進学希望者ベース

知名度ランキング		全体 (n=643)		性別		文理別		大学・短大進学率別											
				男子 (n=339)	女子 (n=302)	文系・計 (n=318)	理系・計 (n=232)	95%以上 (n=180)	70%以上 95%未満 (n=260)	40%以上 70%未満 (n=136)	40%未満 (n= 57)								
広島経済大学		61.8	1位 (8位)	65.4	1位 (6位)	57.4	4位 (11位)	66.9	1位 (7位)	59.5	3位 (9位)	65.5	2位 (11位)	62.2	2位 (9位)	57.9	4位 (7位)	59.4	1位 (5位)
環太平洋大学		61.0	2位 (3位)	64.9	2位 (3位)	56.7	5位 (4位)	65.4	3位 (2位)	54.7	6位 (10位)	54.2	8位 (4位)	63.1	1位 (3位)	71.0	1位 (1位)	48.9	5位 (1位)
広島修道大学		57.8	3位 (2位)	56.1	6位 (2位)	59.8	3位 (3位)	66.9	1位 (1位)	54.6	7位 (2位)	67.3	1位 (3位)	62.0	3位 (1位)	43.0	11位 (3位)	47.1	6位 (3位)
岡山理科大学		56.8	4位 (1位)	64.0	3位 (1位)	49.1	9位 (5位)	49.0	9位 (4位)	67.8	1位 (1位)	56.2	6位 (2位)	57.5	5位 (2位)	61.5	2位 (2位)	49.5	4位 (1位)
ノートルダム清心女子大学		55.8	5位 (5位)	46.2	9位 (8位)	66.7	1位 (2位)	57.5	5位 (3位)	53.6	9位 (8位)	63.8	3位 (1位)	53.6	7位 (4位)	56.1	5位 (9位)	42.6	7位 (9位)
福山大学		54.4	6位 (4位)	57.2	5位 (4位)	51.2	8位 (7位)	56.0	6位 (5位)	57.8	5位 (5位)	48.7	12位 (5位)	61.1	4位 (6位)	53.0	6位 (4位)	50.9	2位 (4位)
広島工業大学		53.4	7位 (10位)	60.0	4位 (4位)	46.1	10位 (13位)	50.4	8位 (11位)	67.3	2位 (4位)	63.2	4位 (10位)	51.7	8位 (7位)	50.4	7位 (12位)	40.1	10位 (7位)
安田女子大学		52.4	8位 (6位)	39.6	11位 (12位)	66.7	1位 (1位)	60.8	4位 (6位)	48.1	11位 (7位)	61.0	5位 (9位)	54.8	6位 (5位)	40.5	12位 (8位)	42.5	8位 (8位)
広島国際大学		49.9	9位 (12位)	47.8	8位 (10位)	52.3	7位 (9位)	54.2	7位 (10位)	53.4	10位 (11位)	55.1	7位 (14位)	51.4	9位 (11位)	45.7	9位 (11位)	40.5	9位 (6位)
川崎医療福祉大学		49.3	10位 (7位)	45.0	10位 (9位)	54.0	6位 (6位)	45.0	10位 (9位)	54.1	8位 (6位)	40.3	14位 (7位)	51.3	10位 (8位)	58.3	3位 (6位)	50.2	3位 (10位)
近畿大学 工学部		45.1	11位 (9位)	52.1	7位 (7位)	37.5	15位 (10位)	40.5	13位 (12位)	58.5	4位 (3位)	50.9	10位 (8位)	43.7	11位 (10位)	43.9	10位 (5位)	36.4	12位 (11位)
就実大学		39.6	12位 (11位)	37.4	12位 (11位)	41.9	14位 (8位)	38.0	15位 (8位)	37.8	12位 (12位)	36.0	15位 (6位)	38.9	12位 (12位)	46.5	8位 (10位)	37.3	11位 (12位)
広島女学院大学		35.5	13位 (16位)	26.6	16位 (20位)	45.4	11位 (12位)	42.9	11位 (17位)	33.2	13位 (13位)	51.2	9位 (13位)	33.2	16位 (17位)	24.8	18位 (20位)	23.0	18位 (14位)
広島文教大学		34.9	14位 (21位)	28.6	15位 (21位)	42.0	13位 (19位)	41.0	12位 (20位)	33.1	14位 (20位)	44.8	13位 (21位)	36.2	14位 (20位)	27.0	16位 (21位)	21.3	19位 (18位)
比治山大学		34.2	15位 (18位)	25.8	18位 (17位)	43.7	12位 (16位)	40.5	13位 (16位)	32.7	15位 (17位)	50.0	11位 (18位)	32.4	17位 (18位)	24.2	19位 (17位)	21.3	19位 (17位)
吉備国際大学		33.7	16位 (13位)	33.7	13位 (14位)	33.7	17位 (14位)	35.6	16位 (13位)	30.1	16位 (14位)	23.6	19位 (15位)	37.4	13位 (13位)	39.7	13位 (13位)	32.0	14位 (15位)
くらしき作陽大学		30.7	17位 (17位)	26.3	17位 (16位)	35.4	16位 (17位)	29.2	18位 (18位)	26.8	17位 (18位)	21.1	22位 (16位)	33.7	15位 (15位)	37.1	14位 (18位)	33.9	13位 (19位)
広島文化学園大学		25.9	18位 (24位)	20.9	20位 (23位)	31.3	18位 (24位)	30.0	17位 (23位)	25.1	18位 (23位)	29.1	16位 (24位)	25.8	18位 (24位)	24.1	20位 (23位)	19.4	22位 (23位)
岡山商科大学		24.4	19位 (15位)	29.2	14位 (13位)	19.2	23位 (20位)	22.5	23位 (15位)	24.4	19位 (15位)	20.3	23位 (17位)	24.6	19位 (16位)	26.1	17位 (14位)	31.6	15位 (13位)
倉敷芸術科学大学		24.1	20位 (20位)	24.6	19位 (19位)	23.7	21位 (21位)	22.7	21位 (21位)	23.8	20位 (19位)	21.6	21位 (20位)	23.4	20位 (21位)	28.9	15位 (19位)	24.6	17位 (20位)
山陽学園大学		24.0	21位 (19位)	20.9	20位 (18位)	27.5	20位 (18位)	24.7	20位 (19位)	23.5	22位 (21位)	27.1	17位 (19位)	22.8	21位 (19位)	18.9	23位 (16位)	30.2	16位 (21位)
広島都市学園大学		21.9	22位 (25位)	20.7	22位 (24位)	23.1	22位 (25位)	24.9	19位 (25位)	21.4	23位 (25位)	26.2	18位 (25位)	22.6	22位 (25位)	17.5	24位 (25位)	15.7	24位 (24位)
日本赤十字広島看護大学		21.4	23位 (23位)	13.0	25位 (25位)	30.9	19位 (22位)	22.6	22位 (24位)	23.6	21位 (22位)	23.0	20位 (23位)	21.9	23位 (22位)	21.4	21位 (24位)	12.3	25位 (25位)
中国学園大学		15.4	24位 (22位)	13.6	24位 (22位)	17.5	24位 (23位)	14.6	24位 (22位)	12.6	24位 (24位)	10.4	24位 (22位)	14.2	24位 (23位)	21.3	22位 (22位)	19.9	21位 (22位)
岡山医療専門職大学		12.9	25位 (-)	14.2	23位 (-)	11.7	25位 (-)	11.6	25位 (-)	12.3	25位 (-)	9.9	25位 (-)	12.6	25位 (-)	15.8	25位 (-)	16.0	23位 (-)

※()内は前年順位

※(-)は前年調査対象外の大学

Q05知名

※()内は前年順位
※(-)は前年調査対象外の大学

Q05知名度

1. 中国全体 浸透度ランキング

②興味度

▶中四国エリア全体の興味度トップは「広島修道大学」。

▶以下、2位「環太平洋大学」、3位「川崎医療福祉大学」、4位「広島経済大学」、5位「安田女子大学」と続く。

▶男子では1位「広島工業大学」、2位「広島修道大学」、3位「環太平洋大学」 女子では1位「安田女子大学」、2位「広島修道大学」、「川崎医療福祉大学」。

▶文系では1位「広島修道大学」、2位「広島経済大学」、3位「環太平洋大学」 理系では1位「広島工業大学」、2位「岡山理科大学」、3位「川崎医療福祉大学」。

▶安田女子大学の中四国エリア全体の興味度は5位（11.8%）で、昨年の6位より上昇。

▶男子では24位 女子では1位 文系では4位 理系では8位。

▶進学率では95%以上：2位、70%以上95%未満：3位、40%以上70%未満：9位、40%未満：19位。

■浸透度ランキング ②興味度ランキング：大学進学希望者ベース

興味度ランキング	全体 (n=643)	性別		文理別		大学・短大進学率別			
		男子	女子	文系・計	理系・計	95%以上	70%以上 95%未満	40%以上 70%未満	40%未満
		(n=339)	(n=302)	(n=318)	(n=232)	(n=180)	(n=260)	(n=136)	(n= 57)
広島修道大学	16.1 1位 (1位)	16.7 2位 (1位)	15.5 2位 (4位)	24.8 1位 (1位)	6.0 11位 (7位)	13.3 2位 (10位)	21.1 1位 (1位)	12.2 7位 (1位)	12.0 3位 (7位)
環太平洋大学	12.7 2位 (7位)	16.1 3位 (5位)	8.9 6位 (8位)	16.4 3位 (7位)	9.7 7位 (8位)	13.7 1位 (11位)	9.9 8位 (8位)	18.0 1位 (3位)	8.7 6位 (7位)
川崎医療福祉大学	12.3 3位 (2位)	10.5 7位 (9位)	14.5 3位 (2位)	8.0 7位 (6位)	19.3 3位 (4位)	7.3 10位 (4位)	15.1 2位 (2位)	16.7 2位 (2位)	7.3 9位 (4位)
広島経済大学	11.9 4位 (12位)	15.9 4位 (7位)	7.6 9位 (21位)	18.1 2位 (5位)	3.9 12位 (15位)	9.2 7位 (13位)	12.9 4位 (12位)	13.0 5位 (13位)	15.5 1位 (1位)
安田女子大学	11.8 5位 (6位)	— 24位 (24位)	25.1 1位 (1位)	16.3 4位 (2位)	8.5 8位 (9位)	13.3 2位 (8位)	13.6 3位 (4位)	9.2 9位 (6位)	1.8 19位 (13位)
広島工業大学	11.3 6位 (3位)	19.8 1位 (2位)	1.7 21位 (16位)	3.4 14位 (19位)	21.6 1位 (1位)	9.7 5位 (3位)	10.8 7位 (7位)	12.7 6位 (8位)	15.1 2位 (3位)
広島国際大学	10.9 7位 (5位)	9.1 9位 (8位)	13.1 4位 (6位)	11.1 6位 (8位)	12.5 5位 (5位)	8.9 8位 (2位)	11.3 6位 (11位)	13.2 4位 (7位)	8.7 6位 (2位)
就実大学	9.8 8位 (8位)	8.2 10位 (10位)	11.7 5位 (5位)	13.0 5位 (3位)	6.4 10位 (10位)	9.4 6位 (9位)	9.3 10位 (5位)	13.3 3位 (4位)	5.3 12位 (9位)
岡山理科大学	9.6 9位 (3位)	14.2 5位 (3位)	4.5 15位 (10位)	3.4 14位 (12位)	19.8 2位 (3位)	12.1 4位 (1位)	9.7 9位 (5位)	9.3 8位 (5位)	3.4 18位 (12位)
福山大学	8.3 10位 (10位)	10.2 8位 (6位)	6.2 12位 (9位)	6.8 9位 (9位)	11.1 6位 (5位)	5.4 13位 (6位)	12.2 5位 (9位)	7.3 12位 (11位)	3.5 17位 (5位)
近畿大学 工学部	7.9 11位 (9位)	12.8 6位 (4位)	2.4 19位 (18位)	1.8 22位 (25位)	16.4 4位 (2位)	8.2 9位 (7位)	8.6 11位 (10位)	8.5 10位 (9位)	1.7 22位 (6位)
広島文教大学	4.9 12位 (15位)	3.1 12位 (14位)	6.9 10位 (11位)	7.0 8位 (11位)	2.2 14位 (21位)	3.3 15位 (14位)	5.8 13位 (14位)	3.8 16位 (17位)	9.0 4位 (16位)
日本赤十字広島看護大学	4.8 13位 (17位)	1.4 18位 (19位)	8.6 7位 (11位)	3.9 13位 (21位)	7.5 9位 (11位)	5.1 14位 (16位)	6.0 12位 (14位)	3.0 18位 (19位)	— 24位 (18位)
吉備国際大学	3.9 14位 (16位)	2.8 13位 (12位)	5.1 13位 (21位)	4.1 12位 (13位)	1.7 19位 (17位)	1.1 20位 (16位)	2.8 17位 (16位)	8.0 11位 (21位)	7.1 11位 (10位)
ノートルダム清心女子大学	3.9 14位 (11位)	0.3 23位 (20位)	7.9 8位 (2位)	5.5 10位 (3位)	1.8 17位 (12位)	5.8 12位 (5位)	4.0 14位 (3位)	1.5 20位 (15位)	3.6 16位 (13位)
倉敷芸術科学大学	3.3 16位 (25位)	2.8 13位 (14位)	3.8 16位 (24位)	2.5 19位 (21位)	3.0 13位 (20位)	1.2 18位 (20位)	3.9 15位 (23位)	5.0 13位 (24位)	1.8 19位 (25位)
くらしき作陽大学	3.2 17位 (20位)	1.4 18位 (17位)	5.1 13位 (18位)	2.9 18位 (19位)	1.3 20位 (21位)	— 24位 (16位)	3.5 16位 (18位)	4.5 14位 (20位)	7.3 9位 (18位)
広島女学院大学	3.1 18位 (19位)	— 24位 (24位)	6.5 11位 (13位)	4.6 11位 (16位)	1.8 17位 (18位)	6.9 11位 (12位)	1.6 21位 (23位)	0.8 23位 (25位)	1.8 19位 (18位)
岡山医療専門職大学	2.6 19位 (—)	2.5 15位 (—)	2.8 18位 (—)	2.2 20位 (—)	2.1 15位 (—)	2.3 16位 (—)	1.6 21位 (—)	4.3 15位 (—)	5.2 13位 (—)
岡山商科大学	2.6 19位 (14位)	3.4 11位 (11位)	1.7 21位 (24位)	3.1 17位 (15位)	0.9 21位 (15位)	2.2 17位 (14位)	1.1 25位 (17位)	3.6 17位 (18位)	8.7 6位 (16位)
中国学園大学	2.5 21位 (18位)	1.7 16位 (17位)	3.4 17位 (14位)	1.6 23位 (13位)	0.4 22位 (24位)	1.1 20位 (22位)	1.9 19位 (21位)	3.0 18位 (10位)	9.0 4位 (18位)
比治山大学	1.7 22位 (13位)	1.1 20位 (13位)	2.1 20位 (7位)	3.2 16位 (10位)	0.4 22位 (23位)	0.5 22位 (22位)	2.7 18位 (13位)	— 25位 (15位)	5.2 13位 (10位)
広島都市学園大学	1.7 22位 (22位)	1.7 16位 (14位)	1.7 21位 (21位)	1.3 24位 (21位)	2.1 15位 (13位)	1.2 18位 (20位)	1.9 19位 (18位)	1.5 20位 (21位)	1.7 22位 (13位)
広島文化学園大学	1.4 24位 (24位)	1.1 20位 (20位)	1.7 21位 (18位)	2.2 20位 (21位)	0.4 22位 (14位)	0.5 22位 (16位)	1.2 23位 (18位)	0.8 23位 (21位)	5.2 13位 (18位)
山陽学園大学	0.8 25位 (22位)	0.6 22位 (20位)	1.0 25位 (17位)	0.7 25位 (17位)	0.4 22位 (24位)	— 24位 (22位)	1.2 23位 (23位)	1.4 22位 (12位)	— 24位 (18位)

※()内は前年順位
※(-)は前年調査対象外の大学

Q06興味

1. 中国全体 浸透度ランキング

③志願度

▶中四国エリア全体の志願度トップは「広島修道大学」。

▶以下、2位「川崎医療福祉大学」、3位「安田女子大学」、4位「広島国際大学」、5位「就実大学」と続く。

▶男子では1位「広島修道大学」、2位「広島工業大学」、3位「広島経済大学」 女子では1位「安田女子大学」、2位「広島修道大学」、3位「川崎医療福祉大学」。

▶文系では1位「広島修道大学」、2位「安田女子大学」、3位「広島経済大学」 理系では1位「川崎医療福祉大学」、2位「広島工業大学」、3位「広島国際大学」。

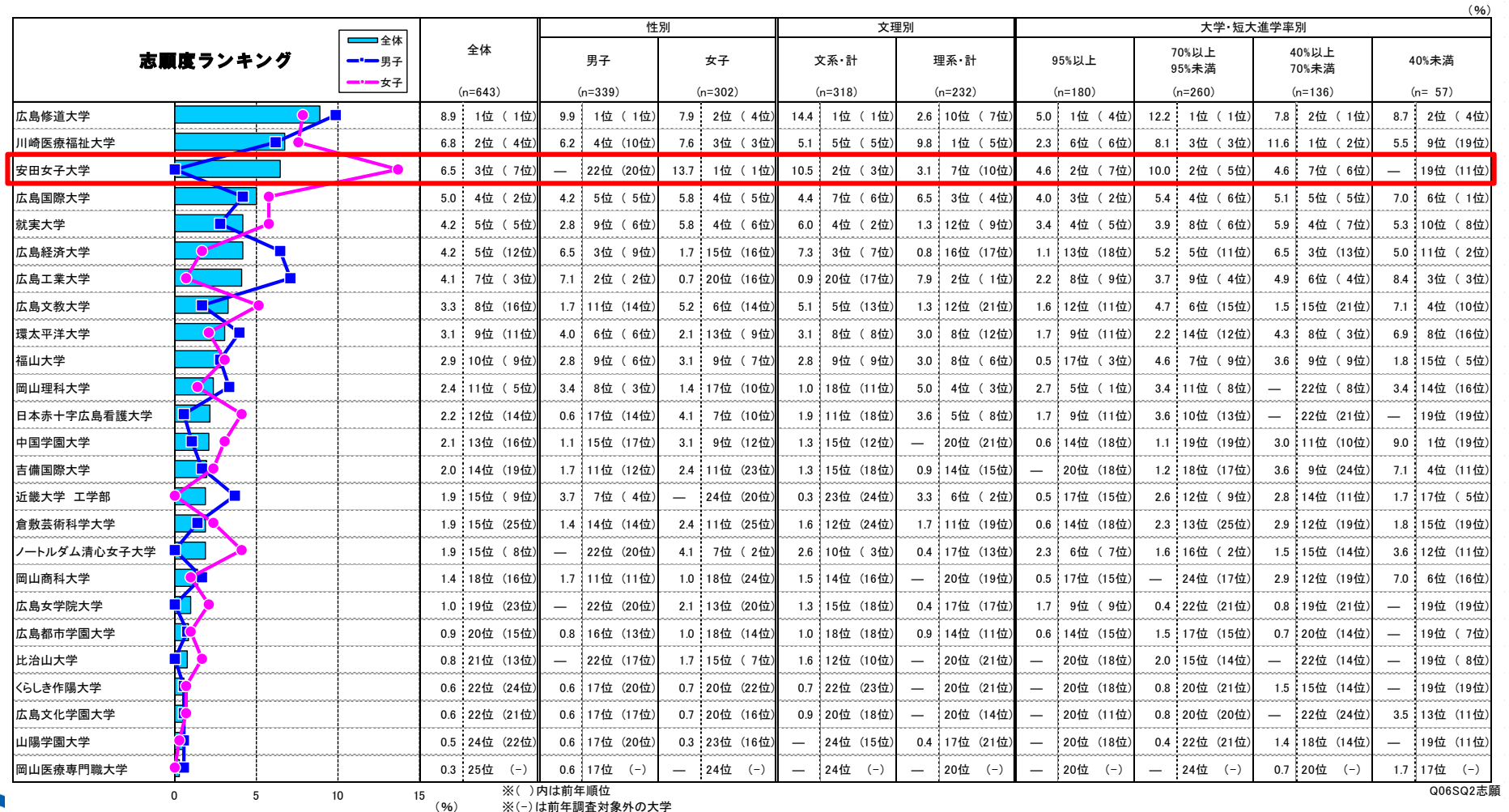
<①知名度・②興味度・③志願度との比較>

▶安田女子大学では、全体：知名度8位→興味度5位→志願度1位。

▶男子では知名度11位→興味度24位→志願度1位。女子では知名度1位→興味度1位→志願度2位。

▶文系別では知名度4位→興味度4位→志願度1位 理系では知名度11位→興味度8位→志願度10位。

■浸透度ランキング ③志願度ランキング：大学進学希望者ベース



私立大入試結果(系統別)(7/17現在)

※数値は7/17現在、私立565大学の集計

※2018～20年度の志願者数・合格者数公表大学を集計(合格者数の未判明やいずれかの年度データが非公表の学部・学科等については集計対象から除く)

※過年度の集計には公立大学法人へ移行した大学の数値を含む

※「全体」の数値が他の集計と一致しないのは、入試方式により大学計しか公表しない大学があるため

①全体(一般+センター)

学部系統	志願者数(A)					合格者数(B)					倍率(A/B)		
	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度
文・人文	683,854	733,136	702,381	107%	96%	175,552	179,195	188,406	102%	105%	3.9	4.1	3.7
社会・国際	388,199	423,105	382,278	109%	90%	85,262	88,667	97,425	104%	110%	4.6	4.8	3.9
法・政治	280,132	296,607	268,355	106%	90%	65,916	66,412	74,792	101%	113%	4.2	4.5	3.6
経済・経営・商	771,147	818,464	788,688	106%	96%	154,248	159,041	180,503	103%	113%	5.0	5.1	4.4
理	128,197	138,625	143,179	108%	103%	42,576	43,822	44,820	103%	102%	3.0	3.2	3.2
工	618,234	681,505	724,001	110%	106%	170,090	179,575	192,132	106%	107%	3.6	3.8	3.8
農	100,567	98,302	102,910	98%	105%	28,141	31,527	36,360	112%	115%	3.6	3.1	2.8
医・歯・薬・保健	357,742	347,495	339,382	97%	98%	83,883	87,523	89,496	104%	102%	4.3	4.0	3.8
医	109,171	102,897	100,610	94%	98%	5,861	6,851	6,740	117%	98%	18.6	15.0	14.9
歯	8,273	9,032	8,184	109%	91%	2,904	2,975	3,011	102%	101%	2.8	3.0	2.7
薬	81,549	75,770	69,060	93%	91%	24,323	24,939	25,341	103%	102%	3.4	3.0	2.7
看護	90,416	89,092	86,209	99%	97%	26,632	27,508	28,364	103%	103%	3.4	3.2	3.0
医療技術・他	68,333	70,704	75,319	103%	107%	24,163	25,250	26,040	104%	103%	2.8	2.8	2.9
生活科学	79,280	78,726	73,869	99%	94%	30,109	30,927	30,892	103%	100%	2.6	2.5	2.4
芸術・スポーツ科学	105,817	110,410	113,742	104%	103%	30,192	29,542	31,523	98%	107%	3.5	3.7	3.6
総合・環境・情報・人間	140,952	167,121	149,508	119%	89%	31,631	32,553	32,941	103%	101%	4.5	5.1	4.5
全体	3,654,121	3,893,496	3,788,293	107%	97%	897,600	928,784	999,290	103%	108%	4.1	4.2	3.8

②一般方式

学部系統	志願者数(A)					合格者数(B)					倍率(A/B)		
	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度
文・人文	465,094	484,619	487,060	104%	101%	107,097	107,337	119,281	100%	111%	4.3	4.5	4.1
社会・国際	260,818	276,711	266,910	106%	96%	50,138	52,147	60,390	104%	116%	5.2	5.3	4.4
法・政治	188,273	192,964	182,895	102%	95%	38,730	38,643	45,806	100%	119%	4.9	5.0	4.0
経済・経営・商	533,055	552,510	557,773	104%	101%	96,986	98,188	117,387	101%	120%	5.5	5.6	4.8
理	81,904	87,451	92,279	107%	106%	25,846	26,540	27,902	103%	105%	3.2	3.3	3.3
工	390,587	420,659	453,354	108%	108%	96,335	100,313	110,474	104%	110%	4.1	4.2	4.1
農	69,276	66,645	70,136	96%	105%	16,906	18,428	22,367	109%	121%	4.1	3.6	3.1
医・歯・薬・保健	269,594	253,692	252,402	94%	99%	59,399	61,044	63,732	103%	104%	4.5	4.2	4.0
医	91,714	85,488	84,428	93%	99%	5,095	5,940	5,832	117%	98%	18.0	14.4	14.5
歯	5,774	6,147	5,651	106%	92%	2,006	2,034	2,104	101%	103%	2.9	3.0	2.7
薬	56,400	50,625	46,863	90%	93%	16,431	16,609	17,460	101%	105%	3.4	3.0	2.7
看護	66,280	62,753	61,867	95%	99%	19,021	19,297	20,243	101%	105%	3.5	3.3	3.1
医療技術・他	49,426	48,679	53,593	98%	110%	16,846	17,164	18,093	102%	105%	2.9	2.8	3.0
生活科学	54,507	51,922	50,247	95%	97%	18,997	19,230	20,067	101%	104%	2.9	2.7	2.5
芸術・スポーツ科学	69,172	70,687	75,205	102%	106%	19,223	18,783	20,705	98%	110%	3.6	3.8	3.6
総合・環境・情報・人間	93,141	106,588	99,830	114%	94%	17,774	18,504	19,586	104%	106%	5.2	5.8	5.1
全体	2,475,421	2,564,448	2,588,091	104%	101%	547,431	559,157	627,697	102%	112%	4.5	4.6	4.1

③センター方式

学部系統	志願者数(A)					合格者数(B)					倍率(A/B)		
	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度
文・人文	218,760	248,517	215,321	114%	87%	68,455	71,858	69,125	105%	96%	3.2	3.5	3.1
社会・国際	127,381	146,394	115,368	115%	79%	35,124	36,520	37,035	104%	101%	3.6	4.0	3.1
法・政治	91,859	103,643	85,460	113%	82%	27,186	27,769	28,986	102%	104%	3.4	3.7	2.9
経済・経営・商	238,092	265,954	230,915	112%	87%	57,262	60,853	63,116	106%	104%	4.2	4.4	3.7
理	46,293	51,174	50,900	111%	99%	16,730	17,282	16,918	103%	98%	2.8	3.0	3.0
工	227,647	260,846	270,647	115%	104%	73,755	79,262	81,658	107%	103%	3.1	3.3	3.3
農	31,291	31,657	32,774	101%	104%	11,235	13,099	13,993	117%	107%	2.8	2.4	2.3
医・歯・薬・保健	88,148	93,803	86,980	106%	93%	24,484	26,479	25,764	108%	97%	3.6	3.5	3.4
医	17,457	17,409	16,182	100%	93%	766	911	908	119%	100%	22.8	19.1	17.8
歯	2,499	2,885	2,533	115%	88%	898	941	907	105%	96%	2.8	3.1	2.8
薬	25,149	25,145	22,197	100%	88%	7,892	8,330	7,881	106%	95%	3.2	3.0	2.8
看護	24,136	26,339	24,342	109%	92%	7,611	8,211	8,121	108%	99%	3.2	3.2	3.0
医療技術・他	18,907	22,025	21,726	116%	99%	7,317	8,086	7,947	111%	98%	2.6	2.7	2.7
生活科学	24,773	26,804	23,622	108%	88%	11,112	11,697	10,825	105%	93%	2.2	2.3	2.2
芸術・スポーツ科学	36,645	39,723	38,537	108%	97%	10,969	10,759	10,818	98%	101%	3.3	3.7	3.6
総合・環境・情報・人間	47,811	60,533	49,678	127%	82%	13,857	14,049	13,355	101%	95%	3.5	4.3	3.7
全体	1,178,700	1,329,048	1,200,202	113%	90%	350,169	369,627	371,593	106%	101%	3.4	3.6	3.2

私立大入試結果(全体)(7/17現在)

※数値は7/17現在、私立565大学の集計

※2018～20年度の志願者数・合格者数公表大学を集計(合格者数の未判明やいずれかの年度データが非公表の学部・学科等については集計対象から除く)

※過年度の集計には公立大学法人へ移行した大学の数値を含む

①全体概況

		志願者数(A)					合格者数(B)					倍率(A/B)		
		18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度
全体		3,654,184	3,893,496	3,788,293	107%	97%	897,661	928,784	999,290	103%	108%	4.1	4.2	3.8
方式別	一般	2,475,443	2,564,448	2,588,091	104%	101%	547,452	559,157	627,697	102%	112%	4.5	4.6	4.1
	センター	1,178,741	1,329,048	1,200,202	113%	90%	350,209	369,627	371,593	106%	101%	3.4	3.6	3.2
期別	一期	3,353,357	3,538,703	3,451,088	106%	98%	838,476	850,716	905,816	101%	106%	4.0	4.2	3.8
	二期	300,827	354,793	337,205	118%	95%	59,185	78,068	93,474	132%	120%	5.1	4.5	3.6

私立大入試結果(地区別)(7/17現在)

※数値は7/17現在、私立565大学の集計

※2018～20年度の志願者数・合格者数公表大学を集計(合格者数の未判明やいずれかの年度データが非公表の学部・学科等については集計対象から除く)

※過年度の集計には公立大学法人へ移行した大学の数値を含む

①全体(一般+センター)

地区	志願者数(A)					合格者数(B)					倍率(A/B)		
	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度
北海道	33,801	38,275	41,346	113%	108%	20,275	21,462	21,756	106%	101%	1.7	1.8	1.9
東北	35,774	38,202	39,250	107%	103%	16,493	17,965	18,589	109%	103%	2.2	2.1	2.1
関東・甲信越(首都圏除く)	42,772	50,622	53,674	118%	106%	17,306	18,400	18,721	106%	102%	2.5	2.8	2.9
首都圏	2,120,321	2,232,604	2,138,563	105%	96%	458,553	467,307	499,003	102%	107%	4.6	4.8	4.3
北陸	24,906	26,199	30,997	105%	118%	10,813	11,864	11,906	110%	100%	2.3	2.2	2.6
東海	316,179	343,744	346,264	109%	101%	99,846	105,786	114,294	106%	108%	3.2	3.2	3.0
近畿	886,602	957,155	915,333	108%	96%	193,722	203,059	229,317	105%	113%	4.6	4.7	4.0
中国	50,179	51,831	56,896	103%	110%	24,195	25,033	25,926	103%	104%	2.1	2.1	2.2
四国	11,228	11,258	10,602	100%	94%	6,045	5,975	6,428	99%	108%	1.9	1.9	1.6
九州	132,422	143,606	155,368	108%	108%	50,413	51,933	53,350	103%	103%	2.6	2.8	2.9
全体	3,654,184	3,893,496	3,788,293	107%	97%	897,661	928,784	999,290	103%	108%	4.1	4.2	3.8

②一般方式

地区	志願者数(A)					合格者数(B)					倍率(A/B)		
	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度
北海道	20,190	21,584	24,141	107%	112%	11,382	11,918	12,413	105%	104%	1.8	1.8	1.9
東北	24,073	24,637	25,828	102%	105%	10,054	10,618	11,308	106%	106%	2.4	2.3	2.3
関東・甲信越(首都圏除く)	28,107	32,868	35,669	117%	109%	10,481	10,954	11,503	105%	105%	2.7	3.0	3.1
首都圏	1,404,404	1,438,689	1,448,347	102%	101%	273,141	278,381	311,841	102%	112%	5.1	5.2	4.6
北陸	15,648	16,229	19,642	104%	121%	5,929	6,438	6,442	109%	100%	2.6	2.5	3.0
東海	195,401	203,363	216,491	104%	106%	53,562	55,545	64,564	104%	116%	3.6	3.7	3.4
近畿	662,404	697,127	674,947	105%	97%	132,271	134,573	155,750	102%	116%	5.0	5.2	4.3
中国	35,895	36,108	40,253	101%	111%	16,937	17,138	18,304	101%	107%	2.1	2.1	2.2
四国	8,890	9,027	8,451	102%	94%	4,832	4,479	5,169	93%	115%	1.8	2.0	1.6
九州	80,431	84,816	94,322	105%	111%	28,863	29,113	30,403	101%	104%	2.8	2.9	3.1
全体	2,475,443	2,564,448	2,588,091	104%	101%	547,452	559,157	627,697	102%	112%	4.5	4.6	4.1

③センター方式

地区	志願者数(A)					合格者数(B)					倍率(A/B)		
	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度	19/18	20/19	18年度	19年度	20年度
北海道	13,611	16,691	17,205	123%	103%	8,893	9,544	9,343	107%	98%	1.5	1.7	1.8
東北	11,701	13,565	13,422	116%	99%	6,439	7,347	7,281	114%	99%	1.8	1.8	1.8
関東・甲信越(首都圏除く)	14,665	17,754	18,005	121%	101%	6,825	7,446	7,218	109%	97%	2.1	2.4	2.5
首都圏	715,917	793,915	690,216	111%	87%	185,412	188,926	187,162	102%	99%	3.9	4.2	3.7
北陸	9,258	9,970	11,355	108%	114%	4,884	5,426	5,464	111%	101%	1.9	1.8	2.1
東海	120,778	140,381	129,773	116%	92%	46,284	50,241	49,730	109%	99%	2.6	2.8	2.6
近畿	224,198	260,028	240,386	116%	92%	61,451	68,486	73,567	111%	107%	3.6	3.8	3.3
中国	14,284	15,723	16,643	110%	106%	7,258	7,895	7,622	109%	97%	2.0	2.0	2.2
四国	2,338	2,231	2,151	95%	96%	1,213	1,496	1,259	123%	84%	1.9	1.5	1.7
九州	51,991	58,790	61,046	113%	104%	21,550	22,820	22,947	106%	101%	2.4	2.6	2.7
全体	1,178,741	1,329,048	1,200,202	113%	90%	350,209	369,627	371,593	106%	101%	3.4	3.6	3.2

5. 主な学部別の志願者・入学者動向（大学）

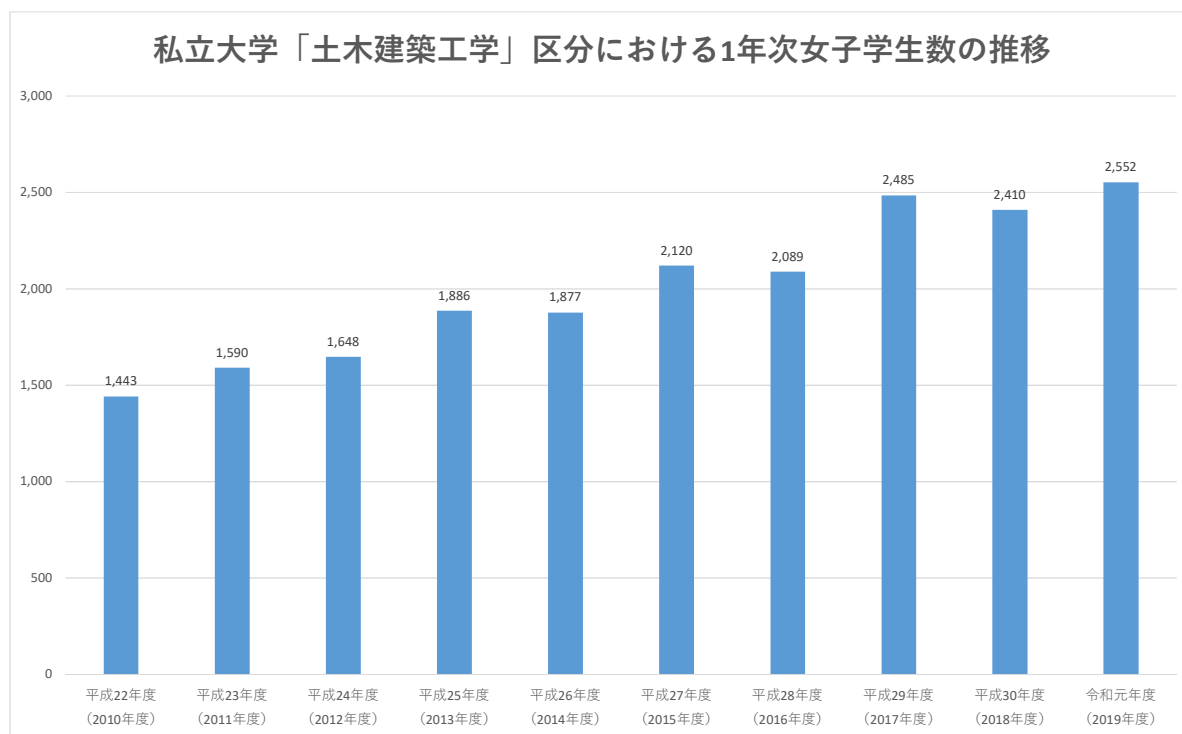
学部名称の表記は、集計数3以上の学部とし、集計数2以下は「その他」とした。

系 統 区 分	集計学部数			入学定員(人)			志願者(人)			入学者数(人)			入学定員充足率(%)		
	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度	増減
医学	31	31	0	4,101	4,084	△ 17	111,002	108,429	△ 2,573	4,127	4,092	△ 35	100.63	100.20	△ 0.43
歯学	17	17	0	2,063	2,039	△ 24	10,115	9,187	△ 928	1,713	1,692	△ 21	83.03	82.98	△ 0.05
薬学	57	59	2	11,356	11,451	95	89,223	82,668	△ 6,555	10,613	10,629	16	93.46	92.82	△ 0.64
保健系	236	244	8	35,781	37,221	1,440	188,352	200,366	12,014	36,071	37,721	1,650	100.81	101.34	0.53
看護学部	101	100	△ 1	9,335	9,150	△ 185	56,868	54,346	△ 2,522	9,604	9,406	△ 198	102.88	102.80	△ 0.08
保健医療学部	34	35	1	6,460	6,780	320	28,502	32,529	4,027	6,636	7,121	485	102.72	105.03	2.31
リハビリテーション学部	12	12	0	1,395	1,395	0	6,665	6,943	278	1,410	1,374	△ 36	101.08	98.49	△ 2.59
医療保健学部	8	8	0	1,770	1,815	45	8,618	9,269	651	1,767	1,889	122	99.83	104.08	4.25
保健科学部	6	5	△ 1	1,175	1,130	△ 45	5,041	5,780	739	1,227	1,246	19	104.43	110.27	5.84
医療学部	5	5	0	495	470	△ 25	821	1,020	199	477	481	4	96.36	102.34	5.98
栄養学部	4	4	0	897	897	0	4,018	3,734	△ 284	845	816	△ 29	94.20	90.97	△ 3.23
医療技術学部	4	4	0	1,595	1,655	60	10,418	11,472	1,054	1,573	1,552	△ 21	98.62	93.78	△ 4.84
医療科学部	3	4	1	760	840	80	3,799	4,391	592	792	866	74	104.21	103.10	△ 1.11
医療福祉学部	4	3	△ 1	946	846	△ 100	1,652	1,495	△ 157	781	730	△ 51	82.56	86.29	3.73
看護福祉学部	3	3	0	600	600	0	2,625	2,644	19	572	570	△ 2	95.33	95.00	△ 0.33
保健福祉学部	3	3	0	695	715	20	1,589	1,610	21	609	648	39	87.63	90.63	3.00
看護栄養学部	3	3	0	437	455	18	1,606	1,582	△ 24	461	445	△ 16	105.49	97.80	△ 7.69
保健看護学部	3	3	0	330	330	0	2,647	2,652	5	348	349	1	105.45	105.76	0.31
ヒューマンケア学部	3	3	0	657	657	0	4,649	5,277	628	693	668	△ 25	105.48	101.67	△ 3.81
その他	40	49	9	8,234	9,486	1,252	48,834	55,622	6,788	8,276	9,560	1,284	100.51	100.78	0.27
理・工学系	151	157	6	61,812	62,107	295	795,496	842,140	46,644	63,263	63,949	686	102.35	102.97	0.62
工学部	49	48	△ 1	22,979	22,010	△ 969	256,256	265,197	8,941	24,293	23,507	△ 786	105.72	106.80	1.08
理工学部	29	30	1	18,441	18,581	140	275,555	292,296	16,741	18,318	18,496	178	99.33	99.54	0.21
理学部	13	13	0	4,354	4,354	0	47,898	49,849	1,951	4,163	4,255	92	95.61	97.73	2.12
生命科学部	8	8	0	1,911	1,911	0	28,677	29,165	488	1,846	1,857	11	96.60	97.17	0.57
建築学部	5	8	3	1,315	1,655	340	28,342	28,648	306	1,352	1,806	454	102.81	109.12	6.31
情報科学部	4	4	0	1,046	1,046	0	26,130	27,781	1,651	1,126	1,136	10	107.65	108.60	0.95
デザイン工学部	4	4	0	1,066	1,070	4	15,846	15,974	128	1,089	1,104	15	102.16	103.18	1.02
その他	39	42	3	10,700	11,480	780	116,792	133,230	16,438	11,076	11,788	712	103.51	102.68	△ 0.83
農学系	22	23	1	8,409	8,784	375	80,940	87,982	7,042	8,641	8,973	332	102.76	102.15	△ 0.61
農学部	9	10	1	3,309	3,671	362	45,347	52,530	7,183	3,279	3,562	283	99.09	97.03	△ 2.06
獣医学部	4	4	0	970	970	0	12,867	11,910	△ 957	1,029	1,037	8	106.08	106.91	0.83
その他	9	9	0	4,130	4,143	13	22,726	23,542	816	4,333	4,374	41	104.92	105.58	0.66
人文科学系	243	245	2	68,494	68,104	△ 390	644,739	608,854	△ 35,885	70,826	70,067	△ 759	103.40	102.88	△ 0.52
文学部	84	83	△ 1	33,146	32,703	△ 443	340,040	318,865	△ 21,175	34,561	33,471	△ 1,090	104.27	102.35	△ 1.92
人文学部	32	32	0	6,890	6,765	△ 125	45,587	45,370	△ 217	7,064	7,076	12	102.53	104.60	2.07
外国語学部	28	29	1	9,628	9,833	205	95,158	91,083	△ 4,075	9,975	10,098	123	103.60	102.70	△ 0.90
心理学部	18	21	3	2,713	2,968	255	28,076	29,548	1,472	2,832	3,098	266	104.39	104.38	△ 0.01
人間学部	12	11	△ 1	2,595	2,260	△ 335	10,701	9,273	△ 1,428	2,602	2,302	△ 300	100.27	101.86	1.59
国際文化学部	9	10	1	1,565	1,735	170	12,862	13,868	1,006	1,552	1,782	230	99.17	102.71	3.54
神学部	6	6	0	183	181	△ 2	1,298	1,030	△ 268	181	177	△ 4	98.91	97.79	△ 1.12
仏教学部	5	5	0	487	487	0	3,286	2,167	△ 1,119	470	480	10	96.51	98.56	2.05
人間関係学部	5	5	0	1,030	1,060	30	4,789	3,792	△ 997	1,120	1,217	97	108.74	114.81	6.07
グローバル・コミュニケーション学部（群）	5	5	0	888	888	0	8,001	8,006	5	937	873	△ 64	105.52	98.31	△ 7.21
現代文化学部	5	3	△ 2	815	445	△ 370	2,080	1,262	△ 818	856	436	△ 420	105.03	97.98	△ 7.05
文芸学部	3	3	0	1,240	1,240	0	22,880	19,713	△ 3,167	1,182	1,325	143	95.32	106.85	11.53
その他	31	32	1	7,314	7,539	225	69,981	64,877	△ 5,104	7,494	7,732	238	102.46	102.56	0.10
社会科学系	515	520	5	169,074	170,182	1,108	1,665,089	1,576,350	△ 88,739	175,004	176,402	1,398	103.51	103.65	0.14
経済学部	91	91	0	39,077	38,695	△ 382	422,743	391,925	△ 30,818	39,805	39,733	△ 72	101.86	102.68	0.82
経営学部	85	88	3	26,870	27,861	991	296,026	292,165	△ 3,861	27,889	29,329	1,440	103.79	105.27	1.48
法学部	80	79	△ 1	30,926	30,803	△ 123	303,828	276,032	△ 27,796	31,473	31,574	101	101.77	102.50	0.73
商学部	30	29	△ 1	14,399	14,296	△ 103	136,618	132,978	△ 3,640	14,796	14,638	△ 158	102.76	102.39	△ 0.37
社会学部	23	24	1	8,075	8,313	238	102,309	96,310	△ 5,999	8,210	8,410	200	101.67	101.17	△ 0.50
社会福祉学部	22	21	△ 1	4,084	3,684	△ 400	14,442	11,735	△ 2,707	4,009	3,811	△ 198	98.16	103.45	5.29
総合政策学部	13	13	0	3,145	3,005	△ 140	30,212	25,450	△ 4,762	3,349	3,096	△ 253	106.49	103.03	△ 3.46
人間社会学部	13	13	0	3,240	3,570	330	18,530	17,964	△ 566	3,483	3,764	281	107.50	105.43	△ 2.07
現代社会学部	12	12	0	2,715	2,741	26	27,693	28,055	362	2,855	2,805	△ 50	105.16	102.33	△ 2.83
経営情報学部	11	10	△ 1	2,282	2,102	△ 180	8,000	8,373	373	2,626	2,300	△ 326	115.07	109.42	△ 5.65

※次のページに続く

出典：日本私立学校振興・共済事業団「令和2（2020）年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」

区 分	集計学部数			入学定員(人)			志願者(人)			入学者数(人)			入学定員充足率(%)		
	学 部 名	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度	増減	R元年度	R2年度
情報学部	9	9	0	2,020	2,040	20	20,458	22,907	2,449	2,247	2,155	△ 92	111.24	105.64	△ 5.60
経済経営学部	8	8	0	1,595	1,655	60	6,763	7,940	1,177	1,906	1,856	△ 50	119.50	112.15	△ 7.35
観光学部	6	6	0	1,030	1,030	0	9,177	8,133	△ 1,044	1,084	1,065	△ 19	105.24	103.40	△ 1.84
現代ビジネス学部	6	6	0	1,295	1,305	10	7,851	7,918	67	1,318	1,450	132	101.78	111.11	9.33
政治経済学部	5	5	0	2,810	2,810	0	30,035	32,746	2,711	3,019	2,576	△ 443	107.44	91.67	△ 15.77
国際経営学部	4	4	0	1,260	1,260	0	10,381	7,928	△ 2,453	1,301	1,232	△ 69	103.25	97.78	△ 5.47
総合経営学部	4	4	0	910	920	10	3,017	3,573	556	1,097	1,149	52	120.55	124.89	4.34
環境情報学部	3	3	0	675	675	0	5,386	5,308	△ 78	725	770	45	107.41	114.07	6.66
人間福祉学部	3	3	0	560	560	0	2,827	2,528	△ 299	614	627	13	109.64	111.96	2.32
国際観光学部	3	3	0	611	631	20	7,767	6,215	△ 1,552	658	633	△ 25	107.69	100.32	△ 7.37
経営経済学部	3	3	0	730	730	0	2,050	2,146	96	864	880	16	118.36	120.55	2.19
その他	81	86	5	20,765	21,496	731	198,976	188,021	△ 10,955	21,676	22,549	873	104.39	104.90	0.51
家政学	84	84	0	17,233	16,373	△ 860	75,917	70,601	△ 5,316	17,158	15,992	△ 1,166	99.56	97.67	△ 1.89
家政学部	16	16	0	4,495	4,465	△ 30	23,034	22,007	△ 1,027	4,397	4,487	90	97.82	100.49	2.67
健康栄養学部（群）	12	12	0	1,190	1,190	0	4,024	3,515	△ 509	1,115	987	△ 128	93.70	82.94	△ 10.76
生活科学部	10	10	0	2,284	2,094	△ 190	12,426	10,568	△ 1,858	2,386	2,175	△ 211	104.47	103.87	△ 0.60
人間健康学部	9	9	0	1,475	1,475	0	7,967	8,039	72	1,639	1,624	△ 15	111.12	110.10	△ 1.02
人間生活学部	8	8	0	2,420	1,800	△ 620	5,581	4,066	△ 1,515	2,360	1,686	△ 674	97.52	93.67	△ 3.85
栄養科学部	3	3	0	560	560	0	1,834	1,908	74	624	588	△ 36	111.43	105.00	△ 6.43
現代生活学部	3	3	0	640	640	0	1,609	1,489	△ 120	561	545	△ 16	87.66	85.16	△ 2.50
その他	23	23	0	4,169	4,149	△ 20	19,442	19,009	△ 433	4,076	3,900	△ 176	97.77	94.00	△ 3.77
教育学	101	103	2	17,603	17,855	252	119,094	118,849	△ 245	17,735	17,871	136	100.75	100.09	△ 0.66
教育学部	52	51	△ 1	9,997	9,884	△ 113	89,983	87,242	△ 2,741	10,560	10,232	△ 328	105.63	103.52	△ 2.11
子ども（こども）教 育学部	8	9	1	728	798	70	1,118	1,598	480	544	663	119	74.73	83.08	8.35
子ども学部	7	7	0	875	875	0	2,306	2,369	63	912	944	32	104.23	107.89	3.66
人間発達学部	4	4	0	460	460	0	774	840	66	325	362	37	70.65	78.70	8.05
発達教育学部	4	4	0	985	985	0	6,038	5,991	△ 47	942	976	34	95.63	99.09	3.46
人間教育学部	3	4	1	330	505	175	654	2,675	2,021	246	455	209	74.55	90.10	15.55
その他	23	24	1	4,228	4,348	120	18,221	18,134	△ 87	4,206	4,239	33	99.48	97.49	△ 1.99
体育学	11	11	0	5,040	5,040	0	14,588	15,462	874	5,311	5,295	△ 16	105.38	105.06	△ 0.32
芸術系	58	58	0	14,447	14,332	△ 115	52,851	57,849	4,998	15,079	15,257	178	104.37	106.45	2.08
音楽学部	20	20	0	3,196	3,171	△ 25	4,160	4,399	239	2,838	2,954	116	88.80	93.16	4.36
芸術学部	18	18	0	6,660	6,522	△ 138	23,289	26,933	3,644	7,289	7,297	8	109.44	111.88	2.44
造形学部	6	6	0	1,948	1,948	0	12,124	12,678	554	2,171	2,143	△ 28	111.45	110.01	△ 1.44
美術学部	5	5	0	1,430	1,430	0	8,155	8,265	110	1,530	1,577	47	106.99	110.28	3.29
デザイン学部	4	4	0	648	696	48	3,036	3,652	616	726	726	0	112.04	104.31	△ 7.73
その他	5	5	0	565	565	0	2,087	1,922	△ 165	525	560	35	92.92	99.12	6.20
その他	288	297	9	71,652	73,440	1,788	577,045	589,478	12,433	74,544	75,890	1,346	104.04	103.34	△ 0.70
人間科学部	31	31	0	7,860	7,495	△ 365	55,533	55,475	△ 58	8,384	7,759	△ 625	106.67	103.52	△ 3.15
国際学部	17	21	4	4,230	5,126	896	41,513	45,697	4,184	4,301	5,103	802	101.68	99.55	△ 2.13
健康科学部	18	20	2	3,841	4,321	480	31,890	29,808	△ 2,082	3,936	4,407	471	102.47	101.99	△ 0.48
国際教養学部	14	13	△ 1	2,574	2,464	△ 110	21,591	19,500	△ 2,091	2,580	2,642	62	100.23	107.22	6.99
学芸学部	7	7	0	2,225	2,235	10	11,056	10,643	△ 413	2,467	2,487	20	110.88	111.28	0.40
国際関係学部	7	7	0	2,151	2,151	0	15,587	15,415	△ 172	2,085	2,113	28	96.93	98.23	1.30
スポーツ健康科学部	7	7	0	1,576	1,576	0	12,125	11,436	△ 689	1,684	1,611	△ 73	106.85	102.22	△ 4.63
国際コミュニケーション ション学部	6	7	1	860	1,081	221	6,783	11,071	4,288	961	1,173	212	111.74	108.51	△ 3.23
スポーツ科学部	6	7	1	1,855	2,065	210	12,542	12,282	△ 260	1,940	2,150	210	104.58	104.12	△ 0.46
総合情報学部	6	6	0	1,685	1,685	0	15,209	15,667	458	1,800	1,779	△ 21	106.82	105.58	△ 1.24
健康福祉学部	6	6	0	880	880	0	2,419	2,503	84	819	815	△ 4	93.07	92.61	△ 0.46
人間文化学部	5	5	0	725	725	0	2,891	2,497	△ 394	733	696	△ 37	101.10	96.00	△ 5.10
スポーツ健康学部	4	4	0	585	585	0	5,226	5,420	194	634	634	0	108.38	108.38	0.00
教養学部	3	3	0	1,390	1,390	0	7,049	6,727	△ 322	1,394	1,435	41	100.29	103.24	2.95
人間環境学部	3	3	0	648	648	0	8,689	9,143	454	747	688	△ 59	115.28	106.17	△ 9.11
メディア学部	3	3	0	790	790	0	4,759	5,295	536	814	865	51	103.04	109.49	6.45
情報メディア学部	3	3	0	370	370	0	883	1,188	305	430	391	△ 39	116.22	105.68	△ 10.54
現代人間学部	3	3	0	595	595	0	2,088	3,369	1,281	606	661	55	101.85	111.09	9.24
現代教養学部	3	3	0	1,480	1,480	0	13,326	11,522	△ 1,804	1,587	1,562	△ 25	107.23	105.54	△ 1.69
危機管理学部	3	3	0	690	690	0	2,295	3,871	1,576	541	643	102	78.41	93.19	14.78
情報理工学部	3	3	0	835	835	0	12,776	14,833	2,057	792	808	16	94.85	96.77	1.92
ライフデザイン学部	3	3	0	1,036	1,036	0	9,269	7,564	△ 1,705	1,094	1,128	34	105.60	108.88	3.28
先進工学部	3	3	0	1,005	1,005	0	21,992	24,315	2,323	1,079	1,100	21	107.36	109.45	2.09
その他	124	126	2	31,766	32,212	446	259,554	264,237	4,683	33,136	33,240	104	104.31	103.19	△ 1.12
合 計	1,814	1,849	35	487,065	491,012	3,947	4,424,451	4,368,215	△ 56,236	500,085	503,830	3,745	102.67	102.61	△ 0.06



学科区分	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
土木建築工学	1,443	1,590	1,648	1,886	1,877	2,120	2,089	2,485	2,410	2,552

(単位:人)

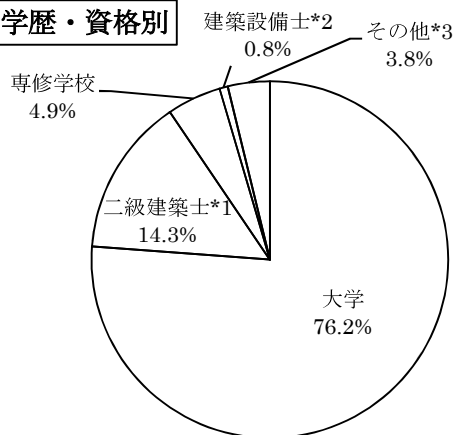
※文部科学省「学校基本調査」をもとに作成

(参考2) 直近5年間の一級建築士試験「設計製図の試験」結果

	平成 28 年		平成 29 年		平成 30 年		令和元年		令和 2 年	
	学科	製図	学科	製図	学科	製図	学科	製図	学科	製図
実受験者数 (人)	26,096	8,653	26,923	8,931	25,878	9,251	25,132	10,151	30,409	11,035
合格者数 (人)	4,213	3,673	4,946	3,365	4,742	3,827	5,729	3,571	6,295	3,796
合格 率 (%)	16.1	42.4	18.4	37.7	18.3	41.4	22.8	35.2	20.7	34.4
総合合格率 (%)	12.0		10.8		12.5		12.0		10.6	

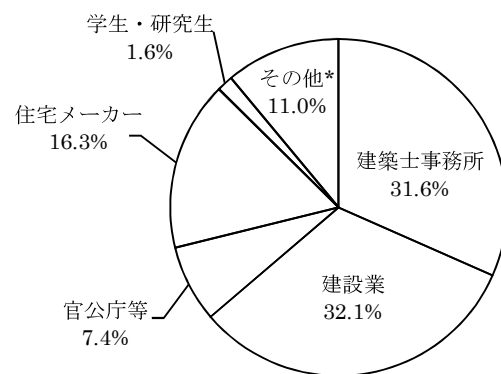
(参考3) 令和2年一級建築士試験「設計製図の試験」合格者(全国) 3,796人の主な属性

1. 学歴・資格別



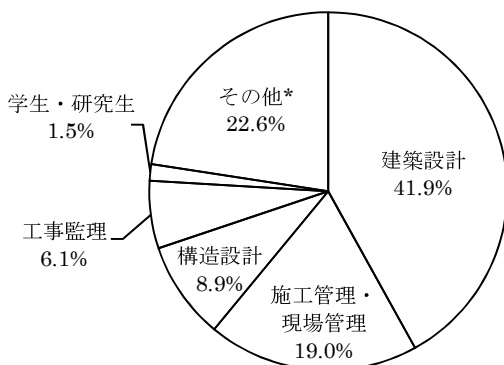
*1 二級建築士の資格のみで受験した者
*2 建築設備士の資格のみで受験した者
*3 短大、高専等

2. 職域別



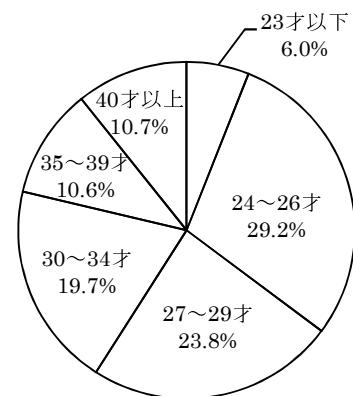
* 不動産業、研究教育等

3. 職務内容別



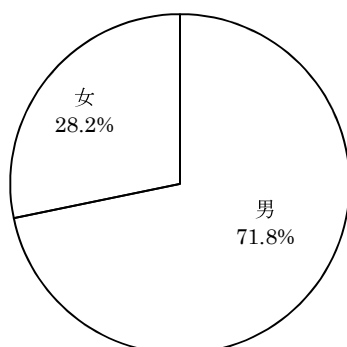
* 行政、設備設計、積算、研究教育等

4. 年齢別



平均年齢：30.3才

5. 男女別



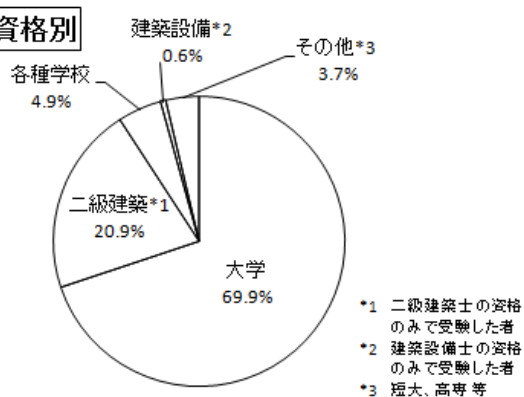
出典：国土交通省プレスリリース
令和2年一級建築士「設計製図の試験」の合格者を決定

過去 5 年間の一級建築士試験結果

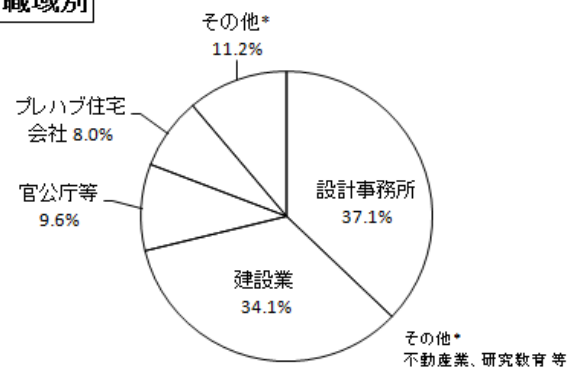
年 試験 実受験者数等	平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年	
	学科	製図	学科	製図	学科	製図	学科	製図	学科	製図
実受験者数(人)	32,843	11,202	29,484	10,242	26,801	9,830	25,395	9,460	25,804	9,308
合格者数(人)	5,171	4,560	5,361	4,276	5,103	4,014	4,653	3,825	4,806	3,774
合格率(%)	15.7	40.7	18.2	41.7	19.0	40.8	18.3	40.4	18.6	40.5
総合合格率(%)	11.7		12.4		12.7		12.6		12.4	

平成 28 年 10 月 9 日に実施した一級建築士試験「設計製図の試験」合格者 3,673 人の主な属性

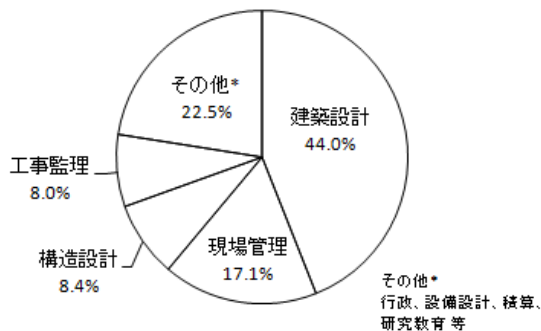
1. 学歴・資格別



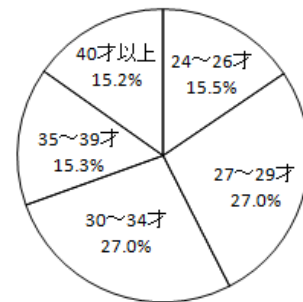
2. 職域別



3. 職務内容別

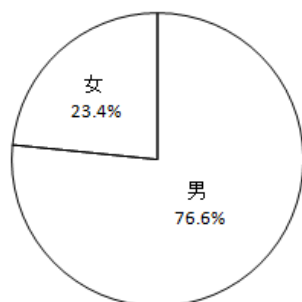


4. 年齢別



平均 32.5 才

5. 男女別



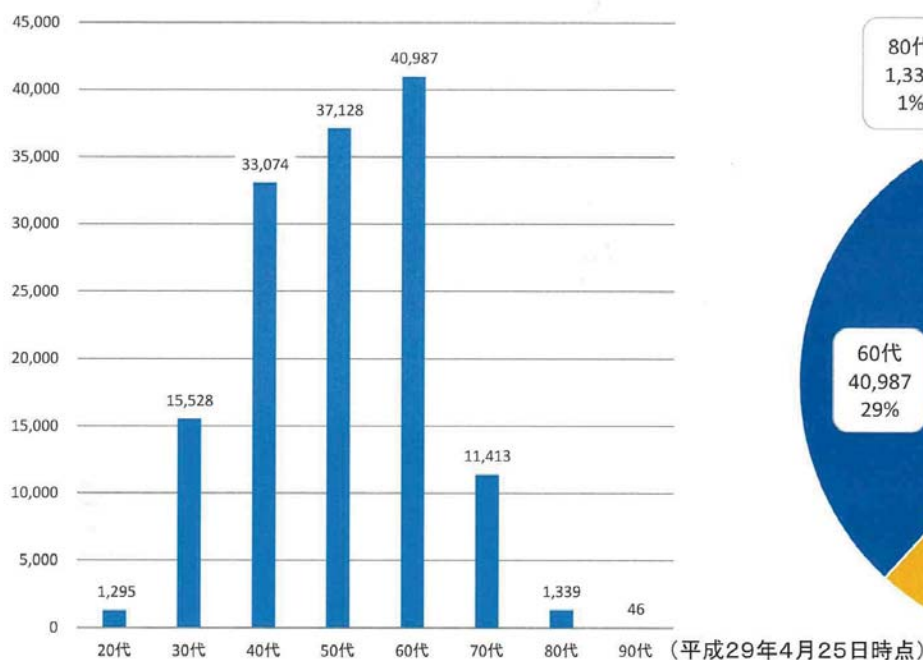
出典：国土交通省プレスリリース
平成28年一級建築士試験「設計製図の試験」の合格者を決定

一級建築士(所属建築士)の数・年齢構成

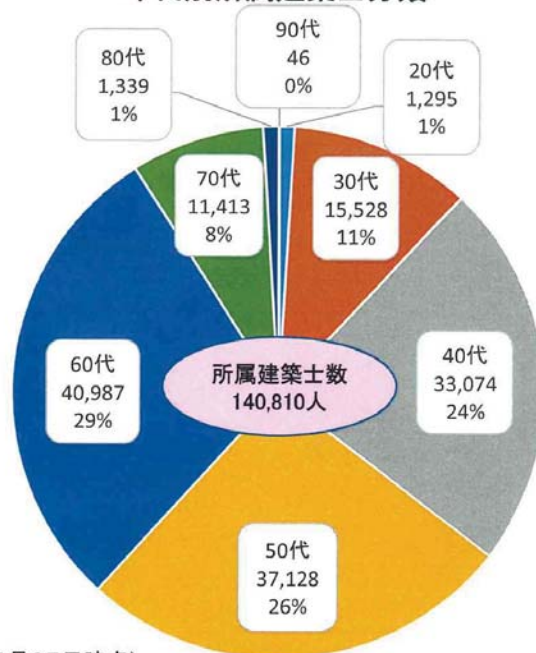
出典：平成29年10月6日社会資本整備審議会
建築分科会・建築基準制度部会住宅局資料

- 登録している一級建築士約36万人のうち、所属建築士は約14万人。
- 所属建築士のうち、50代以上が全体の60%以上を占めている。

年代別所属建築士数※



年代別所属建築士分類



資料)「一級建築士名簿」及び「一級建築士事務所登録簿」より国土交通省にて作成

※所属建築士：建築士事務所に所属している建築士

(建築士が設計、工事監理、その他の業務を業として行うときは、建築士事務所に所属していることが必要)

※一級建築士の登録数

366,755人(H29.3.31時点)

添付資料 8

進 学 卒

[illegible]

出典：文部科学省「令和元年度 学校基本調査」

1 6 高等学校等の卒業後の状況(高等学校, 中等教育学校(後期課程), 特別支援学校(高等部))

区分	卒業生数			大学等進学者			専修学校 (専門課程) 進学者		専修学校 (一般課程) 入学者		各種学校 入学者		公共職業能力 開発施設等 入学者		就職者		
	計	男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	男	女
人																	
高等学校																	
平成 27 年	24,598	12,291	12,307	14,428	6,967	7,461	1,211	2,247	305	321	926	432	145	17	3,603	2,323	1,280
28	24,260	12,120	12,140	14,201	6,799	7,402	1,231	1,954	267	398	928	438	145	19	3,687	2,287	1,400
29	24,510	12,358	12,152	14,567	7,038	7,529	1,105	1,809	368	504	894	470	153	12	3,602	2,317	1,285
30	23,896	12,061	11,835	14,207	6,822	7,385	1,006	1,691	396	569	804	400	169	16	3,670	2,351	1,319
令和 元	23,878	12,058	11,820	14,189	6,938	7,251	984	1,883	363	564	763	326	175	11	3,668	2,368	1,300
(設置者別の内訳)																	
国 立	400	206	194	284	144	140	—	1	...	...	...	...	—	—	3	1	2
公 立	15,481	7,510	7,971	8,759	4,131	4,628	662	1,417	...	...	...	...	147	10	2,940	1,855	1,085
私 立	7,997	4,342	3,655	5,146	2,663	2,483	322	465	...	...	...	...	28	1	725	512	213
(課程別の内訳)																	
全日制	22,885	11,506	11,379	14,067	6,872	7,195	897	1,810	345	553	750	322	151	9	3,364	2,170	1,194
定時制	352	218	134	25	15	10	30	24	5	3	3	—	15	1	176	115	61
通信制	641	334	307	97	51	46	57	49	13	8	10	4	9	1	128	83	45
中等教育学校(後期課程)																	
平成 27 年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和 元	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別の内訳)																	
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特別支援学校(高等部)																	
平成 27 年	399	269	130	3	1	2	1	—	—	—	—	—	2	—	112	84	28
28	429	295	134	5	3	2	—	—	—	—	—	—	3	2	134	89	45
29	398	260	138	3	1	2	—	—	—	—	—	—	2	1	115	83	32
30	428	281	147	6	6	—	—	—	—	—	—	—	—	1	150	104	46
令和 元	431	292	139	3	1	2	1	—	1	—	—	—	1	—	176	126	50
(設置者別の内訳)																	
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	431	292	139	3	1	2	1	—	1	—	—	—	1	—	176	126	50
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注1)「大学等進学者」とは、大学(学部)、短期大学(本科)、大学・短期大学通信教育部、大学・短期大学の別科、高等学校の専攻科及び特別支援学校高等部専攻科へ進んだ者である。また、進学・入学かつ就職している者を含む。

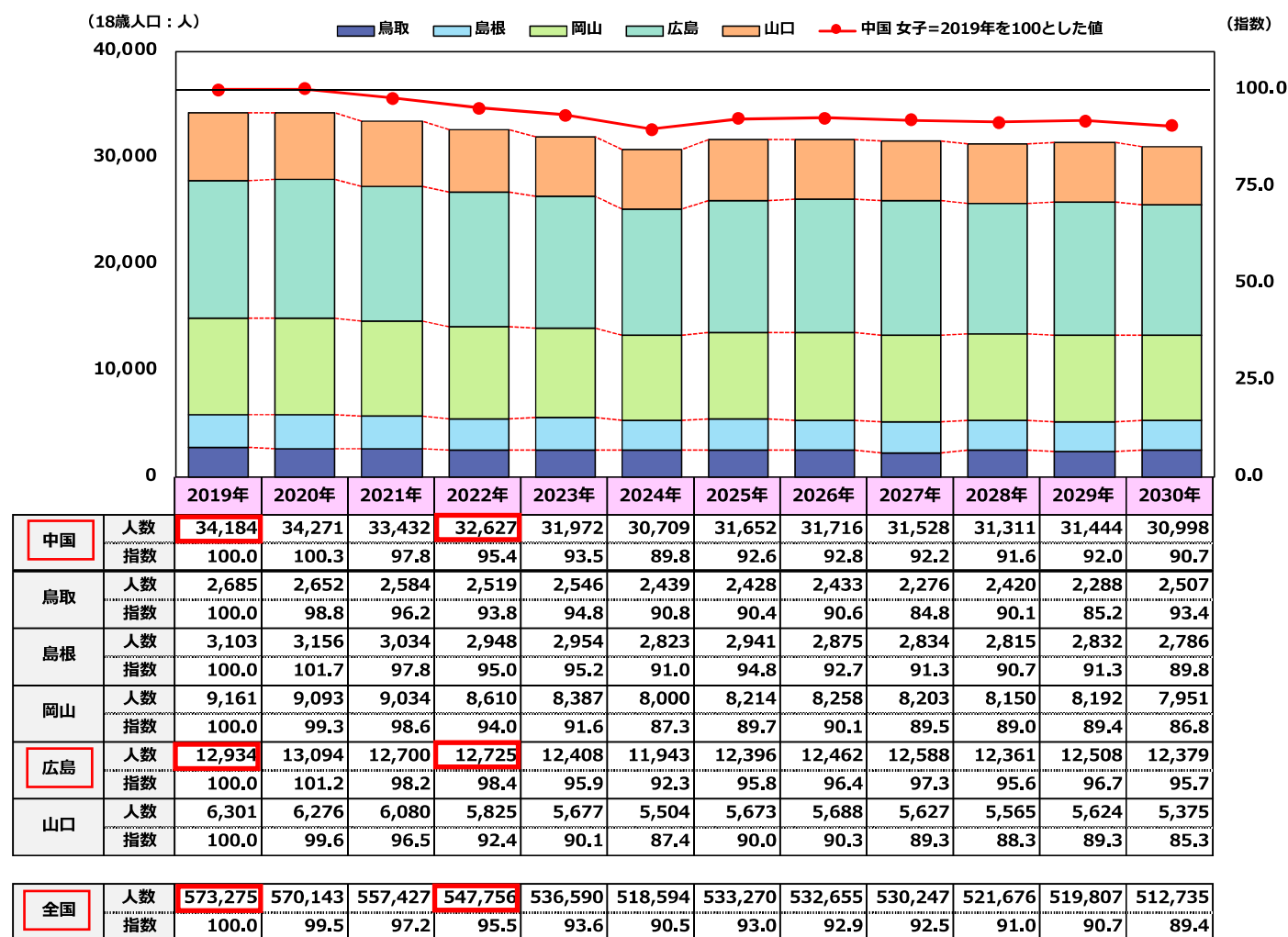
注2)「卒業者に占める就職者の割合」は、卒業生数の合計のうち、「就職者」と「進学・入学した者のうち就職している者(再掲)」の合計の占める割合である。

出典：令和元年度 広島県学校基本調査報告書

18歳人口予測（女子：中国：2019～2030年）

■ 2019年34,184人→2030年30,998人（3,186人減少）

- ・ 女子は12年間で3,186人・9.3%減少し、全国の減少率10.6%を1.3ポイント下回る。
- ・ 2024年に30,709人まで減少し、2026年にかけて1,007人増加した後は、ほぼ横ばいで推移。
- ・ 減少率が高いのは、山口県（2019年比較14.7%）。
- ・ 減少数が多いのは、岡山県（2019年9,161人→2030年7,951人、1,210人減少）。



※データ元：2019～2020年＝平成28～29年度（2016～2017年度）学校基本調査 確報値／2021～2030年＝平成30年度（2018年度）学校基本調査 確報値

リクルート進学総研

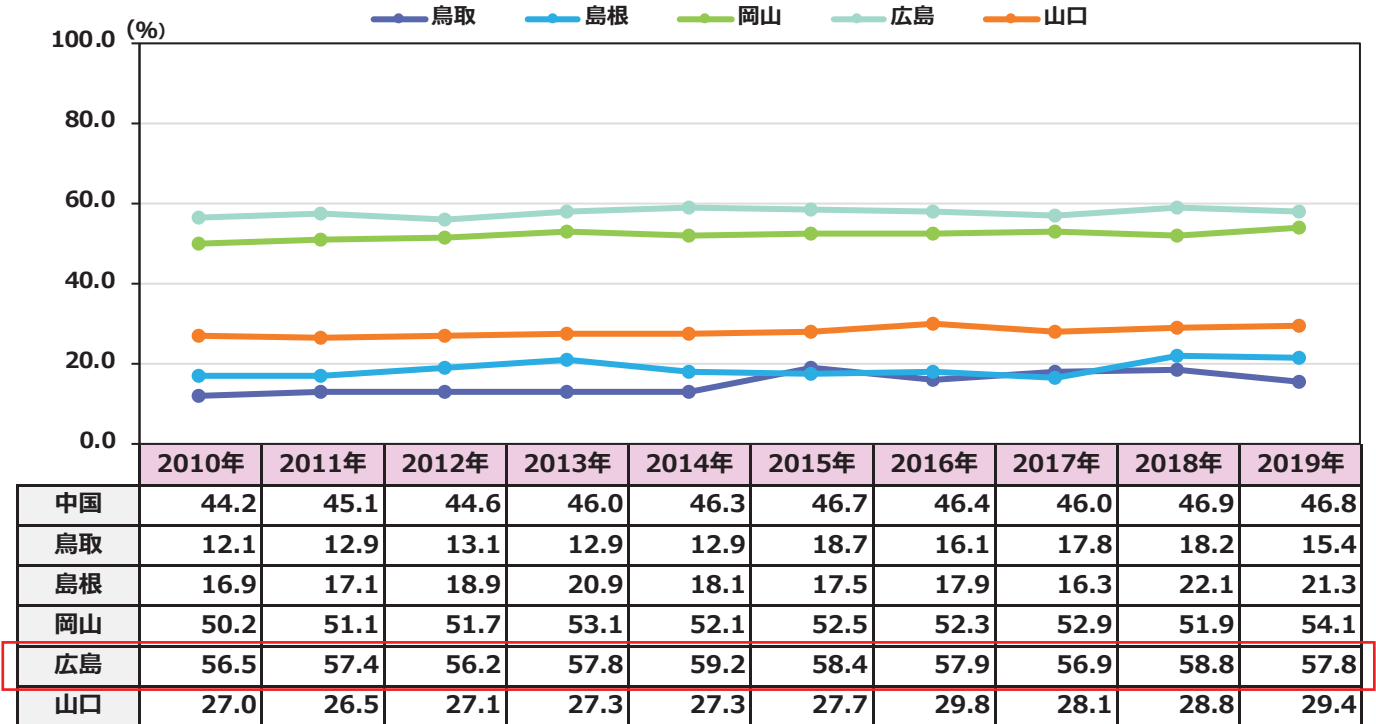
地元残留率の推移（女子：中国：2010～2019年）

添付資料11

■ 大学は、2010年44.2%→2019年46.8%（2.6ポイント上昇）
短期大学は、2010年61.5%→2019年64.1%（2.6ポイント上昇）

- ・ 大学で上昇率が高いのは、島根県（2010年16.9%→2019年21.3%、4.4ポイント上昇）。
- ・ 短期大学で上昇率が高いのは、鳥取県（2010年41.1%→2019年56.3%、15.2ポイント上昇）。

大学女子：地元残留率

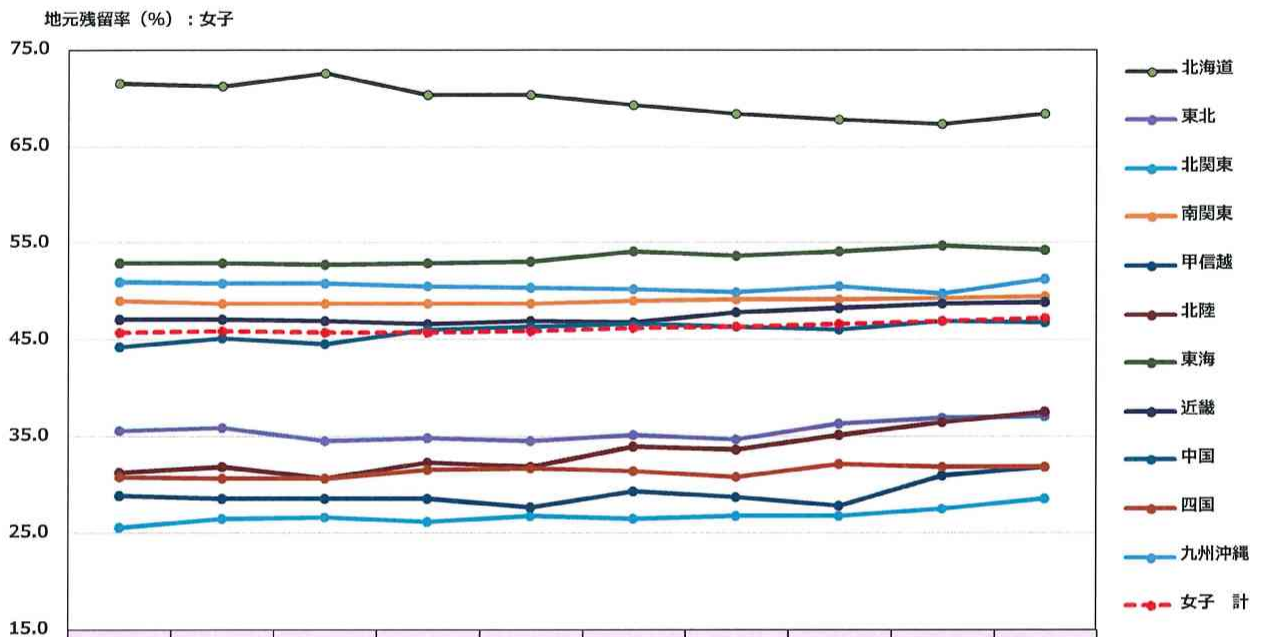


※データ元：2010～2018年＝平成22～30年度（2010～2018年度）学校基本調査 確報値 / 2019年＝令和元年度（2019年度）学校基本調査 速報値
・ 残留率：自県内(地元)の大学・短期大学入学者数のうち自県内(地元)の高校出身の大学・短期大学入学者数の割合（浪人含）

地元残留率の推移(女子：大学入学者数：エリア別：2010～2019年)

■ 2010年45.7%→2019年47.3%(1.6ポイント上昇)

- ・ 女子は2010年45.7%→2019年47.3%と1.6ポイント上昇。
 - ・ 上昇率が高いのは、1位北陸(120.1)、2位北関東(111.3)、3位中国(105.9)。※
 - ・ 10年間で低下したのは北海道(71.5%→68.3%)。
 - ・ 残留率が高いのは、1位北海道(2019年68.3%)、2位東海(54.3%)、3位九州沖縄(51.3%)。
- 注) ※の()内の数値は、2010年を100としたときの2019年の指数



		2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
女子 計	残留率	45.7	45.9	45.7	45.8	45.9	46.2	46.3	46.6	47.0	47.3
	指数	100.0	100.4	100.0	100.2	100.4	101.1	101.3	102.0	102.8	103.5
北海道	残留率	71.5	71.2	72.5	70.3	70.3	69.3	68.4	67.7	67.3	68.3
	指数	100.0	99.6	101.4	98.3	98.3	96.9	95.7	94.7	94.1	95.5
東北	残留率	35.6	35.9	34.5	34.9	34.6	35.1	34.7	36.4	37.0	37.1
	指数	100.0	100.8	96.9	98.0	97.2	98.6	97.5	102.2	103.9	104.2
北関東	残留率	25.6	26.5	26.6	26.1	26.7	26.5	26.7	26.7	27.5	28.5
	指数	100.0	103.5	103.9	102.0	104.3	103.5	104.3	104.3	107.4	111.3
南関東	残留率	49.0	48.8	48.7	48.8	48.7	49.0	49.2	49.2	49.4	49.5
	指数	100.0	99.6	99.4	99.6	99.4	100.0	100.4	100.4	100.8	101.0
甲信越	残留率	28.9	28.6	28.6	28.5	27.7	29.3	28.7	27.8	31.0	31.8
	指数	100.0	99.0	99.0	98.6	95.8	101.4	99.3	96.2	107.3	110.0
北陸	残留率	31.3	31.9	30.7	32.3	31.8	34.0	33.7	35.2	36.5	37.6
	指数	100.0	101.9	98.1	103.2	101.6	108.6	107.7	112.5	116.6	120.1
東海	残留率	53.0	53.0	52.8	53.0	53.1	54.1	53.7	54.1	54.7	54.3
	指数	100.0	100.0	99.6	100.0	100.2	102.1	101.3	102.1	103.2	102.5
近畿	残留率	47.1	47.1	46.9	46.6	47.0	46.8	47.9	48.3	48.8	48.9
	指数	100.0	100.0	99.6	98.9	99.8	99.4	101.7	102.5	103.6	103.8
中国	残留率	44.2	45.1	44.6	46.0	46.3	46.7	46.4	46.0	46.9	46.8
	指数	100.0	102.0	100.9	104.1	104.8	105.7	105.0	104.1	106.1	105.9
四国	残留率	30.8	30.6	30.7	31.5	31.7	31.4	30.8	32.2	31.8	31.9
	指数	100.0	99.4	99.7	102.3	102.9	101.9	100.0	104.5	103.2	103.6
九州沖縄	残留率	51.0	50.8	50.9	50.6	50.4	50.2	50.0	50.5	49.8	51.3
	指数	100.0	99.6	99.8	99.2	98.8	98.4	98.0	99.0	97.6	100.6

※データ元：2010年～2018年＝学校基本調査 確報値 / 2019年＝「令和元年（2019年度）学校基本調査 速報値」より

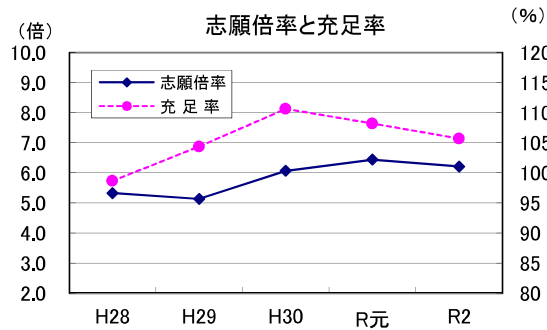
安田女子大学 エリア別志願者・入学者推移

高校所在地		平成28（2016）年度			平成29（2017）年度			平成30（2018）年度			令和元（2019）年度			令和2（2020）年度		
		志願者	入学者	割合	志願者	入学者	割合	志願者	入学者	割合	志願者	入学者	割合	志願者	入学者	割合
広島県		3,597	955	80.5%	3,843	990	78.4%	4,502	909	77.8%	3,921	990	78.5%	4,108	954	77.8%
広島県以外	中国地方（広島県以外）	631	164	13.8%	675	164	13.0%	844	158	13.5%	775	159	12.6%	827	144	11.7%
	四国地方	128	27	2.3%	169	45	3.6%	178	33	2.8%	181	50	4.0%	238	46	3.8%
	九州地方・沖縄県	138	31	2.6%	142	42	3.3%	234	53	4.5%	181	50	4.0%	310	59	4.8%
	その他	58	10	0.8%	79	21	1.7%	108	15	1.3%	81	12	1.0%	140	23	1.9%
	広島県以外合計	955	232	19.5%	1,065	272	21.6%	1,364	259	22.2%	1,218	271	21.5%	1,515	272	22.2%
合計		4,552	1,187	—	4,908	1,262	—	5,866	1,168	—	5,139	1,261	—	5,623	1,226	—

地域別の動向・過去5年間の推移

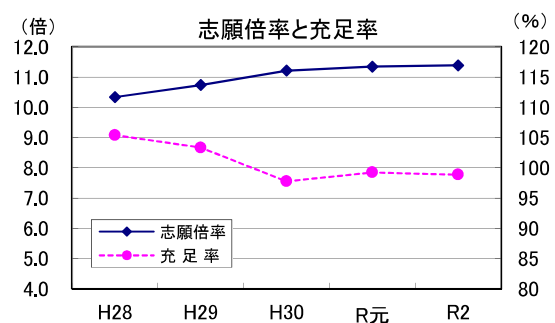
近畿(京都、大阪、兵庫を除く)

年 度	H28	H29	H30	R元	R2
学 校 数	12	12	12	13	14
志願倍率	5.33	5.14	6.07	6.44	6.21
充 足 率	98.66	104.36	110.65	108.20	105.70



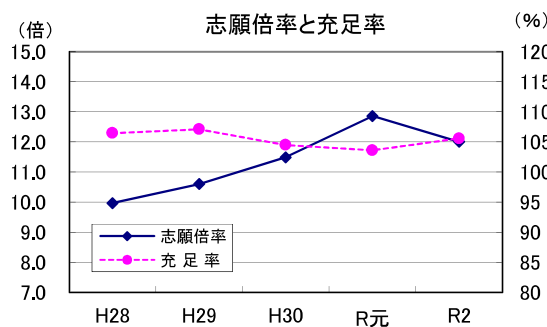
京都

年 度	H28	H29	H30	R元	R2
学 校 数	26	26	26	26	26
志願倍率	10.34	10.73	11.21	11.34	11.38
充 足 率	105.39	103.33	97.76	99.24	98.86



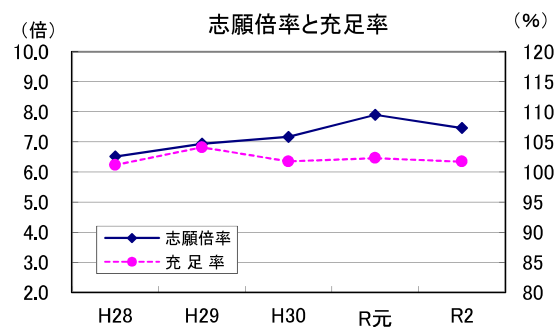
大阪

年 度	H28	H29	H30	R元	R2
学 校 数	50	50	50	50	50
志願倍率	9.97	10.60	11.49	12.86	12.01
充 足 率	106.47	107.10	104.51	103.61	105.60



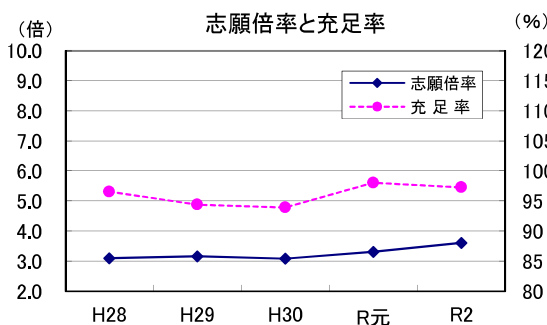
兵庫

年 度	H28	H29	H30	R元	R2
学 校 数	31	31	31	31	30
志願倍率	6.52	6.94	7.17	7.90	7.46
充 足 率	101.18	104.11	101.75	102.30	101.72



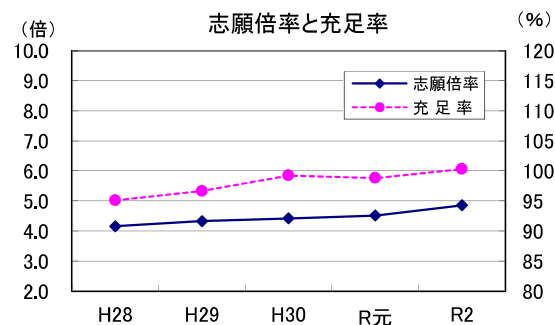
中国(広島を除く)

年 度	H28	H29	H30	R元	R2
学 校 数	21	21	21	21	22
志願倍率	3.09	3.16	3.08	3.30	3.61
充 足 率	96.54	94.39	93.90	98.02	97.25



広島

年 度	H28	H29	H30	R元	R2
学 校 数	15	15	15	15	14
志願倍率	4.16	4.33	4.42	4.52	4.86
充 足 率	95.09	96.64	99.22	98.80	100.29



出典：日本私立学校振興・共済事業団
令和2(2020)年度 私立大学・短期大学等入学志願動向

心理学部現代心理学科 競合校志願状況

大学 学部 学科名	入試名	平成30（2018）年度			令和元（2019）年度			令和2（2020）年度		
		志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
広島修道大学 健康科学部心理学科	前期A日程	72	30	2.4	80	35	2.2	108	38	2.8
	前期B日程	65	28	2.3	67	30	2.2	79	26	3.0
	前期C日程	12	7	1.7	28	12	2.3	58	19	3.0
	前期D日程	63	27	2.3	67	26	2.6	81	27	3.0
	前期E日程	79	33	2.3	75	29	2.5	89	29	3.0
	後期日程	42	14	2.9	73	22	3.3	90	17	4.9
	一般入試合計	333	139	2.4	390	154	2.5	505	156	3.2

大学 学部 学科名	入試名	平成30（2018）年度			令和元（2019）年度			令和2（2020）年度		
		志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
広島文教大学 人間科学部心理学科	前期S日程	35	29	1.2	83	53	1.5	144	51	2.7
	前期A日程	15	14	1.1	58	42	1.3	98	32	3.0
	前期B日程	14	9	1.6	26	16	1.6	39	16	2.4
	後期募集	11	10	1.0	33	15	2.2	24	3	7.3
	一般入試合計	75	62	1.2	200	126	1.6	305	102	3.0

大学 学部 学科名	入試名	平成30（2018）年度			令和元（2019）年度			令和2（2020）年度		
		志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
比治山大学 現代文化学部社会臨床心理学科	一般入試合計	128	60	2.1	128	67	1.9	143	70	2.0

入試名	平成30（2018）年度			令和元（2019）年度			令和2（2020）年度		
	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
一般入試3校合計	536	261	5.1	718	347	2.1	953	328	2.9
	3年間平均								
一般入試3年間平均	735.7	312.0	2.4						

※株式会社旺文社が運営する「大学受験パスナビ」より抜粋・編集

家政学部生活デザイン学科 競合校志願状況

大学 学部 学科名	入試名	平成30（2018）年度			令和元（2019）年度			令和2（2020）年度		
		志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
広島学院大学 人間生活学部生活デザイン学科	前期A日程	67	64	1.0	36	34	1.1	54	47	1.1
	前期B日程	23	21	1.1	8	3	2.7	16	12	1.3
	前期C日程	8	5	1.4	4	3	1.3	11	3	3.7
	後期日程	3	1	2.0	5	5	1.0	6	6	1.0
	一般入試合計	101	91	1.1	53	45	1.2	87	68	1.3

資料14	入試名	平成30（2018）年度			令和元（2019）年度			令和2（2020）年度		
		志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
ノートルダム清心女子大学 人間生活学部人間生活学科	前期／1日目	105	27	3.9	63	28	2.3	74	32	2.3
	前期／2日目	89	24	3.7	50	22	2.3	68	30	2.3
	後期日程	84	9	9.1	62	13	4.7	68	18	3.6
	一般入試合計	278	60	4.6	175	63	2.8	210	80	2.6

入試名	平成30（2018）年度			令和元（2019）年度			令和2（2020）年度		
	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
一般入試2校合計	379	151	2.5	228	108	2.1	297	148	2.0
	3年間平均								
一般入試3年間平均	301.3	135.7	2.2						

※株式会社旺文社が運営する「大学受験パスナビ」より抜粋・編集

家政学部生活デザイン学科・建築デザインコース 競合校志願状況

大学 学部 学科名	入試名	平成30 (2018) 年度			令和元 (2019) 年度			令和2 (2020) 年度		
		志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
広島工業大学 工学部建築工学科	A 日程	291	140	2.0	324	93	3.4	307	162	1.9
	B 日程	84	40	2.0	118	45	2.4	111	44	2.3
	C 日程	7	1	7.0	5	4	1.3	9	2	4.5
	一般入試合計	382	181	2.1	447	142	3.1	427	208	2.1

大学 学部 学科名	入試名	平成30 (2018) 年度			令和元 (2019) 年度			令和2 (2020) 年度		
		志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
広島工業大学 環境学部建築デザイン学科	A 日程	341	84	4.0	308	93	3.2	302	95	3.1
	B 日程	140	39	3.4	123	40	3.0	129	30	3.9
	C 日程	7	3	2.3	6	0	0.0	5	1	5.0
	一般入試合計	488	126	3.9	437	133	3.3	436	126	3.5

大学 学部 学科名	入試名	平成30 (2018) 年度			令和元 (2019) 年度			令和2 (2020) 年度		
		志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
近畿大学 工学部建築学科	前期 A スタンダード	448	135	3	500	163	3	400	139	3
	前期 A 高得点科目重視	269	84	3	319	110	3	264	99	3
	前期 B スタンダード	163	22	6	197	17	10	113	12	8
	前期 B 高得点科目重視	104	21	4	152	13	9	80	8	9
	後期	57	3	15	43	6	7	49	21	2
	一般入試合計	1,041	265	4	1,211	309	4	906	279	3

入試名	平成30 (2018) 年度			令和元 (2019) 年度			令和2 (2020) 年度		
	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率	志願者数	合格者数	倍率
一般入試2校 (3学部) 合計	1,911	572	3.3	2,095	584	3.6	1,769	613	2.9
	3年間平均								
一般入試3年間平均	1,925	589.7	3.3						

※株式会社旺文社が運営する「大学受験パスナビ」より抜粋・編集

安田女子大学求人件数推移

	就職希望者数	求人件数	倍率
平成27(2015)年度	776	1,953	2.52
平成28(2016)年度	842	2,277	2.70
平成29(2017)年度	880	2,657	3.02
平成30(2018)年度	1,067	2,814	2.64
令和元(2019)年度	1,090	2,688	2.47
令和2(2020)年度※	1,197	2,460	2.06

※令和3(2021)年1月18日時点

総務省 2019年就業者統計（一部抜粋）

(万人)

[Ten thousand persons]

年，四半期表 Year and Quarter				15 歳 以 上 人 口		労働力人口比率 Labour force participation rate (%)	就業率 Employment rate (%)	完全失業率 Unemployment rate (%)	
				総 数	勞 働 力 人 口				
					総 数				
				Total	Total	(%)	(%)	(%)	
全 国	男女計	2 0 1 8 年 平 均	2018 Ann.	11101	6830	61.5	60.0	2.4	Whole Japan
		1 ～ 3月	Jan. - Mar.	11101	6753	60.8	59.3	2.5	
		4 ～ 6月	Apr. - June	11104	6854	61.7	60.2	2.5	
		7 ～ 9月	July - Sept.	11101	6854	61.7	60.2	2.5	
		10 ～ 12月	Oct. - Dec.	11100	6860	61.8	60.3	2.4	
	Both sexes	2 0 1 9 年 平 均	2019 Ann.	11092	6886	62.1	60.6	2.4	
		1 ～ 3月	Jan. - Mar.	11092	6822	61.5	60.0	2.4	
		4 ～ 6月	Apr. - June	11092	6897	62.2	60.7	2.4	
		7 ～ 9月	July - Sept.	11093	6911	62.3	60.8	2.3	
		10 ～ 12月	Oct. - Dec.	11093	6915	62.3	61.0	2.2	
	男	2 0 1 8 年 平 均	2018 Ann.	5362	3817	71.2	69.3	2.6	
		1 ～ 3月	Jan. - Mar.	5362	3783	70.6	68.7	2.6	
		4 ～ 6月	Apr. - June	5362	3831	71.4	69.6	2.6	
		7 ～ 9月	July - Sept.	5362	3820	71.2	69.4	2.6	
		10 ～ 12月	Oct. - Dec.	5362	3832	71.5	69.6	2.6	
	Male	2 0 1 9 年 平 均	2019 Ann.	5359	3828	71.4	69.7	2.5	
		1 ～ 3月	Jan. - Mar.	5358	3803	71.0	69.1	2.6	
		4 ～ 6月	Apr. - June	5358	3835	71.6	69.8	2.5	
		7 ～ 9月	July - Sept.	5360	3837	71.6	69.8	2.5	
		10 ～ 12月	Oct. - Dec.	5361	3838	71.6	69.9	2.4	
	女	2 0 1 8 年 平 均	2018 Ann.	5739	3014	52.5	51.3	2.2	
		1 ～ 3月	Jan. - Mar.	5739	2969	51.7	50.6	2.3	
		4 ～ 6月	Apr. - June	5741	3024	52.7	51.4	2.3	
		7 ～ 9月	July - Sept.	5738	3034	52.9	51.7	2.3	
		10 ～ 12月	Oct. - Dec.	5738	3028	52.8	51.7	2.1	
	Female	2 0 1 9 年 平 均	2019 Ann.	5733	3058	53.3	52.2	2.2	
		1 ～ 3月	Jan. - Mar.	5733	3019	52.7	51.5	2.2	
		4 ～ 6月	Apr. - June	5733	3062	53.4	52.2	2.3	
		7 ～ 9月	July - Sept.	5733	3073	53.6	52.5	2.1	
		10 ～ 12月	Oct. - Dec.	5732	3077	53.7	52.6	2.0	
中 国	男女計	2 0 1 8 年 平 均	2018 Ann.	641	385	60.1	58.7	2.4	Chugoku
		1 ～ 3月	Jan. - Mar.	642	380	59.1	57.9	2.1	
		4 ～ 6月	Apr. - June	641	389	60.6	59.2	2.3	
		7 ～ 9月	July - Sept.	641	383	59.8	58.4	2.4	
		10 ～ 12月	Oct. - Dec.	640	389	60.8	59.2	2.7	
	Both sexes	2 0 1 9 年 平 均	2019 Ann.	638	386	60.5	59.1	2.4	
		1 ～ 3月	Jan. - Mar.	639	383	59.9	58.5	2.5	
		4 ～ 6月	Apr. - June	638	387	60.7	59.2	2.4	
		7 ～ 9月	July - Sept.	638	386	60.5	59.1	2.3	
		10 ～ 12月	Oct. - Dec.	637	387	60.8	59.4	2.3	
	男	2 0 1 8 年 平 均	2018 Ann.	306	212	69.3	67.6	2.5	
		1 ～ 3月	Jan. - Mar.	306	209	68.3	66.7	2.4	
		4 ～ 6月	Apr. - June	306	212	69.5	68.0	2.3	
		7 ～ 9月	July - Sept.	305	211	69.2	67.6	2.3	
		10 ～ 12月	Oct. - Dec.	305	214	70.2	68.2	2.9	
	Male	2 0 1 9 年 平 均	2019 Ann.	304	212	69.6	67.9	2.5	
		1 ～ 3月	Jan. - Mar.	305	212	69.4	67.7	2.5	
		4 ～ 6月	Apr. - June	304	212	69.7	68.0	2.5	
		7 ～ 9月	July - Sept.	304	211	69.5	67.8	2.5	
		10 ～ 12月	Oct. - Dec.	304	213	70.0	68.2	2.6	
女	2 0 1 8 年 平 均	2018 Ann.	336	173	51.7	50.5	2.2		
	1 ～ 3月	Jan. - Mar.	336	170	50.7	49.8	1.7		
	4 ～ 6月	Apr. - June	336	176	52.5	51.3	2.4		
	7 ～ 9月	July - Sept.	335	172	51.2	50.0	2.4		
	10 ～ 12月	Oct. - Dec.	335	175	52.3	51.0	2.4		
	2 0 1 9 年 平 均	2019 Ann.	334	174	52.1	51.0	2.2		
	1 ～ 3月	Jan. - Mar.	334	171	51.3	50.0	2.5		
	4 ～ 6月	Apr. - June	334	175	52.5	51.3	2.3		
	7 ～ 9月	July - Sept.	333	174	52.3	51.2	2.1		
10 ～ 12月	Oct. - Dec.	333	175	52.4	51.4	2.0			

中 国 鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県

広島県 新設住宅着工戸数 (平成21年計)

広島県都市局建築課

	合 計	持 家	貸 家	給 与	分 譲	戸 建	長屋建	共同建	木 造	S R C	R C	鉄骨造	C B	その他
県 計	14,545	5,549	5,786	58	3,152	7,344	1,913	5,288	7,782	110	3,272	3,373	1	7
市 計	13,792	5,302	5,472	56	2,962	7,007	1,850	4,935	7,416	50	3,038	3,282	0	6
郡 計	753	247	314	2	190	337	63	353	366	60	234	91	1	1
広 島 市	6,147	1,837	2,474	33	1,803	2,845	534	2,768	2,665	50	2,087	1,343	0	2

※一部抜粋

広島県 新設住宅着工戸数 (速報値) (令和元年分)

広島県土木建築局建築課

作成日 令和2年1月 31日

	合 計	持 家	貸 家	給 与	分 譲	戸 建	長屋建	共同建	木 造	S R C	R C	鉄骨造	C B	その他
県 計	18,845	5,548	6,808	342	6,147	8,855	2,053	7,937	10,604	1	5,089	3,150	0	1
市 計	17,097	5,205	6,393	291	5,208	8,336	1,991	6,770	10,048	1	4,209	2,838	0	1
郡 計	1,748	343	415	51	939	519	62	1,167	556	0	880	312	0	0
広 島 市	8,359	1,647	3,623	8	3,081	3,416	596	4,347	4,063	0	2,932	1,363	0	1

※一部抜粋

職業別有効求人・求職及び賃金の状況（常用） 広島労働局

（パートを除く）

職業	令和2年11月			令和2年11月		
	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人倍率 (倍)	賃金		求職賃金
				求 人 上限賃金 (円)	下 限 賃 金 (円)	
職業計	31,426	27,400	1.15	257,802	194,994	206,868
A 管理的職業	265	118	2.25	322,783	240,769	229,091
B 専門的・技術的職業	7,247	3,569	2.03	278,329	206,973	221,369
07 開発技術者	449	160	2.81	316,909	202,440	256,800
08 製造技術者	171	326	0.52	338,811	211,791	224,098
09 建築・土木・測量技術者	1,168	172	6.79	360,634	220,457	268,462
10 情報処理・通信技術者	749	416	1.80	354,284	222,900	212,167
11 その他の技術者	60	24	2.50	275,047	191,941	225,000
12 医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	202	57	3.54	384,549	284,271	370,000
13 保健師、助産師、看護師	1,317	740	1.78	260,214	208,619	220,357
14 医療技術者	668	273	2.45	259,846	215,070	218,889
15 その他の保健医療の職業	419	223	1.88	220,381	188,371	190,769
16 社会福祉の専門的職業	1,692	433	3.91	221,199	190,846	195,556
22 美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者	82	303	0.27	293,223	194,766	224,815
05.06.17～21.23.24その他の専門的職業	270	442	0.61	258,528	193,051	219,605
C 事務的職業	2,326	6,326	0.37	230,559	183,673	185,856
25 一般事務の職業	1,460	5,500	0.27	207,770	172,629	181,145
26 会計事務の職業	248	379	0.65	258,706	187,145	208,267
27 生産関連事務の職業	175	86	2.03	261,792	193,151	224,286
28 営業・販売関連事務の職業	279	261	1.07	244,354	184,086	215,714
29 外勤事務の職業	2	1	2.00	250,000	188,000	0
30 運輸・郵便事務の職業	145	28	5.18	357,711	271,152	220,000
31 事務用機器操作の職業	17	71	0.24	195,366	169,207	194,286
D 販売の職業	2,976	1,848	1.61	276,636	201,255	216,762
32 商品販売の職業	1,314	1,040	1.26	250,635	186,528	191,692
33 販売類似的職業	59	17	3.47	290,676	219,350	185,000
34 営業の職業	1,603	791	2.03	294,769	211,318	239,796
E サービスの職業	5,841	2,148	2.72	226,234	181,296	203,090
35 家庭生活支援サービスの職業	3	4	0.75	0	0	0
36 介護サービスの職業	2,483	762	3.26	208,756	173,754	212,645
37 保健医療サービスの職業	375	126	2.98	193,100	163,327	179,000
38 生活衛生サービスの職業	897	150	5.98	278,910	199,115	202,500
39 飲食物調理の職業	1,235	538	2.30	224,642	180,495	198,721
40 接客・給仕の職業	655	327	2.00	274,548	207,568	212,459
41 居住施設・ビル等の管理の職業	59	88	0.67	203,955	179,179	189,000
42 その他のサービスの職業	134	153	0.88	208,092	177,403	187,727
F 保安の職業	1,263	136	9.29	204,634	183,746	177,308
G 農林漁業の職業	260	116	2.24	256,732	189,634	203,889
H 生産工程の職業	4,176	2,196	1.90	265,450	187,402	213,541
49 生産設備制御・監視の職業（金属材料製造、金属加工、金属溶接・溶断）	35	40	0.88	307,029	199,940	206,000
50 生産設備制御・監視の職業（金属材料製造、金属加工、金属溶接・溶断を除く）	64	34	1.88	238,693	190,321	242,000
51 生産設備制御・監視の職業（機械組立）	18	21	0.86	288,000	180,000	203,333
52 金属材料製造、金属加工、金属溶接・溶断の職業	1,328	530	2.51	273,349	191,336	226,016
54 製品製造・加工処理の職業（金属材料製造、金属加工、金属溶接・溶断を除く）	643	452	1.42	227,335	176,991	192,203
57 機械組立の職業	448	562	0.80	252,240	181,973	214,222
60 機械整備・修理の職業	950	165	5.76	276,773	189,948	221,600
61 製品検査の職業（金属材料製造、金属加工、金属溶接・溶断）	84	34	2.47	233,840	180,379	200,000
62 製品検査の職業（金属材料製造、金属加工、金属溶接・溶断を除く）	95	21	4.52	195,308	166,851	160,000
63 機械検査の職業	83	29	2.86	229,167	189,667	300,000
64 生産関連・生産類似的職業	428	308	1.39	314,040	195,195	199,524
I 輸送・機械運転の職業	2,918	1,125	2.59	256,085	205,281	231,689
65 鉄道運転の職業	0	3	0.00	0	0	250,000
66 自動車運転の職業	2,394	829	2.89	254,275	207,630	230,215
67 船舶・航空機運転の職業	0	5	0.00	0	0	250,000
68 その他の輸送の職業	94	121	0.78	199,856	178,949	240,000
69 定置・建設機械運転の職業	430	167	2.57	272,831	201,004	237,895
J 建設・採掘の職業	2,583	378	6.83	303,250	202,437	227,971
70 建設躯体工事の職業	476	28	17.00	315,544	209,126	198,333
71 建設の職業（建設躯体工事の職業を除く）	662	141	4.70	307,334	195,285	234,839
72 電気工事の職業	486	113	4.30	286,225	198,312	195,333
73 土木の職業	944	95	9.94	307,373	208,304	254,706
74 採掘の職業	15	1	15.00	243,760	205,750	0
K 運搬・清掃・包装等の職業	1,571	2,901	0.54	227,378	186,119	195,394
75 運搬の職業	773	663	1.17	230,760	190,630	211,565
76 清掃の職業	387	402	0.96	223,225	183,734	170,882
77 包装の職業	43	25	1.72	193,098	168,241	160,000
78 その他の運搬・清掃・包装等の職業	368	1,811	0.20	229,711	180,409	190,225
分類不能の職業	0	6,539	0.00	0	0	213,651
参 福祉関連職業合計	5,127	1,849	2.77	—	—	—
考 (うち介護関係)	3,449	992	3.48	—	—	—

- ・ 広島労働局管内の各ハローワークでの取扱い分による集計。それぞれ学卒及び臨時・季節を含まない。
- ・ 求人賃金は総額、求職賃金は希望手取額による。常用は月給相当、常用パートは時給相当である。
- ・ 求人賃金は、計上月に受理された求人により、上限賃金が最高額の平均値、下限賃金が最低額の平均値による。
- ・ 求職賃金は、計上月に受理（再受理を含む）された求職の希望賃金（最低手取額）の平均値による。
- ・ 福祉関連職業合計とは、職業分類13、144、145、146、161の職業及び介護関係職業（職業分類162、169、351、36）の集計を合計した値である。

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	セヤマ トシ 瀬山 敏雄 ＜平成22年4月＞		医学博士		安田女子大学 学長 (平成22年4月～令和4年3月)

（注） 高等専門学校にあっては校長について記入すること。